

# 全国路地サミット 2008 IN 長野 開催概要報告書

平成 21 年 5 月

全国路地のまち連絡協議会



# もくじ

0 はじめに .....	1
善光寺表参道地区まち歩き	
1 「伝説でめぐる善光寺七小路」 .....	3
2 「お地蔵さまの見守る門前町小路めぐり」 .....	9
フォーラム	
1 開会挨拶 .....	1 5
2 基調講演 .....	1 6
3 第1セッション 「全国路地のまち事例報告」 .....	1 8
4 第2セッション 「長野の歴史と文化を活かしたまち歩きの事例報告」 .....	2 5
5 第3セッション パネルディスカッション 「路地を活かしたまち歩き～新しい観光資源としての路地・小路」 .....	2 9
6 閉会挨拶 .....	3 6
7 交流会 .....	3 7
松代まち歩き	
1 「路地裏探検コース」 .....	3 9
2 松代の街並み写真 .....	4 5
3 松代の街並み写真 .....	4 7
4 文武学校・きもの縁遊会等 .....	5 1
資料編	
プログラム .....	5 3
配付資料 .....	9 9
新聞記事 .....	1 6 7



# 0 はじめに

## 1) 開催趣旨

「全国路地サミット」は、東京十条、大阪空堀、神楽坂、諏訪、静岡新居と開催され、路地への関心が大きくな流れとなってきたことを実感している。

長野市・善光寺には、国宝の本堂や三門だけではない、まわりの宿坊を巡る小路や善光寺七小路などが特有の景観を作り出している。より細やかな観光のあり方を求めて、文化・歴史に注目した門前町ガイドなども始まっている。

また、長野市の南端・真田十万石の城下町、松代は近年、まちづくりの NPO や市民による文化交流活動が盛んに行われてきた。歴史文化財を巡る道筋の整備も進み、江戸時代からの泉水路とともに、観光の資源として注目を集めている。

このサミットを通じて路地・小路を活かした観光、伝説、文化を巡るまち歩きの魅力を探っていきいたい。

## 2) 主催団体等

主催	全国路地サミット IN[長野実行委員会 事務局 (ISHIKAWA 地域文化企画室) 長野市、NPO 長野都市経営研究所、善光寺世界遺産登録をすすめる会、長野郷土史研究会、歴史の町長野を紡ぐ会、NPO 夢空間松代のまちと心を育てる会、エコール・ド・まつしろ倶楽部、ながのまちづくりカフェ、ながのクラッセ、ナノグラフィカ
共催	全国路地のまち連絡協議会
協賛	株式会社日本建築センター、東日本旅客鉄道株式会社長野支社
後援	長野商工会議所、財団法人ながの観光コンベンションビューロー、NPO 日本都市計画家協会、信濃毎日新聞社、朝日新聞長野総局、読売新聞長野支局、毎日新聞長野支局、日本経済新聞長野支局、産経新聞社長野支局、NHK 長野放送局、SBC 信越放送、NBS 長野放送、テレビ信州、abn 長野朝日放送、長野市民新聞、FM ぜんこうじ、INC 長野ケーブルテレビ

## 3) 開催概要

	日 時	内 容	会 場
25日	10:00~11:30	善光寺表参道地区まち歩き	長野市善光寺表参道界限
25日	13:00~17:20	フォーラム	善光寺大本願明照殿
	17:30~19:00	交流会	善光寺大本願明照殿地下ホール
26日	10:00~12:00	松代まち歩き	長野市松代町一帯

## 4) 同時開催

清水隆史写真展「街並み日記」

文武学校「まつしろ・きもの縁遊会」(エコール・ド・まつしろ倶楽部)

「象山地下壕を歩く」(長野俊英高等学校 郷土研究班)



# 善光寺表参道地区まち歩き

## 全国路地サミット2008 IN 長野 善光寺界限まち歩き

2008  
10月25日(土)  
善光寺界限

**善光寺**  
城山公園

**B お地藏さまの見守る 門前町小路めぐり**  
仁王門～堂跡地蔵尊～宿坊の地蔵尊  
～柏崎地蔵尊～梅林庵跡～虎石庵跡  
～むじな地蔵～仁王門  
(案内：長野郷土史研究会青年部)

約300年前までの善光寺本堂跡  
宿坊の地蔵尊(延命地蔵)  
堂跡地蔵尊  
地蔵西小路  
通東小路  
宿坊  
伊勢社  
田島新道(城山県社新道)  
湯福川  
伊勢町天神社  
善光寺町の街道の入口に建つ赤地蔵  
福生稻荷  
越後へ

むじな地蔵  
白蓮坊に宿泊したむじなにちなむ  
大本願  
明照殿  
かどの大丸  
法然上人が滞在したと伝えられる法然堂  
梅林庵跡  
淀川  
延命鼻取地蔵  
樋下稻荷

天から降ってきた仏頭紫雲石がある  
西方寺  
随勝院  
門前農館  
花小路  
孝信様の石碑が残る  
左甚五郎の竜が残る  
源頼朝の伝説「返り橋」  
定尊寺  
本願寺  
長野別院  
善立寺

虎御前ゆかりの石  
虎が石  
武井神社  
虎石庵跡  
雷電が持ち上げたという巨石・矢鳥稻荷  
西宮神社  
行古録稲荷  
御灰所の碑が残る  
熊野神社  
康楽寺  
田面稲荷

**A 伝説でめぐる 善光寺七小路**  
羅漢小路～上堀小路～下堀小路～  
花小路～虎小路～法然小路～桜小路  
(案内：歴史の町長野を紡ぐ会)

善光寺表参道歩きの基礎知識  
「門前町伝説案内」  
小林一郎 著 (長野郷土史研究会 会長)  
定価1,000円

長野の伝説が満載！  
まち歩きが  
一層楽しくなる本！

コース企画・地図製作  
長野郷土史研究会事務局  
〒380-0905 長野市七瀬南部14-7  
電話 026-224-2673 (平日9時～18時)  
電子メール kyodoshi@janis.or.jp

長野郷土史研究会  
全国に会員がいる歴史愛好者の会で、昭和39年から機関誌『長野』を発行。講演会や史跡めぐりも開催しています。

歴史の町長野を紡ぐ会  
平成14年2月、長野郷土史研究会例会から発足。善光寺表参道で、伝統行事の紹介、史跡案内、紙芝居、語り口演を行っています。

明治11年秋の長野



# 1. 「伝説でめぐる善光寺七小路」まち歩き記録

日時：平成20年10月25日(土) 10:00~11:30

テーマ：伝説でめぐる善光寺七小路

案内：歴史の町長野を紡ぐ会

参加者：約100名



集合場所：明照殿入口	むじな地蔵
	
<p>参加人数が多い</p>	
表参道	上堀小路
	
<p>メイン道路。路面舗装と建物がやや合っていないか？ 歩行者が歩きにくい、もう少し歩道部分を増やしてもいいのでは。</p>	<p>入口は細いが一部空地がある。路面が単純なアスファルト舗装。</p>

<p>康楽寺から「ぱていお大門」入口</p>	<p>逆側から</p>
	
<p>路地としては良くできている？左右の壁面がもう少し雰囲気がいいと・・・</p>	
<p>ぱていお大門</p>	<p>広小路</p>
	
<p>空間が人工的か？</p>	<p>駐車場の空間で路地という感じがしない。</p>
<p>長野天神前路地</p>	<p>花小路</p>
	
<p>石畳。もうちょっと園芸的なものがほしい</p>	<p>一部駐車場になっているため意外に広く感じる。</p>

熊野神社	北から定専寺へ入る路地
	
左甚五郎作。看板が必要。	緑が多い。生活感がある。
新小路	虎小路
	
...	神社がよい雰囲気を出している。
	西宮神社下の路地
	
説明があると対流性が出る	石垣がよい

西宮神社から下の路地（前写真上から）



住宅と良い感じが出ている

羅漢小路？



路地らしい？

## 2. 「お地蔵さまの見守る門前町小路めぐり」まち歩きの記録

日時：平成20年10月25日(土) 10:00~11:30

テーマ：お地蔵さまの見守る門前町小路めぐり

案内：長野市郷土史研究会青年部



上西之門町・西院通り		小路と言うよりは建物と建物の隙間		地蔵西小路
	宿坊群			
	地蔵東小路	東之門町・釈迦堂通り		
			宿坊群	
堂跡地蔵を望む		教授院		
				
元善光寺本堂跡		名前も面白いがユースホステルの三角マークが		

<p>門を額縁に</p>		<p>寛喜院</p>	<p>寛慶寺</p>  <p>火事の跡が門に！</p>
<p>城山小学校</p>			<p>小学校脇の水路と石垣</p>
<p>伊勢町天神社</p>		<p>映画転校生の重要な舞台</p> 	<p>伊勢町天神社参道の階段</p>
<p>ガードれるを何とかしたい できれば道路の舗装も</p>		<p>水路脇の小路</p>	<p>水路脇の小路と住宅への橋</p>  <p>鉢植えで風情を演出できる</p>

		田島新道		水路
擁壁を石垣にすれば		田島新道？	市内を展望できる丘	
		水路と擁壁の鳶		地藏庵
善光寺町の街道の入口に立つ		赤地藏	樋下稲荷	
				

		水路の立体交差		水路の立体交差
--	---	---------	--	---------

瑠璃沢（今の戸隠材）を源流とする自然の湯福川と、用水堰として裾花川から水を引くために作られた鐘鑄川はこの場所で交わることになった。地形上鐘鑄川は湯福川の下を流すことになり木樋を架けて湯福川の水を流すことにした。（「樋ノ下」という知名は、この木樋からきている）

大雨の時は木樋をはずし、土砂を鍾鑄川へ流したため川底は埋まり、農民による土砂の掘り上げがおこなわれ、この辺といった土揚場となり、川の両側は小山のように積まれた土砂が南北 200メートルにもおよんだ。

		淀ヶ橋延命鼻取地藏		淀ヶ橋延命鼻取地藏脇路地
--	--	-----------	---	--------------

淀ヶ橋延命鼻取地藏

消火栓マンホール蓋

	
	纏がモチーフ

梅林庵跡		梅林庵跡向かいの長屋		
				
		梅林庵跡		西宮神社脇の路地と石垣
古録稲荷				
				土蔵と石垣
古録稲荷が2項道路に出っ張っている				
映画転校生でこの鏡が重要		嘉門電気商会		嘉門電気商会前路地

		虎石庵跡	虎が石		
					虎が石付近（上から）
		虎が石付近（下から）	虎石御膳ゆかりの石？		
西宮神社			ちよつと交通量が多い		横町通り
元ビニール工場の蔵			竹村陶器店		
					
			庇の瓦とのれん印象的！さゆりスト必見		

# フォーラム

## 1. 開会挨拶

### 1) 実行委員長挨拶：市川浩一郎氏（NPO長野都市経営研究所 理事長）

荘厳な阿弥陀如来さまを背にし挨拶するのは気が引けるが、お許し頂きたい。

全国路地サミット2008 in 長野をここに開催するが、このように大勢の皆様に参加して頂きあらためて感謝する次第である。とくに事例を発表して頂く皆様にあっては遠方からおいで頂いたこと感謝申し上げます。

めまぐるしく変わる社会情勢の中にあっては、私どもの生活は色々な意味で多様化している。このような時代であればこそ、足下に横たわっている地域に目を向けることが非常に大切だ。

これまでの開発はどうしてもハードに偏りがちであったが、まちがもつ歴史を掘り起こし、足下に眠る資源を掘り起こし活かしていくことが非常に重要なことではないかと思う。そしてこうしたことが地域で生活している人間としてのつとめではないかと思う。

こうした視点で今日明日の長野を見て頂きたいと思う。門前町である善光寺と城下町である松代という異なる雰囲気をもつ地区をフィールドとして熱く語って頂きたい。



### 2) 来賓挨拶：服部夏樹氏（観光庁 / 観光地域振興部地域競争力強化支援室長）

観光立国ということで政府をあげて、また官民一体となって推進することになったが、その体制がお粗末であった。このため、国土交通省の総合政策局のなかにあった一部門を、省から少し独立することになり、10月から観光庁となった。

路地や横丁で思い出すのは、かつて外務省の在北京大使館に3年間勤務していたとき、北京市街のなかに胡同（ふーとん）という路地が多くあった。狭い道が土の壁で囲まれていて、伝統的家屋建築である四合院が多くこの胡同（ふーとん）に面し、古き良き北京の面影をしのばせていた。しかしオリンピックで都市開発の荒波のなかでどんどん消えていった。いま観光目的でこれを残そうという動きがある。人力車でまち巡りをするのである。また、実際にまちに住んでみようとして試みている西洋人がいる。

観光立国とは一体何か。それは「住んでよし訪れてよしの国づくり」であり、行って良かったところは住んでも良いということである。観光地域振興課ではどのようなことをしているのか。路地や街並みという視点でいけば、景観形成や電線の地中化を行い、昔の街並み昔の商店街、あるいは、わらぶきの保全などを応援している。また、まち歩き支援、たとえばまち巡りナビプロジェクトと呼んでいるが、携帯でメールを使うとかQRコードの活用などを進めている。

また、この10月1日から行っている観光丁の目玉施策として観光圏をやっている。ライバル関係にあった近隣の観光地同士が連携するのである。2泊3日以上での転泊のすすめである。夕方に温泉地でそぞろ歩きがいい。

重要なことは、人であり地域の方のやる気である。「どれだけアイデアを出せるか」「どれだけ地域から引き出せるか」にかかっている。



## 2. 基調講演 「まち歩きが観光を変える～長崎さるく博でわかったこと」

茶谷幸治氏（フリープロデューサー／元長野さるく博プロデューサー）

長崎市の観光入込客数は、90年は628万人であったのが15年後の05年には500万人に落ち込んでしまった。人口40万人で観光入り込みが約130万人減ると言うことはどういうことか。旅館は、つぶれ商店街はさびれ、もう耐えられる状況ではない。

こうした危機的状況から脱するためイベントを行ってきた。盛り返しもしたが一時的であった。「グラバー園」や「平和公園」「ハウステンボス」では観光客はやってこない。日本のテーマパークは全滅である。東京ディズニーランドオンリーである。

そのような時に思いついたのが「まち歩き」だ。江戸時代の公認の花街といえば、東京の吉原、京都の島田、長崎の丸山であるが、究極はこの丸山で遊んでくれたら良いのにということだ。調べてみると、どうも観光客も市民も長崎のことを良くは知らない。出島、唐人屋敷、しょうろう流しなど他にも色々があるが、誰も知らない。そこで長崎を知ってもらおう。歩いてもらおう。知ってもらうためにはご案内するのがよい。そしてまち歩きになった。

「長崎さるく」は、このような背景から「このままでは長崎はつぶれてしまう」を動機としてスタートした。それは平成16年（2004年）からであり、「金もなければ人もいない」なかでのスタートであった。“さるく”とは長崎の方言であり“ぶらぶら街なかを歩く”といった意味である。となりの佐賀の一部地域では“そうつく”という。

このため“さるく”を使い「まち歩きの博覧会」をやろうと企画した。はたして「まち歩き」で観光客がくるのか。観光のプロは100%「ノー」と言った。市民は「やりたい」と言った。なにが面白いのか。名所旧跡・温泉・観光バスに勝てるのか。しかし今、ほかに途がない。

こうしてパビリオンもなく有名人もない「まち歩き博覧会」を行うことになった。

博覧会では観光客を案内する人が必要である。ガイドブックに書いてないところを案内しようということになった。このためには地元が案内しなければならない。地元が案内すると継続性があり、また生活観光になる。この点が良いのである。だから市民主体でないと成功しないのだ。

「さるく」には、「長崎遊さるく」「長崎通さるく」「長崎学さるく」の3つのまち歩きイベントが用意されてあるが、ガイドさんと一緒に歩く31コースある「通さるく」が最もはやった。「学さるく」は専門家の講座がつく所謂まち遊びである。これで十何万人がきた。これだけの人数で大丈夫なのかと心配されたが、ここで登場するのが「遊さるく」である。これは、ガイドはつかず地図をもって自分かってに歩くのである。この45コースある「遊さるく」を誘発できるから大丈夫なのである。つまり「遊さるく」は「通さるく」を誘発するための手口なのだ。

「通さるく」では1人で15人を見る。本当は4人くらいが良いが、ガイドの数が間に合わない。現在「さるくガイド」は現在500人。将来は2,000人をめざす。これまでガイドになるためには20日間の歴史講座を受ける必要があったが、これを変えてしまった。自分が得意なコースだけでいいということにした。ガイド内容は、詳しい内容ではなく楽しい内容がいい。多くをしゃべらない。

どのようにしてファンを増やしていったか。

長崎を楽しむ人の順番を考えた。まずここに住む市民であり、次に周辺の市町村である。そして



全国の人々である。これを基本として「市民の長崎意識を刺激せよ」「外に向かって自慢せよ」ということになった。お金がないから、市民から各自の縁故者をお願いして観光客になってもらうという市民力広報を行った。また、強い味方であるインターネットというメディア広報を行った。

なぜ、まち歩きによる生活観光が良いのか。

1つ目はこうだ。人は年をとって豊かになると色々考えるようになる。豊かになると人は色々考えるようになる。身近でみると伴侶以外あまり知らない。コミュニティをしらない。だから知りたくなるが中々入っていけない。このような時に頼れるものはふるさとである。そうすると「行きたい」「住みたい」「死にたい」都市をさがし求めるようになる。こうした人は、生産都市よりも生きがい（暮らしがいのある）都市を選びがちであり、結果として都市に要求されることが深くなっていく。生活観光は、このような要求に応える機会を与える。だから良いのだ。



2つ目はこうだ。街なかに見え隠れする資源である「まち遊び」「まち比べ」「まち自慢」について長老が言っていたことを誰が伝えるのか。人はこうした稗史に感動するのである。だから市民が生活観光で人に伝えるのが良いのだ。自分のまちを自分で楽しみ人に伝えるのだ。セントラルパークのニューヨークっ子やハイパークのロンドンっ子は、そこで楽しんでいるから良いのだ。こうした都市が観光都市になり一流都市になる。まち歩きは市民の自分のまち意識を育てる。「さるく博」では短歌や俳句のイベントを行った。その結果、極めてナショナリズムであり、これが良かった。

短歌：1等賞...遠くから来る朋あり長崎を自慢たらたら歩かせており（西部稔さん）

俳句：市長賞...わが町を夏より熱く語るかな（古田かほるさん）

3つ目はこうだ。観光に変化が生じて生きている。団体旅行から少人数や個人旅行へ。物見遊山観光から生活のまちを見て歩く観光へ。コミュニティ・ツーリズムの流行である。一昨年トロントで生涯を終えた評論家であり思想家であったジェイン・ジェイコブズ女史は、快適な都市の4つの条件を「複数機能」「非直線道路」「新旧混在」「人口高密度・多様な生活者」とし、多様性が都市の本質であり活力の源泉であるとした。こうした条件をみたら都市へと観光がシフトしつつあるのだ。

長崎さるく博覧会を行ってわかったことは何か。

それは「観光はまず内需から（市民にとって楽しいまち）」であり、次に「都市を楽しむことが都市観光のすべて（楽しい都市に人が集まる）」であり、最後に「まち歩きこそ最も重要な都市観光要素である（まち歩き＝楽しさの発見）」である。

そして当時の担当課長は、「さるく」で市長になってしまった。

（以上の詳細は、学芸出版社発行の「まち歩きが観光を変える 長崎さるく博プロデューサー・ノート」を購読されたい）



### 3. 第1セッション 「全国路地のまち事例報告」

#### 1) 昨年度開催地報告「文化財を生かしたまちづくり」

静岡県新居町：馬淵豪氏（静岡県新居町都市整備課）

新居町には、江戸時代には箱根と並び最も重要な関所である新居関所があった。新居関所は日本で唯一現存する関所であり国指定特別史跡である。また、東海道53次の宿場町として栄え江戸時代につくられた町割が今も継承されている。

平成11年度に特別史跡新居関跡保存整備計画を策定し史跡整備事業に着手した。そしてその中の大きな課題として、大御門（おおごもん）の復元整備があった。大御門は関所の廃止とともに取り壊され位置すら分からない状況であったが、発掘調査で現在の国道301号内にあることが分かった。

幸いに関所前の国道は事業前にあったため、大御門復元も合わせて事業検討をすることができた。大御門の位置をほぼ確定したところ、大御門が歩道内におさまることが分かり、歩道の機能を確保するよう門を常時開放し一般の通行に供するよう考えた。

この考え方にもとづき、法的条件を確認し、道路管理者である静岡県に道路占用許可を受け復元することになった。

新居町では、こうした復元プロジェクトを進める一方で、旧宿場町内に残る伝統的な建築物257棟を中心に貴重な歴史的な地区として面的な保存継承を進めていくことにしている。また、歴史的町並み景観や豊かな自然環境を保全・形成していくために、これまでの景観要綱を景観法に則った施策に移行し、平成19年4月に景観行政団体になり景観計画策定に向けて準備を進めている。そして、住民のまちづくり意識は高まる一方で、町主催の「まちづくり塾」には多くの人が参加し、かつて芸者置屋であった小松楼をはじめ古い建造物の保存活用に向けた取組みが始まった。

そして平成19年10月、「全国路地サミット2007 in 浜名湖・新居」が住民主体で開催されることになった。そのテーマは「路地文化の創造～“小路”のある暮らし～」であったが、このサミットを契機に人のネットワークがさらに拡大した。

今後は、こうしたネットワークを基本として、新居関所周辺まちづくり協議会（仮称）を組織化し、検討を行う協議会メンバーと、実際に街なかをフィールドに汗をかく検討部会や実行部隊という二層制で、関所周辺まちづくりを進めていく。



大御門：新居関所の西端に関所の出入口となる高さ5mもある大御門があった。発掘の結果、門基礎穴の位置からみて国道301号・町道側へとひろがっていたようだ。

出典：新居町 大御門・船会所・女改め長屋周辺の発掘調査報告書

## 2) 路地のまち活動報告「路地から考える少し先のまちの姿」

別府市：姫野由香氏（大分大学工学部助教 / 福祉環境工学科建築コース）

戦災を免れた別府には8つの温泉がある（別府八湯）。それは別府（べっぴ）、鉄輪（かんなわ）、観海寺（かにかいじ）、明礬（みょうばん）、亀川（かめがわ）、柴石（しばせき）、堀田（ほりた）、浜脇（はまわき）である。

別府温泉に竹瓦温泉館という入湯料100円の銭湯施設がある。市営で木質構造であるが、これを鉄筋コンクリート造につくりなおすという市の計画が浮上した。これに対して市民は危機を感じ何とかしなければならないということで、竹瓦クラブを立ち上げた。これが平成8年8月8日午前8時8分であり、別府八湯独立宣言をした。



のあと、この竹瓦温泉館で、筑紫哲也を呼んでフォーラムを開いた。そして彼はこんなに面白い街や路地空間があるなら、まち歩きをやったらどうかと言われた。そして別府ではまち歩きを、ガイドをつけて行うようになった。

表題は、昨年度に建築設計演習として学生に課したタイトルである。3～4名のグループによって共同制作してもらった。対象地は、かつて長崎市の係長で現在市長となられた田上さんも来られた別府市中心市街地である。

課題のテーマの根底にあるものは、身近な空間を考えることからまちの姿を描き出すことであり、学生には事前に、別府の中心市街地は都市計画や開発といった大きな視点では捉えきれない魅力をもつまちであり、「そのまま残すべきところを超えて形にしてみる」とか「問題解決の視点より魅力を引き出すことに留意する」など、柔軟な方法論で望むようお願いした。

まず現状を捉え、少し先（5～10年程度）にまちの姿が「どうなって欲しいのか」を考え、そのイメージにつなげる提案を建築の設計を通して行うようお願いした。

学生からは以下のような提案があった。

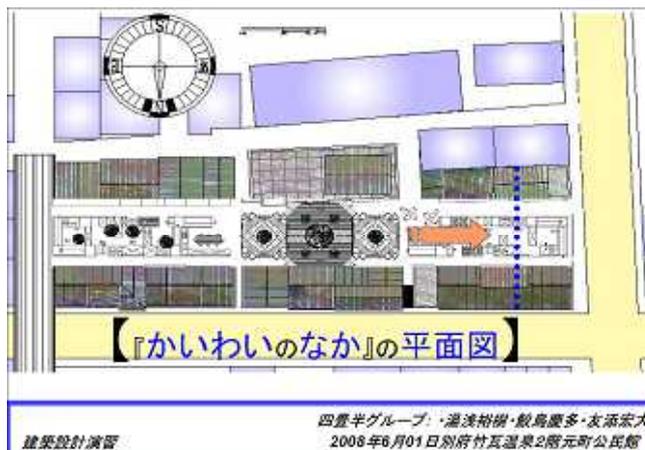
1：「かいわいのなか」...嘗て路地空間が担っていた生活を支える機能のあり方を改めて見直すことにより、路地を介した新しい生活スタイルを提案

2：「1000歩で味わう裏銀座」...銀座商店街の裏＝「裏銀座」という路地空間の魅力向上をめざし、まちに欠けているいくつかの機能を新しい建築により充填することを提案

3：「home」...別府市中心市街地の路地は湯治客や住民が普段着ですれ違い、新しい出会いの生まれる空間であった。その再興のために、滞在期間や年齢、国籍にとらわれない旅人の家（施設）を提案

4：「梅園小路」...対象地域で唯一、別府らしい共同温泉の入り口が面する小さな路地空間において、地域のコミュニティを支える空間創りを提案

5：「裏と表」...裏と表をつなぐ「境界」に、歩く者が裏としての路地の魅力を再認識できる空間創りを提案



今日は1:「かいいいのなか」を紹介する。竹瓦温泉に中央市場がある。戦後引き揚げ者のために住宅供給(4畳半)が行われたが1階部分が市場になっていた。そしてこの中に路地があるが、これをフィールドとした。

この路地のなかに3代続く、ふく屋というおでん屋がある。ここは路地を挟み厨房とお店部分が分離している。このため忙しくなると路地を頻繁に横切ることになる。学生はここが行き交うところ、かいいいと捉え、ここに4畳半の新しい生活スタイルを提案した。

### 3) 路地のまち活動報告「観光のもつ力」

新宿区神楽坂：坂本二郎氏(NPO粋なまちづくり倶楽部・観光担当)

私は神楽坂でガイドをやっている。ガイドは難しい。人格的なところまで評価しなかなければならない。ということで東京商工会議所はガイドを認定するのではなく、商工会議所がNPOを認定し、NPOがガイドを認定することになった。責任はNPOということになった。

神楽坂を中心にJR山手線一帯の地域性をみると、おおざっぱに言えば神楽坂より東方面は下町であり、西方面は山の手である。神楽坂は山の手に属し江戸時代は武家地であった。

大正12年9月の関東大震災で、銀座、新橋、日本橋が大きな被害を受け、神楽坂は一時的に避難の場所となり、戦後までは山の手随一の繁華街であった。ここまでは良かった。

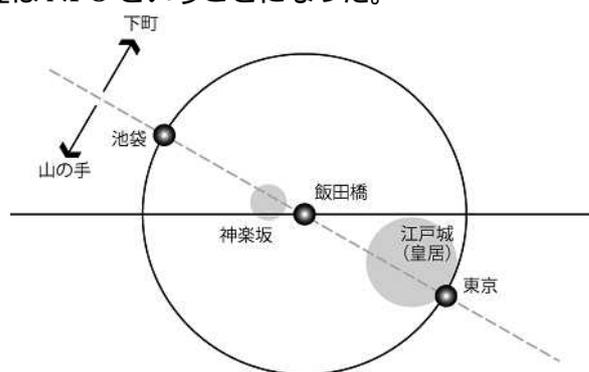
しかし、此度の戦争で東京は灰燼にきし、東京の構造が変化した。東京はターミナル文化に変容した。それは新宿駅であり、渋谷駅や池袋駅である。繁華街はこうしたターミナル駅を中心に栄え、モノもヒトも西へと移ってしまった。東においても東京駅や上野駅に遮られ、神楽坂の位置する山手線の中までは人も物も入ってこなくなった。トホホ

神楽坂はこうした余り恵まれない環境にあるが、ここ3~4年、観光の復興の兆しがあり、宿泊型ではないけれど、神楽坂のしつらえの路地でまち歩きをする人が増え始めた。

神楽坂最寄りの飯田橋駅はJR2本(中央線・総武線)と地下鉄4本(有楽町線・東西線・南北線・大江戸線)が集中し東京は山手線の中心に位置する。このため、すごく便利であり日帰りでのもち歩きで楽しめるのである。

神楽坂はかなり長い間、業務地であった。弁護士事務所とか設計事務所とか印刷業などサービス業が多かった。このため昼間人口型の街となり土曜と日曜がダメな商店街であった。しかし、この3年くらいで土曜も日曜も、まち歩きで劇的に人が増え始めた。観光というのは本当に力があるものだと思った。ただし力があるものはこわい面もある。4年前に東京都が観光まちづくりプランナー塾をつくった。私もそこに3年間通って観光について学んだが、失敗事例を多く学んだ。神楽坂は小さいまちである。人口は2,900人である。このような街でも東京の人気スポットになれたという実績をみなさんに伝えられたかと思う。

私がやっているガイドは有料である。観光は産業であり経済活動である。これまではひっそり



やっていたが、これからが大変だと思う。一方で、イベントだけの無料のコンシェルジュチームがある。この2本だてで神楽坂の現在の観光を担っている。

#### 4) 路地のまち活動報告路地のまち活動報告「人と人を結ぶモーニングウォーク」

飯田市：牧野忠彦さん（りんご並木のまち飯田モーニングウォーク代表）

飯田市は人口105,000人で、長野県で4番目に大きい都市である。長野市、松本市、上田市に次ぐ。有名なのは人形フェスティバルだ。全国から世界からくる。

飯田の路地は裏界線（りかいせん）という。観光客をいかに裏界線に誘導するかをずっと研究している。

昭和22年（1947年）に旧市街地の8割を焼き尽くす大火があった。そして大火の復興から生まれたのが「りんご並木」であり「裏界線」であった。

りんご並木は防火帯である。地元中学生が復興のシンボルとして47本を植え、飯田市民に夢と希望を与えた。現在は40本ある。浜松市にフルーツパークというのがありりんご並木があるが、飯田市をモデルにつくった。飯田市から100本のリンゴの苗を送った。

裏界線は防災用通路である。各宅地から土地を背割りして1mずつ供出してもらい、密集住宅地に幅2mの消防活動空間と避難路に資する通路ができた。旧市街地に約50本・総延長5kmある。

平成15年（2003年）のりんご並木誕生50周年を機に、「りんご並木活用プロジェクト」を開始した。すなわちモーニングウォークの実験開始である。11月29日（土）に、りんご並木周辺を歩いたあと、朝食をとりながら親睦を深めるイベントを行った。

ナイトとか浴衣もあったが、モーニングに落ち着いた。こうした検討を重ね、平成16年（2004年）4月、モーニングウォーク実験（その2）を行った。りんご並木周辺にある桜の名所～古木の桜で有名であるが、これを愛でて歩いた。

こうして本格的なウォーキングを開始することとし、第1回は平成16年5月9日（日）に行い、このあと毎月第2日曜日の朝7時集合・出発とした（ただし1月と2月は8時）

以降、平成20年（2008年）10月12日（日）まで一日も休まないで54回を実施した。宿泊する人も参加する。毎回テーマを設けてコースを設定した。特別講師をお願いする場合もあった。

コースは例えば、さくらウォーク「飯田の名桜をめぐる」、「商店街っておもしろい！看板建築？」（講師：中心市街地活性化係長の遠山広基さん）、「城下町の寺院をめぐる」（講師：飯田市歴史研究所研究員の金澤雄記さん）、「飯田線の寺院をめぐる」（講師：東海旅客鉄道株式会社飯田支店の大阪係長）、「仏教美術の魅力にふれる」（講師：飯田市美術博物館研究員の織田顕行さん）



#### 5) 路地のまち活動報告「辻と小径のまちづくり～五感に響く・心にやさしい寺の町」

諏訪市：小口秀孝氏（法光寺住職/寺のまち「辻と小道」事業代表）

街並みを形成する重要な要素である辻と小径は、人々の暮らしが息づき、笑いと涙と人情が交錯するまちのもう一つの顔である。

諏訪市は、路地裏の景観を保護するために、この辻と小径をいかした独自のまちづくり事業を平成19年度(2007年度)から展開している。それが「辻と小径のまちづくり支援事業」である。

対象区域内の土地と建物の所有者の2/3の以上の同意が必要であり、協定を結んで自主的に管理しなければならない。しかし事業の限度額は何と約1,000万円もあり、補助率は6分の5と手厚い。

この初事業の対象は、諏訪市の寺町と呼ばれる場所であり、500m位の区間に6~7のお寺がある。ここを範囲にした。具体的には法光寺と貞松寺の間の約80mと、法光寺と正願寺の間の約80m区間である。寺の風情をいかした和風を基調とした景観づくりを進めるため、ブロック塀を木製の塀に替え、住宅の壁を改修した。消防屯所は塗り替え窓を格子に改装した。

また対象区域では、建物の高さ・色彩・材質、塀の形状・色彩・材質、屋外広告や自動販売機の設置などに関する制限を設け、協定を結んだ。

そして寺の横を流れる小川のせせらぎや、木の枝にとまる小鳥の鳴き声までが地域の資源と捉えるようになった。こうした街づくりの地産池消というか、その地域にあうものを発見し、その地域にあうものを使って、そしてその地域のみなさんに地域の良さを分かってもらうことが大切だ。

この景観整備は、まちづくりの最初の仕掛け部分と考えている。仏をつくって魂を入れずではためであるから、外観はできたのでこれからが本番である。来年は、辻々に残っている物語をいかした何かを行いたいと考えている。

仏教語で五感というのがある。それは、「げん・に・び・ぜつ・しん」(眼・耳・鼻・舌・身)であり、この五感で風景を感じとり、これを最終的に「い」(心)で感じて、そこに住んでいる人の心が優しくなる、こういうことが街づくりの基本ではないかと思うようになった。

#### 6) 次回開催地報告「近隣住環境計画を活用した路地を活かしたまちづくり」

神戸市：松原永季さん(スタジオ・カタリスト代表)

今日は、市内各地での取組みについて紹介する。

路地はすばらしい。しかし住んでよしという点では不安がある。安全性を考えると、火事が来たらどないなのか、自然災害があったらどないなのか、地震がきたらどないなのか、といったこと。これを大きな都市計画たとえば再開発などでやろうとしても、中々生き残ってこないだろう。それで、なんとか合法的に路地が残せないかという視点でやってきた。

神戸市の路地は、耕地整理や区画整理後の街区内路地、山麓スプロール地帯の路地、漁村集落の路地、そのほか旧集落内路地や大邸宅敷地周辺路地などがある。



( 1 ) 長田区山麓市街地でのアプローチ

戦後できたまちで、割と無計画にできたところである。住宅がスプロールしこの中に路地ができていった。

神戸大学、コンサルタント、行政（区）が合同で研究会を立ち上げ、地域のふれあいまちづくり協議会にアプローチした。第 1 段階のアンケート調査が終了した。

この 10 年から 20 年の間に空き地が増えてきた。法的に難しい道路が多い。空地の管理が重要であり、このためコミュニティの場として地域管理をめざす。

( 2 ) 垂水区斜面密集市街地でのアプローチ

神戸市の西の方にあり明石市に近い位置にある。昭和 30 ~ 40 年代に無計画に小規模に広がったまちである。現在、事業は手待ち状態にある。

まちづくり協議会が中心となり、第 1 段階は地区レベルの防災計画、第 2 段階は街区レベル（自治会レベル）の防災計画を策定した。

この計画に沿って、建替促進のため「まちなか防災空地整備事業」により老朽家屋を除却する。また、避難路確保のため行き止まりは空地を公園にして行けるようにする、などを目標としている。

( 3 ) 長田地区駒ヶ林地区での近隣住環境計画

駒ヶ林地区は古くからある漁村である。路地あつての駒ヶ林であり、路地以外はそれほど古い建物が残っているわけではない。このため地域には何とか路地を残したいという思いがある。

建築基準法が建替えのネックになっており、道路の中心から 2 m セットバックとか、建ぺい率 60 % を守ると、敷地や建物が小さくなってしまいうため建替えが事実上できないケースがある。そのため外へ出て行くということになって流出口が増加する。特に若い人の流出が顕著である。

そこで近隣住環境計画を策定し、この計画に沿ってゆるやかな更新を進めている。

例えば「建築基準法上の道路でないこの路地は、避難等の安全性のため現状の幅員の確保に努め、建築時には路地中心から 1 . 3 5 m の空間確保に努める。...」、「この路地は建築基準法 4 2 条 3 項の道路で、幅員は 2 . 7 m として指定されています。...」、「この路地は建築基準法 4 2 条 2 項の道路で、街区内への緊急車両の進入確保などのため幅員 4 m とします。...」など普通は最低で 4 m になるが、主なものだけ 4 m で後は 2 . 7 m でもいいではないかということになった。これが何故できたか、神戸市が特定行政庁として緩和してくれたからである。現在、権利者と話をしているところである。

( 4 ) 梅ヶ香地区・細街路整備とまちなか住宅

旧国鉄所有地の不法占拠の清算からスタートした。不法占拠建物とその周辺路地を神戸市住宅供給公社が事業用地として活用することにした。

公社がコンペにより事業者を決定し、コンペ当選作品である住宅を建設し分譲する。道路は市に移管する。

長田区役所が支援施策と道路整備を行う。また地元調整をコーディネートする。

現在 9 戸完成し、7 戸契約した。

(5) 野田北部地区・路地まる洗いプロジェクト

阪神・淡路大震災で地区の半分が焼失した。このため地区の東半分（海運2・3丁目）だけが区画整理された。

一方の残された西半分（本庄・長楽町）については、区画整理される海運2・3丁目とのまちなみの差異を避け、まちを一体として復興するため、街並み誘導型地区計画と街なみ環境整備事業を活用することとした。

平成9年の事業開始から10年を経て28路線を完了させ平成19年3月に事業完了となった。これにより対象地区内のほぼ全ての路地を美装化し、震災後もっとも早くまちを復興した。

そのような中、地域のみinnで検討し決めた地下自由通路が日々汚れていくのがとても辛く、なんとかならないものかということで、「鷹取駅自由通路まる洗いプロジェクト」が開始された。

そしてこれが路地に展開されていく。復興基金の助成事業の支援を受け、毎月第1日曜日に、地元のNPOとも連携して汚れの多い路地から順次まる洗いしている。

(6) 来年の神戸サミットに向けて

来年度の神戸サミットに向け、平成21年5月か6月ころに、(仮称)関西・路地サミットを開催する予定である。このため関西周辺での「路地のまちづくり手法」を整理していく。

今日は酒をもってきた。地震で被害を受けた灘五郷である。交流会で呑んで欲しい。

#### 4. 第2セッション 「長野の歴史と文化を活かしたまち歩きの事例発表」

##### 1) 「善光寺門前は伝説の町、映画の町」

小林玲子さん（歴史の町長野を紡ぐ会代表）、小林竜太郎（長野郷土史研究会青年部長）  
ようこそ長野へ

歴史の町長野を紡ぐ会は平成14年(2002年)に、50年くらいの歴史のある長野郷土史研究会から発足した。「郷土史の視点に立って町の活性化に寄与」「善光寺表参道(長野駅～善光寺)の史跡案内」「善光寺と門前町に伝わる伝説の口演(語り、紙芝居)」を行っている。

善光寺表参道のまち歩きコースは、3つある。



##### (1) 善光寺表参道七福神めぐり

平成5年(1993年)長野郷土史研究会が制定した。前回の平成15年(2003年)の善光寺御開帳から歴史の町長野を紡ぐ会が案内している。そのときの御開帳には、2ヶ月で635万人きた。

長野駅から善光寺までの約3kmであり、それは、一番・寿老人(かるかや山西光寺/北石堂町)、二番・大黒天(大国主神社/南県町)、三番・福祿寿(秋葉神社/西後町)、四番・弁才天(往生院/権堂町)、五番・布袋(御本陳藤屋/大門町)、六番・恵比寿(西宮神社/岩石町)、七番・毘沙門天(善光寺世尊院釈迦堂/元善町)である。

6年間案内した。JR西日本でも吉永小百合で人気が出たコースである。

##### (2) 善光寺門前七稲荷めぐり

七福神めぐりだけかという声が聞かれるようになったため、平成16年(2004年)に七稲荷めぐりをつくった。伝説を語りにした。

それは、長野駅からスタートし、一番・千石稲荷、二番・刈萱稲荷、三番・於菊稲荷、四番・田面稲荷、五番・矢島稲荷、六番・古録稲荷、七番・豊田稲荷、番外・福生稲荷である。



##### (3) 善光寺門前七天神めぐり

七稲荷めぐりに続き、次の年に七天神めぐりをつくった。

それは、もんぜんぷら座前からスタートし、一番・島の天神、二番・長野天神、三番・立町天神社、四番・桜枝町天神社、五番・上西之門町天神社、六番・伊勢町天神社、七番・新町天神社である。古い信仰なので何れも善光寺の近くにある。

なぜ7にこだわっているのか。もともと江戸時代から善光寺界限には7名所というのがあった。7というのは寺であったり神社であったり小路であったりする。7×7=49という名所というのがあり、これをヒントにした。

こうした事業の柱はまちづくりにあり、「文化遺産や行事の保存と継承」「表参道と界限の新しい魅力の発掘と発信」を基本に置いた活動としている。

善光寺門前は映画の町である。

平成19年(2007年)6月に公開された、大林宣彦監督による映画「転校生 さよならあなた」の舞台となった。歴史の町長野を紡ぐ会はロケ地めぐりに協力し、長野郷土史研究会青年部では、大林監督の故郷である尾道と長野の比較などの行事を実施した。

映画には、坂や階段のある道、宿坊の立ち並ぶ道、曲がりくねった道など、たくさんの路地が登場する。大林監督は「50年後の長野の子どもたちに見せたい映画」とするため長野の路地ばかりを撮影していた。

平成21年は善光寺御開帳である。これをきっかけに、歴史の町長野を紡ぐ会は、門前町を歩いて散策できる回遊型のまちづくりをめざしたい。



## 2)「城下町松代まるごと博物館 - 路地の魅力発見」

丸山日出夫さん(NPO 法人夢空間松代のまちと心を育てる会会員 / 長野県文化財保護指導委員)

### (1) 松代の概要

長野市松代町は人口2万人。善光寺とは12km離れている。年間30万人の観光入込客がある。参考まで、善光寺は年間400~450人である。

上杉武田の川中島合戦の史跡、真田十万石の城下町の面影、幕末期に開国を唱えた先覚者佐久間象山、松代藩の財政再建に取り組んだ「日暮硯」の恩田木工、日本初の舞台女優である松井須磨子、童謡おさるのかごやの作曲家である家海沼実、硫黄島の戦いの最高指令官である栗林忠通中将、などを輩出

近年、第2次世界大戦時における大本営地下壕跡は国の戦争遺跡指定に向けた調査が行われ注目を浴びてきている。

松代駅は大正11年にできた木造3階建てである。

### (2) NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会の発足

平成12年に松代地区中心市街地活性化基本計画ができ、その計画を行政任せにしないで住民参加で進めようと、一般住民有志に呼びかけたところ100名が賛同し、平成13年6月に「法人夢空間松代のまちと心を育てる会」が発足した。

従来の肩書き偏重の組織づくりから、すべての肩書きをはずした、フラットなネットワークの誕生であった。



### (3) 松代探訪による魅力発見

「武家屋敷のお庭拝見」「お寺めぐり」「町家街並み路地めぐり」などのイベントを継続的に開催していくうちに、町内外から大勢の参加があり、今まで気づかなかった松代の魅力を再発

見していった。「松代は駄目よ」といていた人々が数年して「松代はすばらしい」という意識転換が起こっていった。

こうした中、手つかずであった江戸時代の名残をとどめる商人町の町家についての取組み機運が高まり、平成14年に街なみ環境整備事業を導入し、町家の街並み整備へと進んだ。

#### (4) まち歩きルート開発によるガイドブック発刊と、まち歩きの普及

年10回程度の散策会を通じて地域資源に関する情報を収集し、点から線、線から面にしていくために散策ガイドブックを発刊した。そして松代全体をまるごと博物館として活性化することを心がけてきた。

現在までに「信州松代夢空間めぐり」「遊学・雑学・松代ウォーク」「山里めぐり西条」「山里めぐり東条」「寺めぐりスタンプ集印帳」「ゆったり町家めぐり」「のんびり武家門めぐり」「松代の建物36選」などを発刊した。

まち歩きを楽しくするため、松代高校の生徒さんの協力を得て、32の寺めぐりスタンプラリーを整備した。また、平成20年には、街なかに解説版を20カ所設置した。

#### (5) そのほかの実践

登録文化財推進委員会を結成し100カ所を目標に、国の登録有形文化財に登録する運動を通じて、歴史的建造物を保存し活用する取組みを進めている。現在までに26カ所51件が登録されている。

松代ゆかりの人物で社会的に活躍した人を発掘し、これを広くアピールするため、案内板の設置や冊子への取りまとめなどを進めている。将来は、松代人物館の設置をめざしている。

さまざまな散策会にはできるだけ、子どもたちの参加を促している。散策ガイドブックは子ども向けも作成し、学校で活用してもらうなど次世代育成に心がけている。

#### (6) まちづくりネットワークの広がり

平成14年から、3月3日から4月3日までの月遅れのひな祭り「松代でひなまつり」を開催することにした。当初は25カ所の展示だったのが現在は、平成20年には84カ所とまちなか全体に広がりがでてきた。

平成16年度に、観光都市をめざし「遊学城下町」「エコール・ド・松代」を合言葉に、松代を全国ブランドに押し上げるためのキャンペーンを行った。観光客は30万人から80万人にふえた。

平成18年から、長野電鉄沿線の松代・須坂・小布施・中野・山ノ内の5都市連携で、3月3日から4月3日の一ヶ月にわたり「ぶらり北信濃ひなめぐり」を開催し首都圏からの観光客を入れ込んだ。

平成19年に、「神奈川大学・松代町・まちづくり研究所」を松代に開設した。国の登録文化財推進のなかで同大学の建築学科の西和夫先生との連携が深まり、NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会と共同し、まちづくり拠点の強化を図った。

#### (まとめ)

合併以来失っていた自治エネルギーが今また再結集してきた。地域の自然や歴史、文化をし

っかり掘り起こして現代によみがえらせて新たな地域文化を創造して次世代につなげていきたい。

## 5. 第3セッション パネルディスカッション

### 「路地を活かしたまち歩き～新しい観光資源としての路地・小路」

パネリスト : 茶谷幸治氏 (フリープロデューサー)  
姫野由香氏 (大分大学工学部助教)  
坂本二郎氏 (NPO粋なまちづくり倶楽部・観光担当)  
小林玲子氏 (歴史の町長野を紡ぐ会代表)  
香山篤美氏 (NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会事務局長)

コメンテーター : 今井晴彦氏 (全国路地のまち連絡協議会世話人)

コーディネーター : 石川利江氏 (ISHKAWA地域文化企画室代表)

(コーディネーター-石川氏)

昨年のサミットの時、神戸の松原さんとじゃんけんをし、勝ったのか負けたのか良く分からなかったが、今年長野開催ということになった。予想以上に集まって頂き驚いている。みなさん聞き疲れておられるようなので、3分内で感想でもPRでもして欲しい。



(会場：新潟\_\_池田氏)

皆様のお手元にあるのは、我々路地連のパンフレットである。丹精をこめて丁寧につくった。いつかサミットを開催したい。パンフを持ってきているので見て欲しい。



(会場：岡山三味線横丁\_\_大西氏)

私はまだ入会1年の新入生。元料亭や蔵を改造し、江戸時代の鉄問屋と造り酒屋のものを展示している。そろそろ仕事が引き継げれば時間をさき、「まち歩きがまちを変える」をテーマに活性化をやっていきたいと思っている。



(会場：北区\_\_荒木氏)

北区の道路公園課に勤務しております。第1回全国路地サミットを開催した北区(十条)からきた。

(コーディネーター-石川氏)

パネリストの方にききたい。この長野をどう感じたか。



(パネリスト茶谷氏)

日本の地方というのははすてたものではないと思った。もう東京や大阪は面白くない。どうしてこれまで取り扱われて来なかったのか。これから取り返していかなければならない。ここには豊かな文化がある。この文化を伝承するためには、みなさんにがんばりがないとダメ。これにすぎるしか手はない。



(パネリスト姫野氏)

カメラを構えなくなる場所というのがある。“心いき”というのか。思わずシャッターをおろしたくなるまちだ。今日歩いたまちにもあった。



(パネリスト坂本氏)

ここ長野は古い建物がいろいろ残っていてすばらしい。神楽坂は空襲で燃えてしまい何も残っていない。観光資源は何もない。だから最も古くても60年の建物しかない。ただし道は残った。

有名になったのは、テレビのおかげだ。木曜10時からフジTVで放映中の、倉本総脚本の「拝啓、父上様」は神楽坂の料亭坂下を舞台にした物語だ。

神楽坂のまちづくりの良いところは、まちとびフェスタをやって「外案」つまり外の人の意見を柔軟に取り入れている点だ。地域内の人の意見ではない。これが視野を広くしてくれる。まわりには神楽坂を労ってくれ、お節介をやいてくれる人がたくさんいる。その意味では街は多少弱い方がいいかも知れない。



(パネリスト小林氏)

みなさんの話を聞いていて、カルチャーショックを受けた。話されるみなさんが自分の地域を自慢するのがいい。他の人に伝えたいというのがいい。

観光客が長野にきて、善光寺でほんの何分かのお参りをして帰るだけで終わらないよう、色々な“めぐり”を用意した。大林宣彦監督は「これが長野だ」と言わんばかりに裏路地ばかりを撮影された。“めぐり”には裏路地が多く含まれる。今日のみなさんの路地やまち歩きの話聞き、あらためて長野には色々な良さがあることを知った。



(パネリスト香山氏)

松代は昭和41年に、周辺市町村とともに長野市に合併し市の周辺地域となったため、住民の

声が行政に届きにくくなり、住民の自治エネルギーを発揮できる場がなくなった。素晴らしい歴史や文化があるのにいかしきれていなかった。

そうした中、平成5年3月に長野高速道路が開通し長野IC松代地区にでき潜在性が高まり、平成12年に松代地区中心市街地活性化基本計画が策定され、この計画を進めるために100人のまちづくり有志が動き始めた。

こうした地域のがんばりにより外から大勢の人がくるようになった。そして外からきた人は路地裏を見て感動している。

(コメンテーター今井氏)

ここ長野や松代には、ものすごく文化資源があって良い。これで観光ということだけけれども、一方で世の中には、ゴミみたいな街でがんばっているところがある。この点、向島の小川さんどう思うか。

(会場：向島\_小川氏)

4m道路をつくれという法律が、まちを再生できずにダメにしている。古い建物がこれらからどのように新陳代謝していくのか。街並みが保存され或いは消されていくのか。それが非常に興味がある。

全国各地の街が建築基準法という法律で、一律に整備されていくが中々うまくいかないのではないかと。先ほど神戸の話聞いたが、4m道路については私も考えて国の役人に言ったことがあるが、国家賠償法にふれるからダメだと言われた。4m下がった人に対して賠償しなければいけないと言われた。

“路地”というのは、平成12年(2000年)に向島博覧会を開催したときに、今井さんが“路地”こそ日本の大事な資産だと言ったところから生まれた。つまり向島から生まれたのである。

(コメンテーター今井氏)

外からの目というのが大事そうだが、会場には、地域の魅力を引き出し地図にされている本職のプロがいらっしゃる。午前中のまち歩きで、一生懸命に写真撮影されていた高橋さん、感想は。

(会場：北区田端\_高橋氏)

これは特許を使った地図である。東大の三浦先生が宇宙工学で特許をとった技術で、ロケットのソーラーパネルがパッと開いてパッと閉じる、という三浦折りである。これを地図に応用したものである。パッと開ける。もう一つある。Zカード'と言い南アフリカあたりからきた。横にZに開く。

民俗学に“ハレ”と“ケ”がある。ハレというのはガ



イドブックに載るような観光地的なものであり、非日常である。晴れ着とか晴れ舞台とか言う。ケというのは逆に日常のことを言う。まち歩きするときはこのケを大事にする。どちらかという日本人の本質は“ケ”にあると思う。私がつくる地図のなかにはハレの部分とケの部分織り交ぜている。

(コーディネーター石川氏)

気になっていることがある。さきほど新居の馬淵さんのお話は途中で切れてしまっており、話が足りないのではないかと考えている。

(会場：新居\_馬淵氏)

昨年の長野サミットでは、新居町のまちづくりは、周回遅れのトップランナーという言葉を受けた。歴史的なものは多いが未だ何も手がついてないというのが状況である。

17,000人の小さいまちではあるが、昨年サミットを行い自信がもてた。これからは文化財を使ったまちづくりに望む予定である。

(コーディネーター石川氏)

埼玉県小鹿野町の方が来られているようだけれど。

(会場：小鹿野町\_加藤氏)

中心市街地活性化基本計画を策定中である。この中には路地をいかした事業があり、これからがんばる。

(コーディネーター石川氏)

担い手が重要であるが、最初はどのようなのだろう。茶谷さんどうだったか。

(パネリスト茶谷氏)

長崎さるくは、最初3~4人で始めた。だんだん増え始め、途中で止める分けにもいかず、最終は延べ3万人にもなった。夏ものすごくあつくなつたが、誰も止めるという市民はいなかった。

市民のエネルギーを引き出すためには、これをどのようにして外に向けて放出していくかが重要だ。

マスコミが重要だが、地方においても東京のニュースは流れるが、地元のニュースは今一である。いつも地元に対してどのようなメッセージを出していくかが大問題だ。長野にはどのようなローカル媒体があるか。信濃毎日などのローカル新聞があるだろう。これがないとどうするか。これがダメなら口こみしかない。また、今はインターネットがある。外に伝えるために使える媒体は何でも使うといい。

長崎の場合は、市民5万人が市外の縁故者に向けて手紙を書いてくれた。「長崎からの手紙」である。これを集め郵便局に持って行った。この効果があった。一人4通書けば20万人への私的なダイレクトメールとなり、ものすごい伝播力になった。

(コーディネーター石川氏)



善光寺には700万人きているが、仁王門から下にきている人は数%であり、善光寺の中だけで完結している。如何にこの方たちを長野のまち中に入れるかが大きなテーマである。

(パネリスト小林氏)

人の力というのはすごいと思う。善光寺が何故このように大勢の観光客でもっているのか。鎌倉時代からの歴史の積み重ねがあるのだ。大昔から人が口伝てに全国に伝えアピールしてくれたのだ。ではこれから先、同じことが何年も続くのかと思うと、そうではないだろうと感じている。地域の人が何かを伝えていく必要がある。

(パネリスト姫野氏)

別府は歓楽街があるなどバリエーションがあつていいところだ。こうしたところに観光客をたくさん呼ぶことはとても大事だと思う。しかし、沖縄の人から聞いた話だが、観光とは地域の資源をすり減らしてなりたっていると言われた。だからすり減らした部分の何かを充填しなければならない。その充填すべき術を知らないといけない。「増やす」「休む」が適度にできなければ、逆に来る人を減らすことも考えなければならない。



観光は量で決まる部分が多い。入り込み客数であり売り上げであり宿泊数である。しかし、茶谷さんが言われるように、満足感がとても重要だと思われる。

キッズガイドをやっている。子どもを養成している。あとの世代のことをこれは重要だと思う。

(コーディネーター石川氏)

観光のあり方が変わってきているように思う。もうすり減らすような観光はやりたくない。私は、本当は松代には車を入れたくない。一日に何台と決められたら良いと思う。関所がないからそんなことはできないが。

(パネリスト香川氏)

この間、京都から俳句の愛好会がきた。「静けさを独占していいですか」と言われた。松代は本来、静かな佇まいを売るのが良いかも知れない。しかし人が多く来るようになるとそうもいかない、かなり本来の良さをなくしてしまう可能性がある。だからある程度の節度をもつ必要がある。



(コーディネーター石川氏)

外側の方が支えてくれるという神楽坂についてお聞きしたい。応援団とは。

(パネリスト坂本氏)

地元が弱いから動きが悪い。粋なまちづくり倶楽部というNPOがあるが、殆どは外部の人だ。地元の人とは私ともう一人しかいない。だから確かに幸せなことだと思っている。私は37年間商店街の人間であるため、どうしても商店街の立場から街を見てしまう。販促活動をやってきたが、全てを尽くしたという感がある。現金積み取りとか色々やった。そうすると観光は力強い。37



年間どうにもならなかった商店街が、たった3年間で土曜日曜も人が来るようになった。そうすると街に元気が出る。

とってつけたような話だが、100人会きもの会もやっている。川越や桐生と連携してやっている。昨日は須坂に行ってきた。蔵のまちで織物のまちだ。明治以降の特産品で絹がすばらしい。そして絹に関わった蔵がいい。

(コーディネーター石川氏)

茶谷さん。これから大坂があるが。

(パネリスト茶谷氏)

「さるく博」が終わって身が軽くなったと思っていたが、大坂の仕事することになった。

いま大坂がひどい状況にあり、どんどんイメージが悪くなっている。怖いとか危険と言われていいる。娘さんの縁談が進まないと言われていたりしている。タイガースもだらしがない。こういう中で吉本とかもたこ焼きとなると一方的に低い方に流れていく。

仁徳天皇時代から築きたい文化があるのに、蓄積されていない。建築や文化があるのに大坂の人間が知らない。この10月6日から大坂の仕事をするようになった。

大坂は全部路地のまちだ。御堂筋以外すべて路地だ。これをきれいにしようとしている。少子化で金がないのに、これではダメだ。そこに住んでいる人やそこにいく人、仕事をしている人が文化を育めるようにしなければならない。

(コーディネーター石川氏)

最後にまとめとして今井さん。

(コメンテーター今井氏)

路地と観光を結びつけるのは何か。それは茶谷さんが言った「生活観光」だろう。茶谷さんが言うように路地は、メインストリートと違い、生活が感じ取れるところであり、まちの人たちの生き様とかがあり、直接心に響いてくる場所だ。そういう意味でまちの人と心の交流ができ路地の優れた点に挙げられる。

もう一つある。日本は昔から路地しかない。今ある路地はかなり古いものが多い。建物は火事でなくなるが路地はなくなる。そういう意味では街の歴史そのものが路地であり、路地とは歴史とか文化を伝えるものでもある。長野もそうだったが不思議なことに路地を歩いているとお寺と神社に出くわす。そうして路地をいかすと街の歴史や文化を使えるようになる。

そう考えると、これからの観光の主要な舞台は路地ではないかと思うわけだ。

今日も発表でも善光寺、松代、飯田市、諏訪市で路地を紹介頂いたが、どうも長野県には路地が多いのではないかと。他にもありそう。須坂市も小諸市も上田市もそう。長野県というのはそういう意味では、経済的には恵まれてはいないが、路地には恵まれているようだ。

こうなると、信州路地の旅という一大路地観光をやったらどうか。ここは一つ、県下の路地を繋ぎまると観光化し、長野県内版路地観光を確立し、「長野路地博」をやったらどうか。これを「信州路地の旅」で売るので。



ということで提案であるが。長崎は「さるく博」でやったので、長野は「路地博」で一斉にやったらどうか。それで茶谷さん。最後のご奉公で長野県を面倒見てもらえないか。  
(コーディネーター石川氏)

今日は長い時間ありがとうございました。パネラーの方に拍手をお願いします。

## 6 . 閉会挨拶

小澤一郎氏（全国路地のまち連絡協議会世話人、元建設省審議官）

石川さん。大成功ですね。それから服部室長ありがとうございました。

現在観光庁長官である本保氏と今井、そして私で、10年くらい前に都市観光をつくる会を結成した。残念ながらなくなられた木村尚三郎先生、この先生をキャップにしようということで、我々三人が動いた。3年間都市観光とは何かというのをやった。そういう関係で本日本保さんに頼んだのである。観光とまちづくりは相性がいいということ、まちづくりを専門とするメンバーが中心となって活動した。

ちょうど10年前に中心市街地活性化の問題があった。そのとき中心市街地の問題を商業問題で捉えない方が良いのではないかという議論をした。特に、我々はまちづくりの専門家であるからということもあって、地方の中心市街地における生活空間を何とか再生ということと街なかに人にきてもらうという2点が重要ではないかと思うようになった。ということで、まちづくり部隊における地方都市再生の基本戦略を「生活空間の再生」と「都市観光」であるとした。

今回6回目のサミットであるが、今井さんはこれに加えて、路地から攻めようではないかと言うようになった。メインストリートを商業空間からではなく、路地から攻めるのが、観光の問題も生活空間の再生も違った味があって良いのではないか。メインストリート側とリビングストリート側の双方からいくのがまた違った地方都市の再生ができるのではないか。たぶん彼もこう考えているのではないか。

こういうことがこれからも続くと思う。やるたびに関心のある人が増え、やるたびにプレゼンテーションの内容が充実し、やるたびに自慢話がきけるようになると思われる。

来年もみなさんの参加を待っている。今日はどうもありがとうございました。



## 7. 交流会

### 1) 長野市長挨拶

今日は遠くから「全国路地サミット 2008IN 長野」にご参加いただきありがとうございます。

善光寺界隈を歩いていただいたということですが、中世から多くの参拝客を集めた善光寺の周りにはまだ観光客が知らない路地、小路がたくさんあります。皆様に発見していただき、全国に発信していただけることは大きな喜びです。

また、明日は松代を歩いていただけるとのことですが、小さな城下町の歴史の残る路地をお楽しみください。



### 2) 実行委員会メンバー紹介



### 3) 交流会





# 松代まち歩き

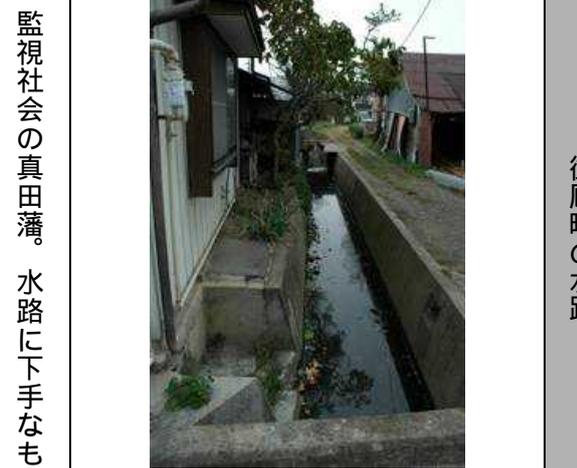
## 1. 「路地裏探検コース」

日時：平成 20 年 10 月 26 日(日) 10:00~11:30

案内：NPO 夢空間松代のまちと心を育てる会

参加者：約 30 名

小山田邸		池田満寿夫美術館	
			
元松代城三の堀遺構		池田満寿夫美術館松代城遺構	池田満寿夫美術館前道路
			
		街路樹や生け垣・板塀で風情を高めては	
松代城			
			

<p>松代駅北西側民家の塀</p>	<p>御船屋稲荷神社</p>
	
<p>御船屋稲荷付近</p>	<p>御船屋稲荷神社</p>
	
<p>御船屋稲荷説明</p>	<p>厩（おうまや）町のお堂</p>
	
<p>の監視社会の真田藩。水路に下手なものを流せないと聞きました。</p>	<p>何があるのか忘れまして</p>
	<p>御厩町の水路</p> <p>国道 403 号沿いの店舗</p> 

角屋本店				藤屋小路
				
老舗の和菓子店（国道の交通量が多い）				藤屋小路に中町通りの街灯
		ブレースで倒壊防止	ここも商店街か？	
木彫りの立派な大黒天		大黒天堂	ブレースの入った木造建築	
				
肴町通り		肴町通り		
				

		肴町通りの祠	<p style="text-align: center;">左の祠の周辺</p> 
<p style="text-align: center;">肴町通り</p>		<p style="text-align: center;">肴町通り庭石のすこい家</p>	
			
<p style="text-align: center;">肴町から東へ延びる路地</p>		<p style="text-align: center;">肴町通り</p>	
			
<p style="text-align: center;">肴町通り</p>		<p style="text-align: center;">消火栓マーク</p>	
			

鍛冶屋通りの飲食店



国道 403 号



旅館脇路地（鉤の手曲がり道～国道）



国道沿い商家



祝（ほおり）神社



祝神社前の銭湯



国道の街並み



伊勢町通り



黒塀に竹の緑が鮮やか

鉤の手曲がり道



鉤の手曲がり道



鐘楼・日本電信発祥の地



鐘楼

矢沢家表門



対象機トラ馬車の発着所跡



矢沢家表門



エコードまつしろ号



## 2. その他松代まち歩きコース

全国路地サミット2008 in 長野

歓迎

# 松代まち歩きコース

## 町家・寺町コース 見所(参考)

1. 松代城(旧海津城)[日本の名城100選]
2. 城大門跡と三の堀石垣跡
3. 池田満寿夫美術館
4. 真田宝物館
5. 小山田住宅・番所(松代藩筆頭家老)登録有形文化財
6. 矢澤家の表門(市の史跡)
7. 海津座の跡
8. 木戸門の跡
9. 松代活動館の跡  
小越小路
10. 鐘楼(足軽割番役所跡)[市の史跡]  
北片羽町
11. 御使者屋敷跡  
鍵屋小路
12. 片井京助の生家(早撃ち銃を考案)
13. 松下家住宅(染物屋)(登録有形文化財)
14. 祝神社(諏訪杜)(登録有形文化財)  
鳥居小路
15. 八田家(松代藩御用商人)(登録有形文化財)  
寺町通り
16. 本誓寺
17. 證蓮寺
18. 金箱邸
19. 大英寺(初代真田信之の夫人 小松姫の霊屋)(県宝指定史跡)  
長野市松代支所
20. 旧横田家住宅(国指定史跡)真田志ん(箏曲八橋流)  
和田 英(富岡日記)
21. 松代焼代官町跡
22. 真田公園  
真田邸(松代城跡附新殿跡)(国の指定史跡)  
童謡の碑(作詞家 坂口淳、山上武夫、作曲家 海沼実、草川信)  
恩田木工民親の住宅跡と像
23. 真田宝物館(真田家の資料を展示)



# 武家屋敷コース 見どころ

1. 松代城（旧海津城）〔日本の名城 100 選〕

2. 城大門跡と三の堀石垣跡

3. 池田満寿夫美術館

歴史の道（長野市景観賞）

4. 真田邸（ウラ側）

5. 松代小学校（開校 150 年）

6. 松代藩文武学校（国の史跡 開校 1855 年）

7. 真田勘解由邸（かげゆ）登録有形文化財・長野市景観賞

8. 旧白井家表門

9. 広小路・木戸番所跡

10. 長沢家住宅土蔵 登録有形文化財

11. 馬場家住宅長屋門 登録有形文化財

夏目小路

12. 野中家住宅主屋 登録有形文化財

有楽町（旧竹山同心町・裏竹山町）

田中邸・中沢邸などの庭を道より拝見

佐久間小路

13. 大木家住宅旧主屋 登録有形文化財

14. 象山神社 本殿・拝殿等 登録有形文化財

・佐久間象山宅の跡（県の史跡）

・煙雨亭（佐久間象山が用いていた茶室）

・高義亭 市の史跡

・他

15. 恩田重信の生家

16. 恩田家住宅主屋 登録有形文化財

17. 象山記念館

18. 松代焼古陶館

19. れきみちの家（第 2 次世界大戦の松代大本営地下壕に関する資料を展示）

20. 山寺常山邸

・長屋門、書院、土蔵（松代四季の写真展）

・庭園（登録記念物（文化庁指定）泉水路...）

山寺常山邸 大木家 象山神社 野中家

竹山町 代官町へ

21. 長谷川家住宅主屋（長谷川五作の生家・エノキダケ栽培を開発）登録有形文化財

22. 長谷川健三家

23. 成沢直之住宅主屋 登録有形文化財

24. 井上章住宅主屋 登録有形文化財

25. 青木家

26. 旧横田家住宅（国の史跡）

27. 松代焼代官町跡

28. あったかいご

紺屋町へ

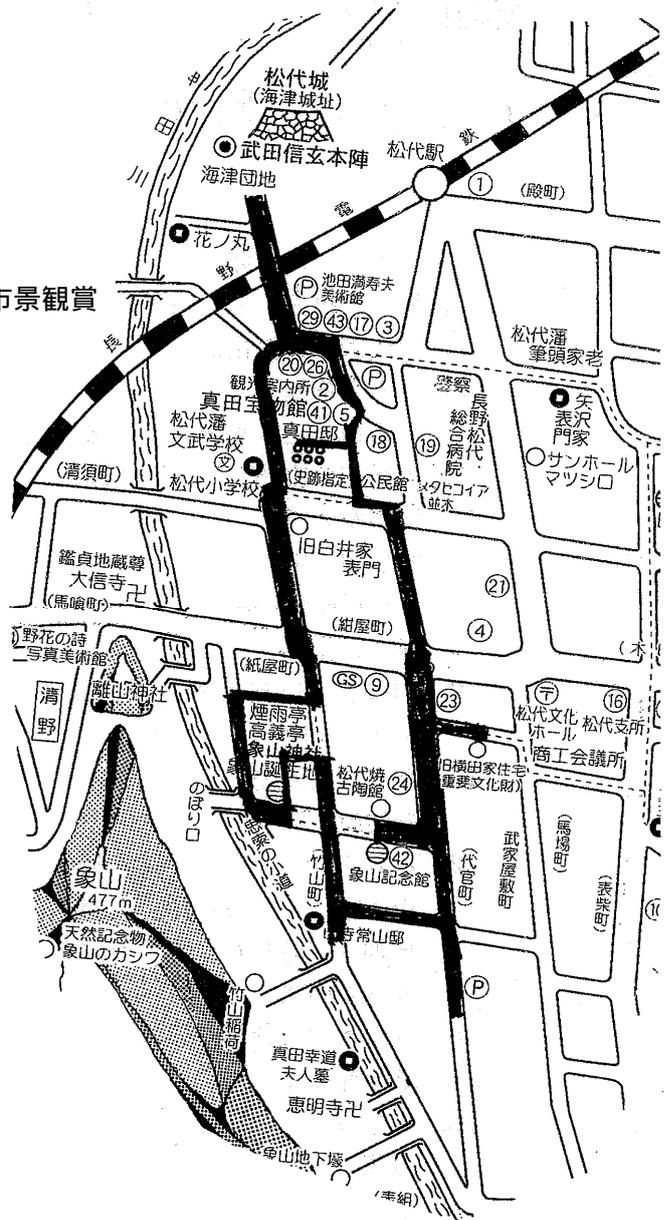
29. 真田公園

30. 真田邸

31. 真田宝物館

32. 池田満寿夫美術館

33. 松代城へ



3. 松代の街並み写真

<p>スーパー交番</p>	<p>松代駅</p>
	
<p>真田公園</p>	<p>駅前に人が溜まれる広場が欲しい 旧樋口家（松代まちづくりセンター）</p>
	
<p>旧樋口家（松代まちづくりセンター）</p>	<p>真田邸</p>
	
<p>真田邸</p>	<p>文武学校東側</p>
	
<p>歩道をもっと広くしてほしいと思う</p>	<p>歩道をもっと広くしてほしいと思う</p>

<p>旧白井家表門</p>	<p>旧白井家表門</p>
	
<p>文武学校前の辻</p>	<p>文武学校の紅葉</p>
	<p>歩道を広くしたい</p> 
<p>せっかくの辻、何か工夫したい</p>	<p>文武学校</p>
<p>文武学校</p>	<p>文武学校</p>
	
<p>こんなに広い車道はிரらないような気がする</p>	<p>入口の前に広い歩行者スペースが欲しい</p>
<p>真田勘解由家</p>	<p>長澤家</p>
	
<p>やっぱり歩道が狭い</p>	<p>水路と築地塀がいい</p>

<p>歴史の道</p>	<p>歴史の道</p>
	
<p>風情があります。道路の舗装を良くしたい 竹山町</p>	<p>2階建ての住宅が無粋ですねえ 象山神社の紅葉</p>
	
<p>薬医門と奥の庭がいい 象山神社</p>	<p>象山記念館</p>
	
<p>車が目障り 板塀</p>	<p>駐車場が前面にあって入る気がしない 築地塀・薬医門・築地塀・薬医門・築地塀</p>
	
	<p>庭の緑と築地塀と薬医門がいい</p>

横田家



横田家



板塀を何とかしたい

横田家



横田家



一般住宅の築地塀



文武学校



4. 文武学校・きもの縁遊会等

<p>着物の展示</p>	<p>着物対談</p>
	
<p>抹茶サービス</p>	<p>アートワークショップ</p>
	
<p>象山地下壕（松代大本営）</p>	<p>象山地下壕（松代大本営）</p>
	
<p>長野俊英高等学校郷土研究班のお出迎え （撮影：FORLIGHTS 稲葉裕氏）</p>	<p>長野俊英高等学校郷土研究班による説明 （撮影：FORLIGHTS 稲葉裕氏）</p>
<p>象山地下壕（松代大本営）</p>	
	
<p>（撮影：FORLIGHTS 稲葉裕氏）</p>	



資料編



# 全国路地サミット2008

2008年10月25日(土)、26日(日) IN 長野

「歴史と文化を巡る路地観光」

まち歩き

フォーラム

交流会



## 全国路地サミット 2008 IN 長野

### 【資料】

プログラム

フォーラム資料

【付録】 そば&夜店マップ

### 善光寺～松代

ちいさな道に、まちの秘密。今日は路地を歩こう。



10月25日(土)

9:30~10:00 【受付】善光寺大本願明照殿入口

10:00~11:30 第1部 善光寺界限まち歩き

「伝説でめぐる善光寺七小路」(案内:歴史の町長野を紡ぐ会)  
仁王門~羅漢小路~上堀小路~下堀小路~花小路~虎小路~法然小路~桜小路~仁王門  
「お地蔵さまの見守る門前町小路めぐり」(案内:長野郷土史研究会青年部)  
仁王門~堂跡地藏尊~宿坊の地藏尊~柏崎地藏尊~梅林庵跡~虎石庵跡~むじな地藏~仁王門

11:30~13:00 各自昼食

12:30~ 受付開始

13:00~17:20 第2部 路地サミットフォーラム (会場:善光寺大本願明照殿)

13:00~ 開会・主催者等挨拶

実行委員長挨拶 市川 浩一郎 (NPO 長野都市経営研究所 理事長)  
来賓挨拶 服部 夏樹氏 (観光庁/観光地域振興部地域競争力強化支援室長)

13:20~ 基調講演:茶谷 幸治 (フリー・プロデューサー/元長崎さるく博プロデューサー)

「まち歩きが観光を変える~長崎さるく博でわかったこと」

ちゃたに・こうじ/1946年大阪生まれ。早稲田大学卒業後、(株)電通入社。1981年電通退社後、(株)経営企画センター設立。「アーバンリゾートフェア神戸'93」チーフプロデューサー、「ジャパンエキスポ世界リゾート博」催事プロデューサー、「ジャパンエキスポ南紀熊野体験博」総合プロデューサー、「しまなみ海道'99」総合プロデューサー。現在、関西学院大学社会学部非常勤講師。

14:15~ 第1セッション 全国路地のまち事例発表

- 昨年度開催地報告《静岡県新居町》  
「文化財を生かした町づくり」  
新居町:馬淵 豪 (静岡県新居町都市整備課)
- 路地のまち活動報告  
「路地から考える少し先のまちの姿~別府中心市街地・路地空間の魅力~」の報告  
別府市:姫野 由香 ((工学博士/大分大学工学部福祉環境工学科・建築コース助教授)  
「観光の持つ力」  
新宿区神楽坂:坂本 二郎 (NPO 粋なまちづくり倶楽部理事/観光担当)  
「人と人と路地を結ぶモーニング・ウォーク」  
飯田市:牧野 忠彦 (りんご並木のまち飯田モーニングウォーク代表)  
「辻と小道のまちづくり~五感に響く・心やさしい寺の町」  
諏訪市:小口 秀孝 (法光寺住職/寺のまち「辻と小道」事業代表)
- 次回開催地報告《神戸市長田区》  
「近隣住環境計画を活用した路地を活かしたまちづくり」  
神戸市:松原 永季 (スタジオ・カタリスト代表)

休憩

15:45~ 第2セッション 長野の歴史と文化を活かしたまち歩きの事例発表

「善光寺門前は伝説の町、映画の町」  
小林 玲子 (歴史の町長野を紡ぐ会代表) 小林 竜太郎 (長野郷土史研究会青年部長)  
「城下町松代まるごと博物館~路地の魅力再発見」  
丸山 日出夫 (NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会会員/長野県文化財保護指導委員)

16:30~ 第3セッション パネルディスカッション「路地を活かしたまち歩き~新しい観光資源としての路地・小路」

パネリスト:茶谷 幸治 (フリー・プロデューサー)、姫野 由香 (大分大学工学部福祉環境工学科・建築コース 助教)、坂本 二郎 (NPO 粋なまちづくり倶楽部理事:観光担当)、小林 玲子 (歴史の町長野を紡ぐ会会長)、香山 篤美 (NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会事務局長)  
コメンテーター:今井 晴彦 (全国路地のまち連絡協議会世話人)  
コーディネーター:石川 利江 (ISHIKAWA 地域文化企画室代表)

17:20~17:25 開会挨拶

小澤 一郎氏 (全国路地のまち連絡協議会世話人、元建設省審議官)

17:30~19:00 第3部 交流会 (会場:善光寺大本願明照殿地下ホール)

地酒、地元素材を使った料理をご用意いたします。(会費3,500円)

10月26日(日)

10:00~12:00

【集合】松代城入口

●松代まち歩き (案内: NPO 夢空間松代のまちと心を育てる会)

「武家屋敷」コース

松代城～歴道～文武学校～象山神社～山寺常山邸

(途中、旧武家屋敷お庭拝見や夏目小路、佐久間小路などご案内)

「町屋・寺町」コース

松代城～矢沢家表門～鐘楼～鍵屋小路～祝神社～鳥居小路～松代藩御用商人八田家～寺町通り

～本誓寺～金箱邸～大英寺

「路地裏探検隊」コース

江戸のなごりを色濃く残す路地裏を探検。

オプションコース 「象山地下壕を歩く」(案内: 長野俊英高校郷土研究班)

【集合】象山神社前 13:00～(参加費: 300円)

文武学校「まつしろ・きもの縁遊会」開催中

「エコール・ド・まつしろ倶楽部」によるお茶・邦楽などのおもてなしがあります。

memo

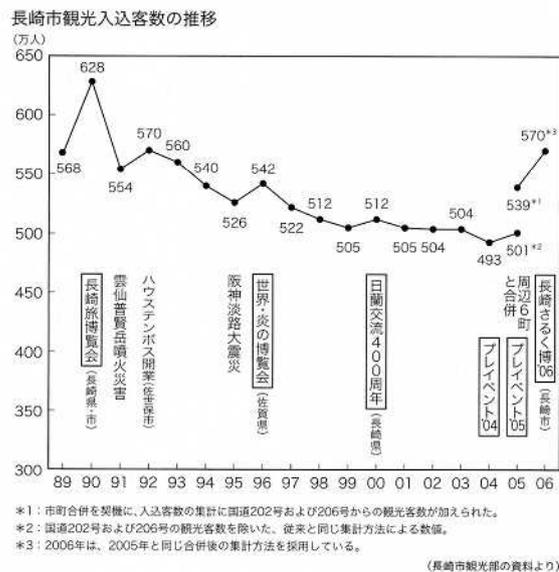
.....

まち歩きが観光を変える～「長崎さるく博」でわかったこと～

イベントプロデューサー 茶谷幸治

1. 「長崎さるく博」(さるく=ぶらぶら歩く)

(1) 観光客数の減少



(2) さてどうするか。

- 「グラバー園」や「平和公園」「ハウステンボス」では観光客はやってこない。
- 観光客も市民も「長崎」を知らない。
- 「長崎」を知ってもらおう→歩いてもらおう。

(3) 「まち歩き」で観光客は増加するのか？

- 「まち歩き」の博覧会をやろう。
- プロはみんな「ノー」と言った。市民は「やりたい」と言った。

(4) 市民主体でないと成功しない。

- 日本でも「まち観光」「生活観光」があり得るのか？
- なにが面白いのか？ 名所旧跡温泉観光バスに勝てるか？
- いま、ほかに途がない。

「長崎さるく博'06」の構成

主催	長崎さるく博'06 推進委員会		
期間	プレイベント	2004年10月23日～11月23日(32日間)	
	本イベント	2005年7月30日～10月16日(79日間)	
構成	基礎イベント	長崎遊さるく	〈自由気ままに長崎散策〉マップ通りに、あちこち立ち止まりながらゆっくり歩いて約1時間半。全42コース。いくつでも組み合わせで、長崎を満喫してください。
		長崎通さるく	〈長崎名物・ガイドツアー〉で案内するのは、このまちを知り尽くした名人ガイドの皆さんです。大好きな長崎をたっぷり楽しんでほしい31コース。
		長崎学さるく	〈専門家の講座+ガイドツアー〉学んで食べてお腹も好奇心も大満足の参加型講座や、めったに聴けない先生による1テーマ掘り下げタイプのワークショップなど、74テーマ。
	会場イベント	「グラバー園ファンタジア」「史跡出島ワールド」「稲佐山サマーナイト」「中島川夏風情長崎夜市」の4会場を拠点としたイベントを展開した。	
	演出イベントなど	コースにあわせてまち歩きを彩る「演出イベント」や、式典や市民による演技披露、籠踊りや人鼓舞台などの「記念イベント」、民間団体の自主参加した「タイアップイベント」、太極拳、胡弓、ペーロンなどの「長崎体験」がある。	

【基礎イベントの内容は「公式ガイドブック」の説明文による】



「さるく博」のロゴとマスコット・キャラクター「さるくちゃん」

(5) 長崎を楽しむ人の順番 【市民→周辺の市町村→全国の人々】

- 市民の長崎意識を刺激せよ。
- 外に向かって自慢せよ。

(6) 定番の「しくみ」(モデル)を確立する=すべてを支えるのが長崎市民

- 観光インフラとしての「まち歩き」の仕組み

- ①コースづくり(メニューづくり)
- ②地図の提供(お品書き)
- ③ガイドのしくみ(接遇代表)

市民プロデューサー	95名
さるくガイド	395名
市民の直接参加者	のべ2万9168人

- 広報

- ①市民の表情・外向け意識(市民力広報)
- ②メディア広報(カネがない。そこへインターネットという強い味方が)

## (7) 結果

実施本数と延べ参加者数

	実施本数(予定数)	市民参加者数	観光客数	合計
長崎遊さるく(推計数)	—	70.5万人	641.4万人	711.9万人
長崎通さるく(実数)	4,479本(1,770本)	3.4万人	7.4万人	10.8万人
長崎学さるく(実数)	159回(110回)	0.3万人	0.2万人	0.5万人
計		74.2万人	649.0万人	723.2万人
グラバー園ファンタジア	212日間	4.8万人	53.2万人	58.0万人
出島ワールド	212日間	3.8万人	28.9万人	32.7万人
稲佐山サマーナイト	58日間	0.7万人	13.2万人	13.9万人
中島川夏風情長崎夜市	6回	15.0万人	1.7万人	16.7万人
計		24.3万人	97.0万人	121.3万人
記念イベント	19本	63.2万人	7.9万人	71.1万人
タイアップイベント	43本	85.8万人	21.9万人	107.7万人
合計		247.5万人	775.8万人	1,023.3万人

(「長崎さるく博'06 記録集」より)

「長崎さるく博'06」の経済効果

観光入込客数(4～10月)	
総数 355万人(前年比 6.7%増)	
うち宿泊客 151万人(前年比 8.5%増)	
日帰り客 204万人(前年比 5.4%増)	
経済波及効果	
観光客の消費支出	484億円
市民の消費支出	25億円
主催者の支出	18億円
総直接消費支出	527億円
第3次波及を含めた総合効果	865億円

(財長崎経済研究所による算出)

## 2. なぜ、いま、「まち歩き」なのか。

- ① (都市の変化) 生産都市から生きがい(暮らしがい)都市へ  
「住んでよかった・訪ねてよかった」「ここで死んでもよい」
- ② (市民意識の変化) 「自分のまち意識」を育てるまち歩き  
まち遊び、まち比べ、まち自慢  
遠くから来る朋あり長崎を自慢たらたら歩かせており (西部稔)  
わが町を夏より熱く語るかな (古田かほる)
- ③ (観光の変化) 観光資源となるまち歩き  
物見遊山観光からまち観光へ(コミュニティ・ツーリズム)

### J ジェイコブス女史『アメリカ大都市の生と死』

- 快適な都市の4つの条件
- 1) 複数機能
  - 2) 非直線道路
  - 3) 新旧混在
  - 4) 人口高密度・多様な生活者

## 3. わかったこと

- ① 観光はまず内需から(市民にとって楽しいまち)
- ② 都市を楽しむことが都市観光のすべて(楽しい都市に人は集まる)
- ③ まち歩きこそ最も重要な都市観光要素である(まち歩き=楽しさの発見)



しずおかけんあらいちょう  
静岡県新居町  
まちづくりと活動と  
全国路地サミット

## 国特別史跡新居関跡の整備と 歴史をいかしたまちづくり ～ 新居地区 ～ 静岡県新居町

### 【特別史跡「新居関跡」の概要】

静岡県新居（あらい）町は、東京・大阪のほぼ中間点、静岡県西部の浜名湖の南西に位置し、遠州灘と浜名湖という海と湖に南北をはさまれるという独特な立地条件にあり、東は浜松市に、西は湖西市に接しています。

江戸時代には、東海道では箱根と並び最も重要な関所である新居（今切）関所が置かれ、また、東海道 31 番目の宿場、新居宿として、さまざまな人が行き交い、街道文化の発達がみられました。

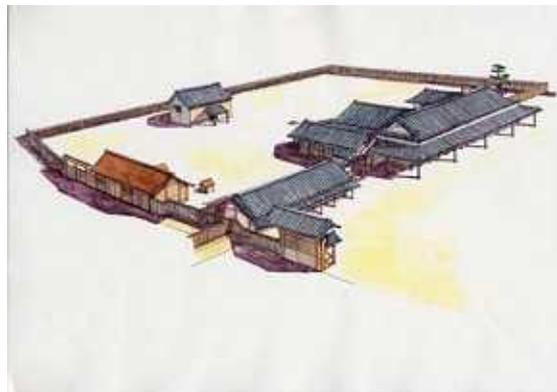
新居関所は、日本で唯一現存する関所として、国の史跡の中でも特に重要な特別史跡の指定を受けており、わが町においても貴重な財産となっています。また、関所は、浜名湖畔に設置されたこともあり、常に地震による津波や高潮被害を受けやすく、このため2度にわたり移転を強いられ、宿場もそれに伴い移転しています。

町教育委員会では、隣接の史跡用地の買収を契機に、平成 11 年度に「特別史跡新居関跡保存整備基本計画」をとりまとめ、史跡整備事業に着手しました。

この計画では、「歴史拠点としての中核施設」として現存する面番所を中心に江戸期の関所機能・空間構成・特徴を表現することを目指し、完全なる関所の復元を段階的に整備するよう計画されています。



特別史跡「新居関跡」（唯一現存する関所）



新居関跡保存整備イメージ



新居関所前 国道 301 号

## 【歴史的環境整備街路事業調査の概要】

### 1. 経緯

教育委員会の関所保存整備事業がすすめられる以前より、町では、景観形成の取り組みをすすめており、新居関所に相応しい町並みをつくるよう建物修景の助成に取り組んでいました。

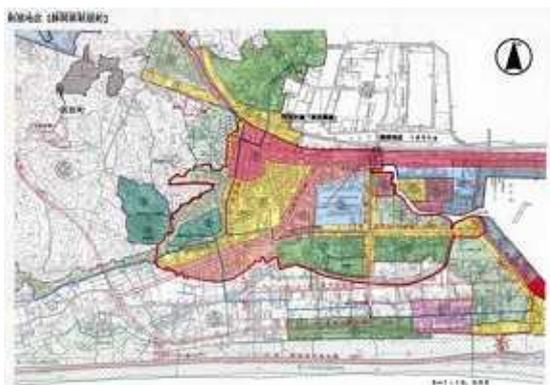
これらの個々の取り組みとりまとめ、歴史をいかしたまちづくりを、文化財保存事業を核に推進するよう、平成 16 年度に歴みち事業による街路事業調査を実施しました。

### 2. 事業調査の概要

調査区域は、新居関所と宿場町を中心に考え、災害により 2 度移転していることから、新居関所の変遷を考慮し区域を定めています。

調査は、新居町の歴史的シンボルである新居関跡保存整備を、歴史をいかしたまちづくり計画の核とし、今後のまちづくりを積極的、効率的に推進していくために、これまでの取り組みや現況を整理し、実現すべきまちづくりの基本方針を明確にしました。また、事業化に向け段階的なプログラムを計画し、点、線、面を基盤整備だけでなくソフト事業も絡めた総合的な事業の展開を考えています。

この調査では、住民の意向調査や地区内の交通量実査、及び歴史的町並み等の概要調査を実施し、学識者や官民一体となった「新居町歴史をいかしたまちづくり整備計画策定委員会」を立上げ、国や県の協力を得ながら、住民代表の意見も聞きながら整備計画を策定していきました。



新居地区 160ha



区域概要図

## 【新居町歴史をいかしたまちづくり 整備計画の概要】

### 1. まちづくりのテーマ

この整備計画では、将来のまちづくりテーマを「新居の歴史文化と温かな心づかひを受け継ぎ、伝えるまちづくり」としています。

旧宿場では、1708 年に新居関所が 2 度目の移転と共に宿場が総移転したときにつくられた町割りが現在もそのまま残り、関所は、町の歴史文化に大きく寄与しています。

目標とするまちづくりのために、行政のみならず住民が主体となった持続的な取り組みをすすめるよう3つのまちづくりの基本となる柱を整理しました。

- ・歴史・文化を活かした新居の魅力づくり
- ・まちを育み、継承する人材づくり
- ・まちの生活を支える基盤づくり

## 2. 地区整備構想の策定

### 1) 歴史的・文化的資産等の保存継承のための基本方針

町並み概要調査等に基づき、地区内の点在する歴史的文化的資産等を保存継承し、新居町独自のまちづくりを展開するよう、新居関所とともに、旧宿場町内に残る伝統的な建築物**257**棟を中心に貴重な歴史的な地区として面的な保存継承を図っていきます。

### 2) 歴史的景観の保全形成のための基本方針

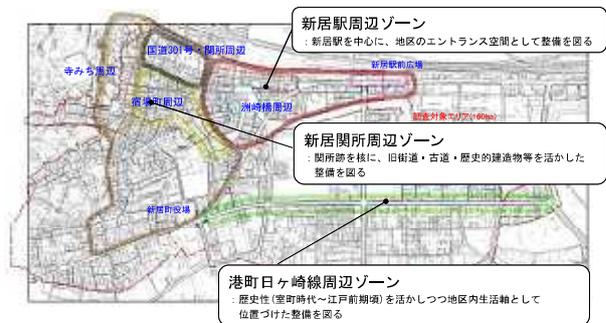
地区内の歴史的町並み景観や豊かな自然環境を保全・形成していくための景観づくりを目指し、これまでのまちづくり景観要綱を景観法に対応する景観施策にとり組んでいきます。今年4月、新居町は、景観行政団体になり現在、景観計画策定に向けて準備をすすめています。



新居町町並み概要調査結果

### 3. 重点ゾーン整備方針

歴史をいかしたまちづくり計画では、重点整備ゾーンを、新居町駅周辺ゾーン、新居関所周辺ゾーン、都市計画道路港町日ヶ崎線周辺ゾーンの3つに設定し整備をすすめていきます。



重点整備ゾーン図

### 4. 特別史跡新居関跡保存と国道301号の段階整備の考え方（新居関所大御門復元整備）

史跡整備事業の大きな検討課題に、大御門の復元整備がありました。

この大御門は、関所の廃止と共に取り壊され、今では、位置すらわからない状況でしたが、保存整備事業による発掘調査によって、大御門が、現国道内に位置することがわかり、復元にむけ国道事業との調整が大きな障害となっていました。

国道は、交通安全事業による歩道新設整備が、都市計画道路で県決定された幅員**12m**ですすんでいました。幸いに、新居関所前は、事業区間外であり、大御門復元について検討することができ、委員会でも活発な意見交換が行われ、復元に向けた解決策を見出すことができました。

教育委員会では、更なる発掘調査を実施し、大御門の位置をほぼ確定したところ、歩道整備後には、歩道内に大御門がおさまることがわかり、歩道の機能を補完するよう検討したところ、門を常時、開放し一般の通行に供するよう考えました。この考え方にもとづき、法的条件を確認し、道路管理者である静岡県に道路占用許可を受け復元することになりました。

大御門は、教育委員会で整備しますが、まちづくりのシンボルとして位置づけ、大御門前の枳形といわれる人溜りの整備もあわせて実施します。



大御門復元イメージ図

また、委員会では、国道のあり方についても検討されました。

国道は、地区内の交通量実査の結果を受け、通過交通のみであることがわかり、将来像として国道バイパス整備に伴い町道に降格させることを前提に、歩車共存道路化を図り、旧東海道の歴史的空間の再現を目指すことを計画で決めました。

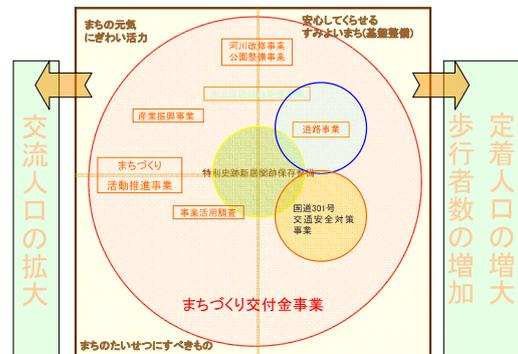
### 【まちづくり交付金事業の活用】

#### 1. 都市再生整備計画の概要

この計画にもとづき、都市再生整備計画を作成

し、平成 17 年度より新居地区として事業に着手しています。

この計画では、指標に交流人口の拡大とまち歩き歩行者数の増大、定住人口の拡大を掲げ、新居関所整備を中心に、国道の交通安全事業と連携しながら、事業をすすめていきます。



交付金イメージ図

### 【今後の取り組みと課題】

この基本計画策定後、住民のまちづくりの意識が高まり、町主催の「まちづくり塾」には、多くの方が参加し、現在、古い建造物の保存活用に向けた取り組みがはじまりました。

今年 10 月には、新居の路地を新たな魅力にしようとして「全国路地サミット 2007in 浜名湖・新居」が住民主体で開催され、面的な活動に広がりつつあります。

現在、町は、財政状況が厳しく、事業進捗が遅れていますが、計画に沿って身の丈にあった整備をすすめ、今後は、住民主体のまちづくりを中心にした、協働によるまちづくりをすすめていきたいと考えています。

## 新居町のまちづくり活動の整理

H10年度

平成 10 年、新居関所周辺地域の歴史、文化、自然環境などの資源を活かし、より暮らしやすい、魅力あふれる地域とするため、住民が自ら考え、行動することを目的に「新居関所周辺まちづくりの会」が設立されました。

会では、**■まち歩き調査**■まちづくり先進地の視察**■勉強会**■広報誌の発行**■13 基の道案内看板の設置**■寺道 5 寺院の由来看板の設置**■寺道のルート表示矢印の整備等**、町の資源の掘り起こしや、散策する人が町の歴史を理解し、楽しみながら歩くための様々な活動に取り組んできました。



H17年度

### まちづくり塾の開催

点・線・面・活動などの総合的なまちづくり講座  
⇒**新たなメンバーの参加**



H18年度

### ■まちづくり活動の実験的な実践と組織体制づくり!

1. 新居関所周辺まちづくりの会の組織充実  
一部会の設立⇒小松楼組みの立ち上げ
2. まちづくり実験事業の実施
  - 小松楼の拠点整備⇒清掃・運営・維持管理
  - 小松楼におけるイベント事業の実施⇒6月オープン住吉様・写真展他
  - 次世代の育成事業の立ち上げ  
⇒総合学習わくしお学習への参画(小学校 6 年生・中学校 1 年生)
  - 情報発信事業⇒まちづくりかわら版の発行(53-55号)

H19年度

### ■まちづくり活動の実践と展開

1. まちづくり事業実施
  - 小松楼における事業展開  
・運営・維持管理
  - ・イベント企画・実施(自習事業、共催事業)
  - 次世代の育成事業(実験事業)  
・わくしお学習への参画(小学校 6 年生)
  - 情報発信事業⇒まちづくりかわら版の発行(56-57号)
2. コラボレーション事業の実施  
ー全国路地サミットの企画・開催⇒全国路地まち連絡協議会

44回の掃除日、延べ 300 人のボランティアスタッフの協力

オープン以来 6500 人の来場者があります

情報誌まちづくり「かわらばん」は、新居関所周辺まちづくりの会を中心とした一連のまちづくり活動を住民や関わる多くの方々にPRするための情報誌です。年に2~3回発行し、町内全戸配布、およびまちづくりに関連して下さった方々に送っています。

<平成18年度版 53号~55号>

まちづくり  
**かわらばん**

第53号

発行：新居関所周辺まちづくりの会  
発行日：平成18年 8月 日  
発行所：新居関所市役所  
〒920-0001 063-694-8112  
※発行の経費は159円  
【新居関所周辺まちづくりの会】は、随時内容を変更しております。

---

**平成18年度総会が開かれました**

さる5月28日(日)午前10時より、県庁公設館にて「新居関所周辺まちづくりの会 平成18年度総会」が行われました。総会では、平成17年度の事業報告と収入支出決算報告に続き、平成18年度の事業計画案及び収支予算案が可決されました。総会終了後、小松楼の発祥会を開催しました。

---

**3つの部会ができました**

「平成18年度事業内容」  
 ①小松楼の歴史を振り返る活動  
 ②歴史のまちづくり学習の検討(他団体との連携)  
 ③歴史の建築物の調査  
 ④まちづくり活動の先駆けへの対応(研修)  
 ⑤マップの活用について  
 ⑥歴史資料の紹介等  
 ⑦新居関所まちづくりの会の発祥調査し

事業を効果的に進めるため、事業テーマごと人を集り、部会を立ち上げて活動することになりました。今年度は3つの部会が立ち上がっています。

- 歴史のまち活用部会
- 歴史の建築物調査部会
- 案内板などの歴史ある建築物を調査します。
- 歴史のまちづくり学習部会
- 子ども達の歴史学習をサポートします。

---

◆平成18年度 役員 どうぞよろしくお願ひします。

会長	中嶋 清治 (調町)				
副会長	滝岡 三郎 (津町)				
代表幹事	堀本 博 (津町)	澤水 享 (津町)	太田 行雄 (中町)		
	花田 博 (津町)	坂井 博次 (津町)			
幹事	飯田 忠孝 (津町)	小島 孝久 (津町)	田村 恵美 (津町)		
	奥山 新樹 (中町)	松下 功 (中町)	梅沢 健 (津町)		
	鈴木 国利 (津町)	花田 一穂 (中町)	杉浦 裕 (津町)		
会計	荒木 紀夫 (津町)	近藤 彰 (津町)			
監事	竹下 博 (津町)				
顧問	伊藤 龍男 (中町)	山下 勲 (津町)	中嶋 正夫 (新居関所会議員)		
	古橋 隆吉 (新居関所)		田中 夢之 (新居関所会議員)		
	村越 紀夫 (新居関所工業会)				
相談役	畑 善行 (津町)	柴田 美穂子 (津町)	大村 豊彦 (津町)		
コンサルタント	新居アミエ環境デザイン研究所				
事務局	新居関所市役所				

**歴史のまち活用部会(通称小松楼組)**

「歴史のまち活用部会」は、新居関所の歴史的な建築物を丹念に、町の歴史的な資産として発信していく活動を行う部会です。昨年度の新居まちづくり塾の塾生を中心に立ち上げられました。

部会では、4月から毎週日曜日に、空き室になっていた小松楼の歴史館に行っています。さらに、メンバーのネットワークと知恵と情熱で市街地などの建築物の補修、繕された建築物の補修と整理、個別の設備などに取り組み、6月17日の住居修繕の祭典では、小松楼の肉質、ゆかりの昼夕の展示などを行いました。

当日は、雨にも関わらず、300名近い人が来場し、小松楼の魅力を前に感じていただきました。

今後も、町のお宝である歴史的な建築物への関心が高まるような活動を行います。

当日メンバーは雨の姿で雨地、雪、お獅子の埋めなどで小松楼を利用した人もおられ、資料も準備ができました。また多くの子も集まってくれました。

★メンバー紹介！その1★

活動には色々な人の関わりと一人ひとりの思いとパワーが必要です。かわらばんでは、メンバーとその「思い」をご紹介します。



お茶のこしらえまかせて！丸山祥子さん  
若い世代に歴史の文化を伝えたい

新築の歴史を調べています！小池祥子さん  
古いものに興味があります

新築と古物屋主！新居博正さん  
新築のことをもっと知りたいたい

家で大切に作る部会員！松竹由紀さん  
「小松楼でみんなを盛り上げたい」を目指したい

資料の先生！牧野和子さん  
小松楼の質を教えた！資料館が好き、読みたい

---

次回の  
発売日は...

「歴史のまち活用部会(小松楼組)」の会合です！  
8月24日(木)午後7時~ 町民センター2階にて行います。

どなたでも  
お気軽におびきください。

まちづくり 新居町所まちづくりの会 広報誌 **第54号**

# かわらばん

発行：新居町所まちづくりの会  
発行日：平成19年 月 日  
事務局：新居町所事務所  
新居町所 901-1 053-504-8112

◆発行の趣旨は、新居町所まちづくりの会が、地域の発展に貢献しております。

わくしお学習(歴史のまちづくり学習検討部会)

「歴史を活かしたまちづくり」を進めていく中で、新居の子供たちへの歴史や文化を伝えていくことの必要性が感じられました。そこで、何をどのように伝えていくのか・・・を「歴史のまちづくり学習検討部会」を立ち上げ、検討しています。

検討部会では、新居歴史館職員の協力を得ながら、新居小学校の6年生の総合学習において「新居の歴史を学ぶ」をテーマに7月に全体講義、9月28日、10月5日、12日、26日には各テーマに分かれた学習を行いました。さらに新居中学1年生には「新居の歴史を学び、伝える」をテーマに、11月15日、16日、17日に行いました。

伝えることでさらに学びなおし、歴史的な事柄はもろろんのことそれぞれの思いを伝える事の難しさを痛感し、世代間の意識の違いに悩まながら進めていきました。

	テーマ
A	江戸時代の町並み・高家屋敷・町や寺など 新居町、旧歴史館跡・今の歴史館から歴史へ関わりを学ぶ 新居町北側の町並み・昔からの町並みが残っているところ
B	新居町と新居町事務所 江戸時代の町並みと新居町・関係者の紹介、仕事の難しさ
C	移動式判子屋 判子屋・新居の町づくり・関係をお話とみだりて城下町馬
D	庶人職人気配・世界最長の個人風呂として生き残ったお風呂
E	湯のついでと新居町
F	ヒコ屋(家のニックネーム)について 手廻り火の歴史
G	食を楽しめ、更なる名物「新居のうなぎ」等

町歩き、講演、実習など多彩なプログラムを実施しました。



小松楼にて写真展&お茶喫茶を開催しました!!(歴史のまち活用部会)

小松楼の利活用事業として、10月14日・15日のフスカゴのお祭りにあわせて、新居町小松楼にちなんだ昔の写真を展示しました。また11月4日、11日、18日には小松楼美術館企画として、くつろぎ、休憩できるお茶づくりとしてお茶うばを開催しました。



全国路地サミット(諏訪市に参加しました！)

10月8日に諏訪市において行われた「全国路地サミット」(主催：全国各地のまちづくり協議会 諏訪市)で「新居町歴史を活かしたまちづくり」について事例発表を行いました。また多くのメンバーが大会に参加し、全国のみなさんと交流をしてきました。



次回、カルタ大会を企画しています 新居町史跡カルタを持っている方!小松楼に寄付をお願いいたします

まちづくり 新居町所まちづくりの会 広報誌 **第55号**

# かわらばん

発行：新居町所まちづくりの会  
発行日：平成19年 4月20日  
事務局：新居町所事務所  
新居町所 901-1 053-504-8112

「開所周辺まちづくり活動」ワークショップ会議開催!

色んな活動を行ってきたまちづくりの会では、町内各所の団体と意見交換を行い、連携しながら進めていきたいと思っています。今回は新居町開所会のみさんと話し合いの場を持ちました。

■平成19年1月21日(日)午後1時00分～  
■場所：町民センター 大会議室  
まちづくりの会から16名、開所会より28名、計42名の方に参加していただき、3つのグループに分かれ、新居町のまちづくりについて、自分たちがやりたいこと、自分たちに今何ができるのかなどを話し合い、それぞれ発表しました。



お茶うばイベントを開所会との協働でやろう!

浴衣のイベントはよかったですね、家の古いものを展示してほしいね

小松楼で菓子作り教室などの一石二鳥教室の開催

町長・副町長、町民会よりおめでとう

新居町・開所会の体験もやってみたい

わくしお学習はみんなの参加で継続させよう

展示・キャラバンイベントで人を集めたらどうか

町長は職工と連携したら...

まちづくりのルート作りをするPRの方法を教えてください

町民会との協働でやろう!

町民会との協働でやろう!



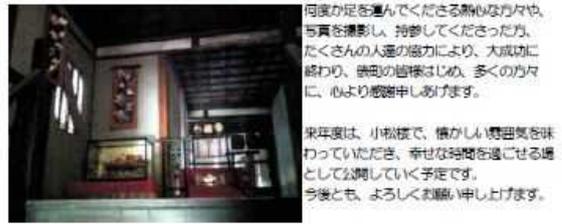
お茶うばまつりに1300人も訪れてくれました

小松楼では、2007年2月3日から3月4日までの土日祝日、小松楼所有の租税館を公開致し、お茶うばまつりを開催していました。

このイベントには、小松楼に古くから伝わるお茶うばをはじめ、古物館など、さらに、新居町開所会のメンバーが作った創作煎茶で、多くのお茶うばを展示しました。期間中は、小松楼を訪れた人が、くつろいで楽しんで時間を過ごせるよう、お茶の提供などの進捗も開催しました。



おかげさまで、約1300名の来場者があり、約3000円の募金が集まりました。



お知らせ「髪結展」開催中

4月から、土日9時から16時まで公開中です。  
現在、昔の芸者さん達の写真と髪結道具を飾った「髪結展」を展示中です。  
無料ですので、みなさん、是非、来館願います。

どなたでも、お気軽に参加ください  
平成19年度 新居町所まちづくりの会 会員募集 (詳しくは、5月2日の配布を記録下さい)

まちづくり  
**かわらばん**

第 56 号

発行：新居町商工会  
発行日：平成 19 年 8 月 3 日  
事務局：新居町商工会  
新居町 501-1 053-504-8112

『新居町商工会まちづくりの会』は、随時  
会費を募集しております。

---

**全国路地サミット 2007in 浜名湖・新居 開催決定!**

平成 19 年 10 月 27 日(土)、28 日(日)全国路地サミットが新居町にて開催されることになりました。

路地サミットとは路地が降り、それを活かした暮らしやまちづくりを行っている町で毎年開催している全国大会で、今まで東京、大阪、福岡などで行われてきました。

新居町ではこの大会の実行委員会を 7 月 4 日午後 7 時から町民センターにて立ち上げました。第 1 回実行委員会では、役員推薦等・会則案の承認のあと、委員長として書込中(新居町商工会まちづくりの会)が選ばれ、副委員長には全国路地のまちづくり連絡会の大川由氏、新居町商工会まちづくりの会の中嶋氏が選任されました。同時に「サミット企画運営委員会」と「まち歩き・交流部会」の 2 つの検討委員会が立ち上がり、今後、部会ごとの作業を出しながら内容を検討していきます。




※見学公開日程

場所：小島楼

日時：7 月 29 日(日)

8 月 毎週日曜日

10:30、11:30、13:30、  
14:30(11 月 4 日 14 時公開)

来て、見て  
聞いて  
楽しんで!

全国路地のまちづくり連絡会世話人 今井博康さんによる講演会が行われました。

新居町史跡案内人の会による歴史の授業もありました。

◆得意な技術◆

都市の路地空間は美しい日本の伝統の一つであり、日本人の生活文化にとってががえのぬいものですが、日本全国で急速に失われつつあります。

新居町では近年「歴史を活かしたまちづくり」として行政と連携した住民の自主性の高いまちづくり活動を進めてきました。そのなかで、路地についても「生活の場」としての発達しを認め、路地を活かした魅力的なまちづくりに取り組んでいきたいと思っています。「全国路地サミット」では、町の路地空間について見直し、先進地の情報を得ていくことで、まちづくりに新しい視点を加え、活動を域内外にアピールしていくことを目指します。

全国路地サミット 2007 IN 浜名湖・新居のテーマ  
しょーな  
**路地文化の創造 ～“小路”のある暮らし～**  
新居町では小路と書いて「しょーな」と読みます。新居の「しょーな」を見直してみよう!

---

**6 年生の総合学習：わくしお学習開催!**

「歴史を活かしたまちづくり」事業として昨年に引き続き、新居小学校、6 年生の総合学習に参画しています。新居のまちづくりのテーマは

**「新居の歴史文化と温かみをつかひ増やせ、伝えるまちづくり」**です

1 学期は 2 回、2 学期にも 2 回の授業をまちづくりの会や新居町内の人々の人たちが先生となり、子供たちに伝えています。親土の良さを理解し、自ら考え、行動をおこせる「新居人」に育つよう・・・がなっています。

第 1 回わくしお学習 6 月 21 日(木)一お寺と神社めぐり

6 グループに分かれ、①二宮神社・兜屋寺、②善徳社・徳徳神社、③東徳寺・教徳寺、④住吉神社・寺道を見て歩き、まちづくりの会の内かご作、まちの人の暮らしなどを聞きました。

第 2 回わくしお学習 6 月 28 日(木)一お寺めぐり

①松徳・新居奉行所・本陣などの「新居町史跡めぐり」グループと②徳徳社・徳徳の松・中徳殿・大元殿などの「新居町史跡めぐり」グループに分かれて見て歩き、学習しました。




子供たちの真  
中力を培った  
ための工夫な  
ど、今年もメ  
ンバーが張り  
切って先生を  
しています

暑いなか、熱心にメモを取る子供たち。  
ハチハチとした元気な 6 年生です

---

**全国路地サミット 2007in 浜名湖・新居(あらい)**

●日 時：平成 19 年 10 月 27 日(土)第 1 部 まち歩き 午前 10 時 00 分～12 時頃  
第 2 部 サミット 午後 1 時 00 分～5 時 30 分  
第 3 部 交流会 午後 6 時～

10 月 28 日(日) まち歩き 午前 9 時 30 分～12 時

●場 所：新居町市民センター

どなたでも参加  
できます。  
参加費は無料です。

まちづくり  
**かわらばん**

第 57 号

発行：新居町商工会  
発行日：平成 20 年 1 月 20 日  
事務局：新居町商工会  
新居町 501-1 053-504-8112

『新居町商工会まちづくりの会』は、随時  
会費を募集しております。

---

**全国路地サミット 2007in 浜名湖・新居!**  
盛況のうちに終了しました

路地が降り、それを活かした暮らしやまちづくりを行っている町で毎年開催している全国大会で、「全国路地サミット」が平成 19 年 10 月 27 日(土)、28 日(日)にて新居町で開催されました。

27 日の午前 10 時から参加してまいりましたが、元気に「新居まち歩き」、午後 1 時からフォーラム、午後 6 時から交流会、28 日は晴々のなか「船に乗ってのまち歩きとまち歩き」をおこないました。まち歩きも盛況サミットに参加された方は延べ約 360 人！参加者の感想も大好でした





スタッフは 9 時に集合し、1 日のスケジュールの確認

日本の活動と展示する「はらもも亭作り」会場設営は朝日から準備、完了

展示する資料、販売資料、集約するお会しもし、受けあそびらわ





山崎町長と実行委員長の挨拶のみならず

会場がらみの参加者

「路地はまちづくりの心臓」  
山崎町長  
山崎町長  
山崎町長

路地を活かしたまちづくりを行っている新居町、八戸市、別府市、真室郡津家町、京都府、舞野市、神戸市の 8 市町村が参加しました。それぞれが地域の特性を活かした活動をしています





シンポジウムでは新居町のまちづくり活動についても紹介しました。

参加者から多くの質問が寄せられ、会場が一体の活気あふれる空間になりました。

道の商品の紹介もとても人気でした。

---

**まち見て歩き**

27 日のまち見て歩きは、本町の主要な歴史の拠点、小島をめぐりコースとして設定しました。コース内容は、新居町史跡めぐり(新居町史跡めぐり)→本陣→寺道→川越(路地)→みどり池→小島楼(店蔵サービス)→秋葉灯籠→川越→町民センターでした。

28 日は、東町史跡めぐり(水越通り)→川越→新居町史跡めぐり(松徳(店蔵サービス)→池田神社)→川越(路地)→秋葉灯籠→新居町史跡めぐり(3 時間程度のコースを歩き学びました。




28 日のまち歩きは浜名湖から新居町をみて学びました子供も参加がありました

路地の魅力探訪  
路地は歴史や文化を伝える重要な役割を果たしています。新居町では、路地を活かしたまちづくりを進めています。




参加者の熱心なメモを取る参加者

小路で探訪していた「新居町小路発見隊」も参加しました。

---

**全国路地サミット 2007in 浜名湖・新居の「実行委員会」「サミット企画運営委員会」**

「まち歩き・交流部会」の参加のみならず、またつらつらポットの制作、交流会、写真展、船のみで歩き、記録撮影などなど、サミット運営にご協力してくださった全てのみならず、ご苦労さまでした。そして、ありがとうございました。

## <開催目的>

都市の路地空間は美しい日本の原風景の一つであり、日本人の生活文化にとってかけがえのないものである。日本全国で、そうした空間が急速に失われつつあるなか、本町においては、江戸時代からの町割が現代まで継承され、路地は生活の場として息づいている。

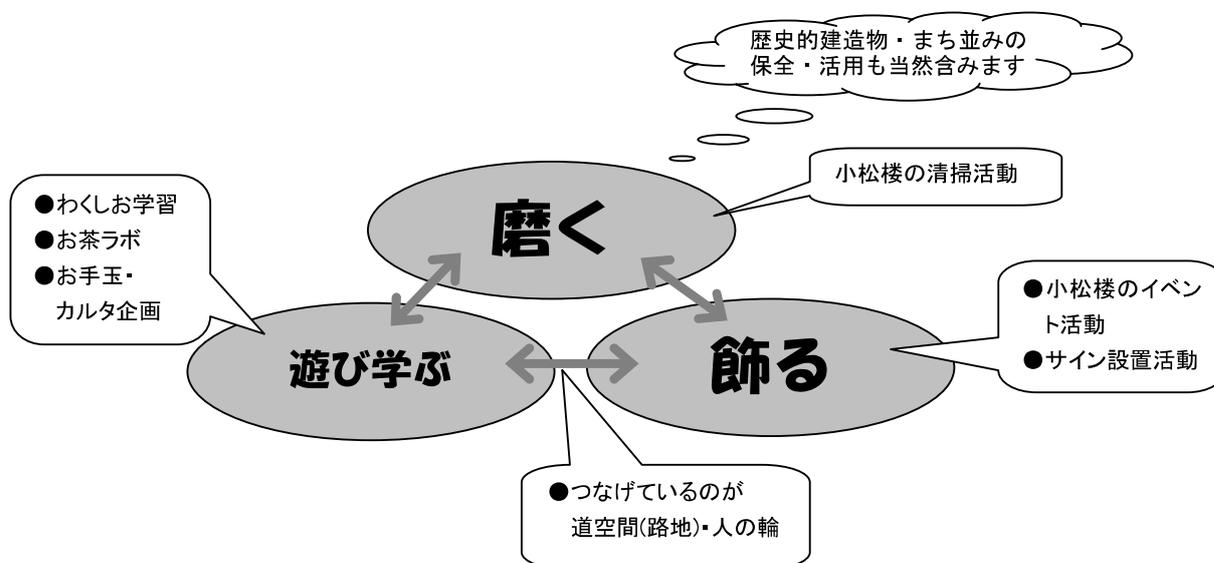
新居町は、近年、「歴史を活かしたまちづくり」として住民の自主性の高いまちづくり活動が活発に行われており、特に平成 18 年度からは町の歴史的な建造物である小松楼の清掃活動、活用事業、小学校、中学校への総合学習参画など、町をあげての取り組みが行われている。

その中で、路地については、かつて「遊びの場」「縁側の役割」だったこと、最近「危ない」「悪さをするところ」という印象があり、もう一度「生活の場」としての路地を見直したいという住民の思いも語られている。

新居町で開催される「全国路地サミット」では、本町の路地空間について発信するとともに、これらのまちづくり活動を町内外にアピールすることを目指すものとする。

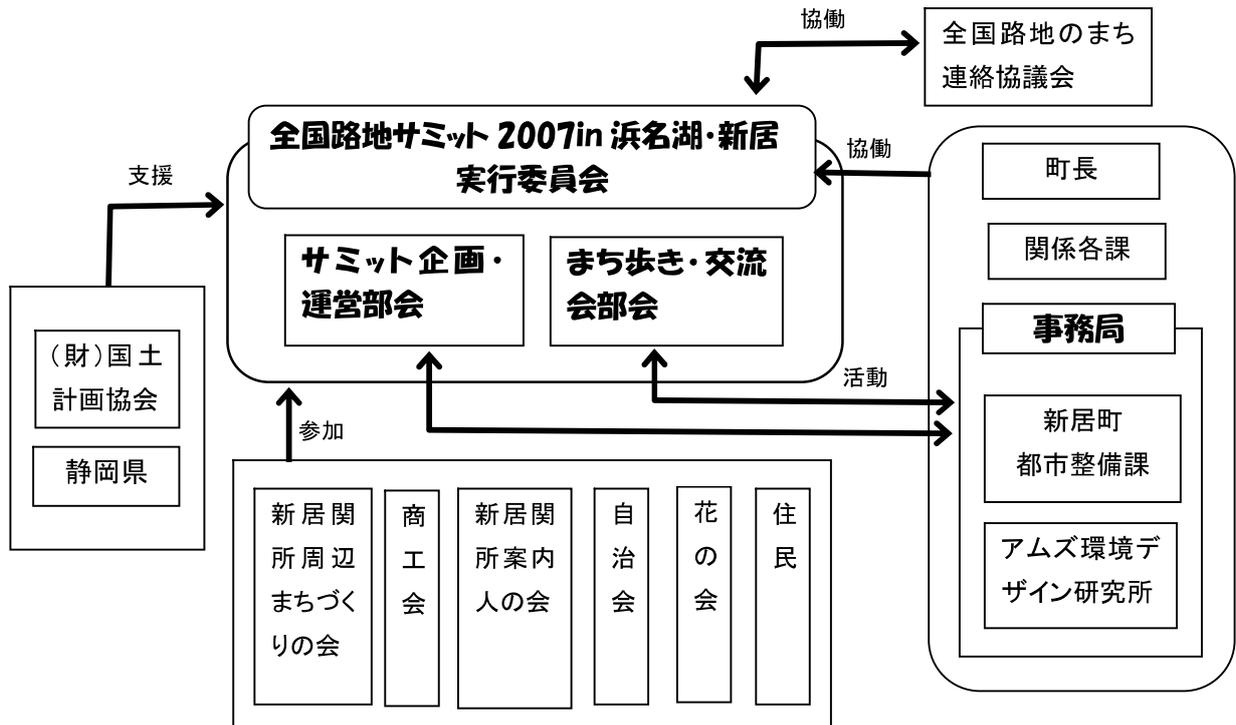
## <まちづくり活動と路地サミット(道)との関係>

設立準備会を含め 2 度の会議で検討した結果、本町でおこなうサミットのテーマは、今までのまちづくり活動のテーマである「磨く」「飾る」「遊び学ぶ」をつなげる路地を発信するイベントとして位置づけることとしました。



## <組織体制>

全国路地サミットを企画、運営するため、実行委員会を立ち上げ、広く住民の参加を募りながら実施しました。



## <部会の役割>

各部会では以下にあげた項目について検討しました。

### ●サミット企画・運営部会

#### (1) サミットについて

##### ① サミットの企画

- サミットのテーマ・目標 ●シンポジウムのテーマ・内容検討 ●先進事例の候補案(路地協との調整) ●全体構成(時間配分等) ●新居町まちづくり報告の内容の検討 ●資料作成

##### ② 当日の運営

- 会場設営・撤収(他メンバー協力募る) ●受付・会費徴収 ●参加者誘導 ●資料関連(帳合い・袋詰め等) ●機器の操作(音響・照明・PC) ●記録

#### (2) その他

##### ① ポスター・チラシの作成

- デザイン案の検討 ●配布 ●各種 PR
- ① 小松楼写真展の企画・運営・実施
- 写真の選定 ●会場設営 ●広報 ●

### ●まち歩き・交流会部会

#### (1) 27日土曜日、28日日曜日まち歩きについて

##### ① コースの設定

- まち歩きの方針(見所等の検討) ●人員配置
- マップ等配布資料の作成
- ② 当日の運営・解説

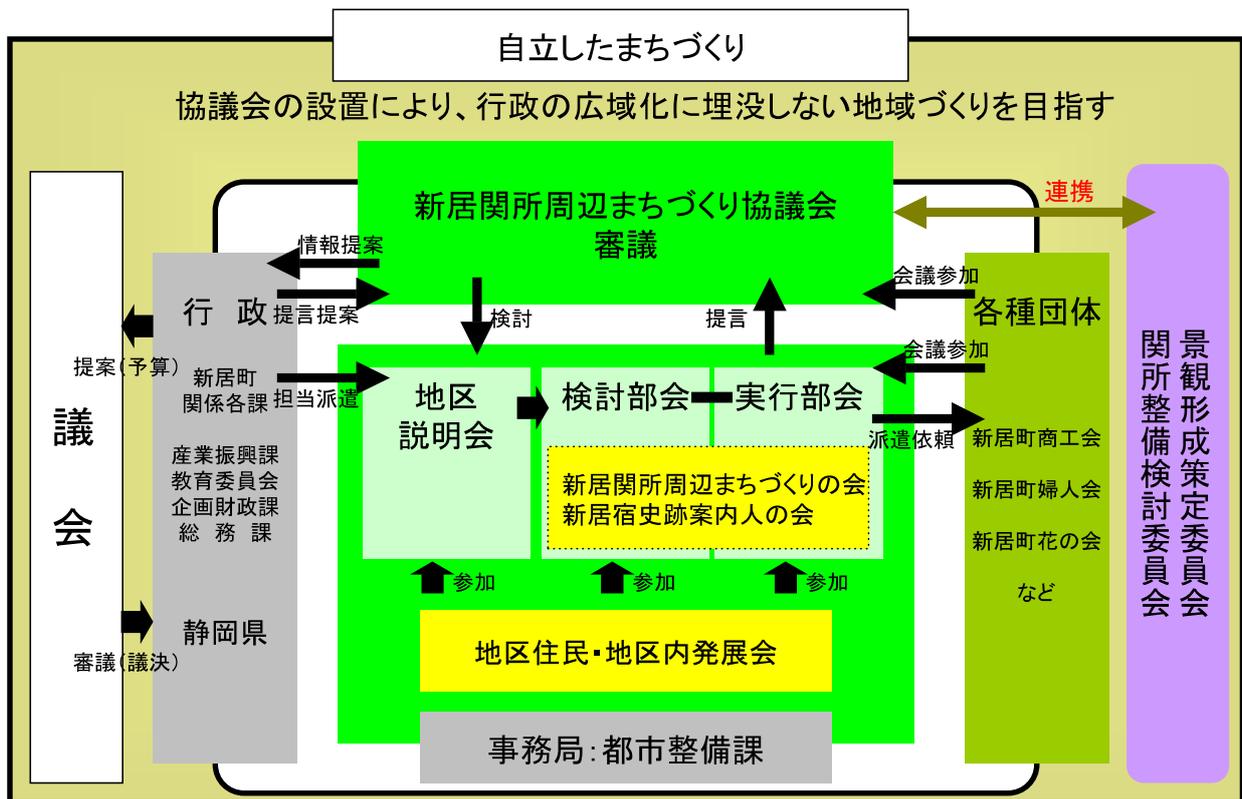
#### (2) 27日交流会の企画・運営

- 交流会の方針(目的) ●場所の選定、料理等の手配
- 交流会のプログラムの検討 ●交流会の設営と運営

#### (3) 沿道修景事業について

- ① 花の会との調整・連携
- ② 設置場所の検討 / 設置場所住民への協力要請
- ③ フラワーポットの配置

## 新居関所周辺まちづくり協議会（仮称）組織イメージ案



### 目的

新居関所周辺における公共事業の整備内容、手順に関し道路管理、交通管理、利用者などの観点で計画を策定するとともに事業における住民の合意形成を図ることを目的とする

### 協議会組織について

新居関所周辺まちづくり協議会と協議会内にある検討・実行部会

### 新居関所周辺まちづくり協議会

行政や地域住民、団体、企業などの関係者が出席し協議する会議

### 検討部会・実行部会

検討部会は、事業の原案について検討を行う

地区住民、まちづくりの会と史跡案内人の会が中心になり、検討する案件ごとに、他団体にも参加を呼びかけ検討する

また、実行部会は、協議会としてすすめる活動を担う

地区住民は、地区説明会や勉強会を含め、検討・実行部会に自由に参加可能

しずおかけんはまなぐんあらいちよう あらいせきしよしゅうへん ち く  
**静岡県浜名郡新居町（新居関所周辺地区）**

（応募主体：新居町）



**対象地区の課題**

静岡県、浜名湖南西に位置する新居町は、江戸時代に関所がおかれ東海道53次の宿場町として栄えたことから、江戸時代につくられた町割が現代まで継承されている。この新居関所は、唯一現存する関所として、国の特別史跡に指定されているが、関所前には、国道 301 号が通過し、郊外に迂回するバイパスが整備されていないため、歴史的に価値の高い地域に約 10,000 台/日以上以上の通過交通が入り込んでいる。しかし、歩道も整備されていないことから、歩行者にとって安全とはいえない道路である。また、国道 301 号と国道 1 号に挟まれた地域は、歴史的資産が数多く残されていることから、今後、観光客を回遊させる地域内道路の整備による交流人口の拡大が課題である。

**現況**



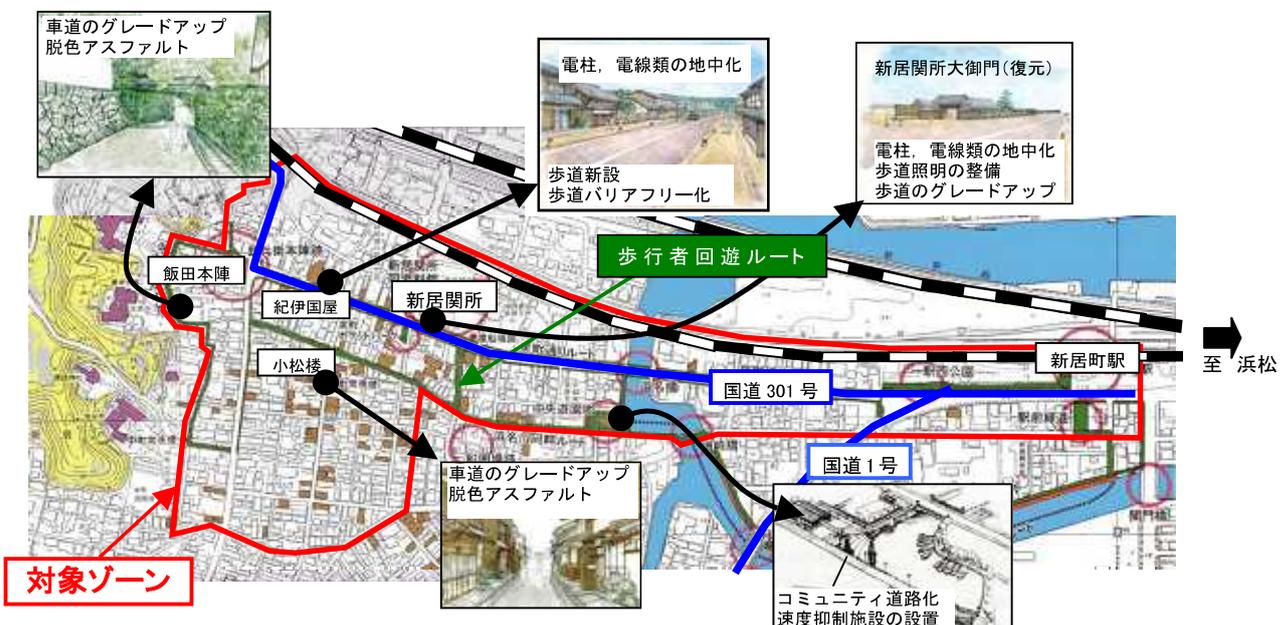
■大御門を復元するプロジェクトが進められている国の特別史跡新居関所



■通過交通が多く、歩行者の安全確保が課題の国道 301 号

**整備イメージ**

歩道整備、ハンプ・狭さくによる自動車の流入・速度の抑制や、電線類の地中化、歩道照明施設の整備などの新居関復元整備に合わせた修景施設の整備を行い、来訪者・地域住民が回遊可能な歩行環境へ改善することにより、賑わいのまちづくりを推進する。





2007 年度 大分大学工学部福祉環境工学科建築コース 建築設計演習：課題

## 「路地」から考える 少し先のまちの姿 ～別府中心市街地・路地空間の魅力～

### ■講義の概要

表題は、大分大学工学部福祉環境工学科建築コース、3 年次後期の科目である「建築設計演習」において、2007 年度の課題として提示したものです。

この科目においては、3 年次前期までに培われた基礎的な設計能力をさらに伸ばすため、受講者の問題発見力、企画力、設計力を総合的に向上させながら、空間を取り巻く現象に興味を持つ契機となることが主たるねらいであります。さらに、都市・地域の再生に纏わる地域の魅力を活かした提案を、実空間を対象として、ケーススタディしながら、建築スケールの設計にまでブレークダウンする過程を、3～4 名のグループによる協同制作を前提として学ぶものであります。

従いまして、対象地域は選定しますが、詳細な敷地の設定や計画内容は各グループにおいて独自に設定し、都市計画法や建築基準法に捕われずに、自由な発想の元、創造性を養う科目であります。

### ■学生に提示した課題内容

路地は「道」として最もスケールの小さなもので、私的空間（家）から公的空間へ移る間際のプライベートとパブリックが入り交じった空間です。路地は、部屋や廊下の延長であると同時に社会に開かれた空間として、日々使われそこでは生活が営まれています。

今回のテーマの意図は、身近な空間を考えることからまちの姿を描きだすことにあります。

対象地である別府の中心市街地は、都市計画や開発といった大きな視点からでは捉えきれない魅力を持っています。



柔らかな方法論で、まちをどうしたらよいか、考えてください。

また、問題解決の視点よりは、魅力を引き出すことに留意してください。

人口減少・観光衰退・まちなか居住者の減少・高齢者居住。これらネガティブな問題も捉えようによってはまちの魅力になるかもしれません。

まず現状を捉え、少し先（5～10年程度）にまちの姿が「どうなっていてほしいのか」考えてください。そして、そのイメージにつなげる提案を、建築の設計を通しておこなってください。

\*路地：家と家との間の狭い通路

## ■学生の提案

- ・かいわいのなか：嘗て路地空間が担っていた生活を支える機能のあり方を改めて見直すことにより、路地を介した新しい生活スタイルの提案。
- ・1000 歩で味わう裏銀座：銀座商店街の裏＝「裏銀座」という路地空間の魅力向上を目指し、まちに欠けているいくつかの機能を新しい建築により充填することを提案。
- ・home：別府市中心市街地の路地は湯治客や住民が普段着ですれ違い、新しい出会いの生まれる空間でした。その再興のために、滞在期間や年齢、国籍に捕われない旅人の家（施設）を提案。
- ・梅園小路：対象地域で唯一、別府らしい共同温泉の入り口が面する小さな路地空間において、地域のコミュニティを支える空間創りを提案。
- ・裏と表：裏と表をつなぐ「境界」に、歩く者が裏としての路地の魅力を再認識できる空間創りを提案。



## ■別府市中心市街地における合評会

設計を通して、学生達は足繁く路地に通うことで、暖かい地域の方々から、多くのことを教えて頂き、御世話になりました。そのお礼の意を込めて、対象地域である別府市中心市街地の公民館において、提案の発表会を開き、地元の皆様から貴重なご感想やご意見を頂戴しました。

学生自身にとっては、改めて設計行為における課題の発見につながり、地元の皆様にも新しい視点で路地を考えて頂けるきっかけづくりを心がけて開催致しました。



長野県 飯田市

「人と人と路地を結ぶモーニング・ウォーク」

りんご並木のまち飯田 モーニング・ウォーク代表 牧野 忠彦

---

●南信州・飯田市の概要

- ・日本列島のほぼ中央 人口：10万6千人、面積：658km<sup>2</sup>
- ・いいだ人形劇フェスタ、りんご並木、市田柿

●飯田の路地（裏界線）

- ・1947年（S22年）旧市街地の8割を焼き尽くす大火
- ・大火の復興から生まれた「りんご並木」と「裏界線（りかいせん）」
- ・裏界線＝防災用通路  
密集住宅地に2mの防災用通路を設置（消防活動・避難路）  
旧市街地に約50本 総延長約5km

●りんご並木＝防火帯

地元中学生が復興のシンボルとしてりんごの木を植えて、代々管理  
飯田市民に夢と希望、飯田市のシンボル

●「りんご並木」と「裏界線」を活かしたまちづくり

- ・2003年 りんご並木誕生50周年→「りんご並木活用プロジェクト」始動
- ・2003/11/29（土）モーニングウォーキング実験：  
・りんご並木周辺を歩いた後、朝食を取りながら親睦

●モーニング・ウォークの誕生

- ・2004年 4月 「りんご並木活用プロジェクト」でさらに検討を重ねて、  
モーニングウォーキング実験（その2）を実施
- ・りんご並木周辺と桜の名所を巡る

●定例開始

- ・2004年5月9日（日）～第1回モーニング・ウォーク開催  
毎月第2日曜日 朝7時集合・出発 （※1月、2月は8時）
  - ・以降、2008年10月12日（日）まで **54回**を実施
  - ・その都度、テーマを設けてコースを設定。特別講師をお願いする場合もあり。  
例：さくらウォーク「飯田の名桜をめぐる」、「商店街っておもしろい！看板建築？」  
（中心市街地活性化係長 遠山広基氏）、「城下町の寺院をめぐる」（講師：飯田市歴史研究所研究員の金澤雄記氏）、「飯田線の魅力にふれる」（講師：東海旅客鉄道株式会社 飯田支店 大阪係長）、「仏教美術の魅力にふれる」（講師：飯田市美術博物館研究員 織田顕行氏）
-



長野県諏訪市

寺のまち地区まちづくり委員会

委員長 法光寺 小口 秀孝

「辻と小径のまちづくり」  
～五感に響く・心やさしい寺のまち～

1. 辻を小径のまちづくり事業と「寺のまち地区」の景観整備事業
2. まちづくりの地産地消？ 自分たちの住む地域を知ることからスタート
3. まちづくりから学んだこと
4. 五感に響く・心やさしい寺のまちをめざして



## 路地のまちづくり ～神戸の事例から～

松原永季（スタチオ・カタリスト）

### 1. 神戸の路地のパターン

耕地整理、区画整理後の街区内路地／山麓スプロール地帯の路地／漁村集落の路地  
その他（旧集落内路地、大邸宅敷地周辺路地・・・）

### 2. 市内各地区での取り組み

- 1) 長田区山麓市街地でのアプローチ（その後）：長田区役所／コー・プラン／神戸大学
  - ・ 大学・コンサルタント・行政（区）が合同で研究会立ち上げ
  - ・ ふれあいのまちづくり協議会へのアプローチ
  - ・ 第1段階のアンケート調査が終了 → 空地の地域管理を目指す
- 2) 垂水区斜面密集市街地でのアプローチ（その後）：都市調査計画事務所
  - ・ まちづくり協議会が中心となり地区レベル&街区レベルでの防災計画の策定
  - ・ 「まちなか防災空地整備事業」による老朽家屋の除却
  - ・ 避難路確保・建替え促進・空地確保を目標
- 3) 長田区駒ヶ林地区での近隣住環境計画（その後）：スタチオ・カタリスト
  - ・ まちづくり協議会が中心となり、総合的なまちづくりからのアプローチ
  - ・ 「スポット創生事業」「細街路整備事業」を活用した公園・路地の整備
  - ・ 「近隣住環境計画」の策定 → 現在、権利者との調整中
- 4) 梅ヶ香地区・細街路整備とまちなか住宅：神戸市住宅供給公社
  - ・ 旧国鉄所有地の不法占拠地の清算からスタート
  - ・ 不法占拠建物とその周辺路地を神戸市住宅供給公社が事業用地として活用
  - ・ 公社がコンペにより事業者決定し、住宅を建設、分譲 → 公道移管
  - ・ 長田区役所が支援施策と道路整備、地元調整をコーディネート
  - ・ 現在9戸完成、7戸契約
- 5) 野田北部地区・路地まる洗いプロジェクト：野田北ふるさとネット
  - ・ 阪神・淡路大震災で地区の半分が焼失 → 地区の半分だけが区画整理に
  - ・ まちを一体として復興するため街並誘導型地区計画、街なみ環境整備事業を活用
  - ・ 対象地区内のほぼ全ての路地を美装化、震災後もっとも早くまちを復興
  - ・ 地域団体が連携し「ふるさとネット」を立上げ、復興から平常時のまちづくりへ
  - ・ 地元のNPOと連携して、「路地まる洗いプロジェクト」を順次実施

### 3. 来年度へ向けた神戸の動き

- ・ 平成 21 年度 5～6 月頃？「(仮) 関西・路地サミット」の開催？  
→ 関西近辺での「路地のまちづくり手法」を整理・・・？

## 阪神白地市民まちづくり支援ネットワーク

H20—第5回連絡会

### 「野田北部地区「路地まる洗いプロジェクト」

報告者 河合 節二

#### <概要>

野田北部の、街並み環境整備事業による細街路整備事業は、平成9年の事業開始から10年を経て28路線を完成させ平成19年3月に事業完了となった。

これは地域内に区画整理事業エリア(海運2・3丁目)を抱えることで生ずるまちなみの差異を避けるがため、街並み誘導型地区計画を導入した本庄・長楽町の6街区での事業である。

地区計画の合意形成も労力を要したが、細街路整備においても沿道住民全員の合意を求められ、説明会等にも時間を要した。それらご近所であるはずの沿道住民が一同に集まることで合意プロセスそのものが、更なるコミュニティの醸成につながるという副産物を得た。

#### <路地まる洗いプロジェクト>

それはJR鷹取駅地下自由通路から始まった。

自由通路デザインワークショップをやって、みんなで決めた思い入れのある通路が汚れているのがとても辛く、行政が不定期に行う清掃もおざなりで、さりとて我々の手でするにも装備がない・・・とそんな時、旧知の藤澤氏が「灘まる洗い」のサポートをしていることを知り「須磨区民が灘ばかりやらんとお膝元の鷹取洗わへん?」「鷹取駅は須磨区やでえ〜!」と名器「ねっとうくん」(高温高圧洗浄機)と共に「鷹取駅自由通路まる洗いプロジェクト」が開始された。

昨年来奇数月の第1日曜日で現在継続中。そして今年度はこのまる洗いを細街路(路地)に展開するべく、野田北部来訪者へのおもてなし活動の一環として、「兵庫県 阪神・淡路大震災復興基金」の「まちのにぎわいづくり活動一括助成事業」の支援を得て、現在毎月第1日曜日、汚れの多い路線から順次まる洗いしている。

この路地まる洗いの効果は、やはり路地が本当に綺麗になったこと。そして、コミュニティの向上にもつながった。また、自分の家の前に関わらず、ご近所総出で参加してくれるのである。それも楽しく清掃活動。

また余談ではありますが、いちばん最初に完成した路地を担当した神戸市職員が、10年目のメンテナンスを兼ねて?まる洗いに参加し、当時いじめられた沿道のおばちゃんに「わあ〜あんた来てくれたん!ありがとう」と、久しぶりの再会というおまけまで付いた。

# あんぜん あんしん 通信

No.05

2008/4/15 発行  
泉が丘中部自治会

発行者 東垂水地区まちづくり推進会  
協力 垂水区まちづくり課



## 泉が丘中部地区の安全・耐震化に向けた 改善の「目標」と「考え方」をまとめました。

第1期の活動が終了しました。これまでアンケートや4回にわたる検討会に協力・参加いただいたみなさん、ありがとうございました。寄せられたさまざまな意見や提案、安全に対する不安の声や将来への希望などをもとにして、以下のようなまちづくりの

「目標」と「考え方」の案がまとまりました。ぜひ一度目を通してみてください。次は、これらの「目標」の実現に向けた取り組みをすすめていきたいと思えます。誰もが「住んでよかった」と思えるまちにしていけるよう、引き続きご協力をよろしくお願いします。

### 泉が丘北公園への緊急時 避難通路整備の推進。

改善の  
考え方  
1

現在、泉が丘中部地区から泉が丘北公園へは、狭い通路1ヶ所のみでつながっています。もしものときにその通路がふさがってしまったら、そこへすぐに避難することは難しくなります。そこで、周辺にお住まいの方や隣接する自治会、行政と相談しながら、緊急時に利用できる公園までの避難通路及び出入口を設けることを検討していきます。

### 行き止まり通路の緊急時 通り抜け可能化の推進。

改善の  
考え方  
2

泉が丘中部自治会内には、行き止まりの通路がいくつか存在します。行き止まりがあると、災害などでその反対側がふさがれた場合、閉じ込められてしまう家々が発生します。火がまわったりすると大変です。外から消火に行くこともできません。そこで、緊急時には行き止まりから脱出できる工夫ができないか、沿道にお住まいの方々を中心に検討していきます。

### 老朽空き家を活用した 防災小広場整備の推進。

改善の  
考え方  
3

居住者のいない古い空き家がいくつかあります。すぐに倒壊の危険はないとしても、放火など防火上の問題につながる可能性もあるので、適切に管理されている必要があります。管理が困難な空き家があれば、解体して防災に役立つ小広場としての整備を検討します。さらにこの整備をきっかけに、建替ができない敷地群の一体的な改善をめざしたまちづくりにつなげていきます。

### 緊急車両の通行の支障になる 迷惑駐車防止運動の推進。

改善の  
考え方  
4

路上駐車は交通事故の原因になる場合があるだけでなく、緊急車両などの通行の支障になるなど、もしものときに重大な問題につながりかねません。泉が丘中部地区は全体に道路が狭く、車が通れる道は限られています。そうした道への迷惑駐車は、災害時にこのまちに深刻な影響を与えるおそれがあります。迷惑駐車をなくしていくため、一人ひとりが心がけるとともに、地域全体としてマナー向上の機運を高めていきます。

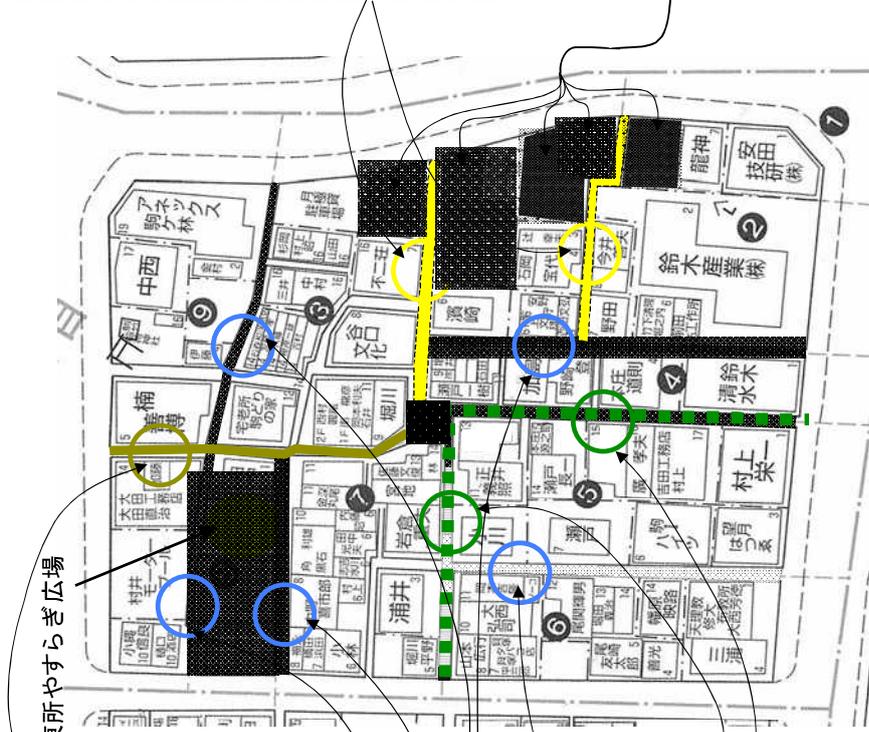
路地を活かしたまちづくりタイプの

駒ヶ林町1丁目南部地区近隣住環境計画（神戸市案）

が決まりました！

路地C  
 主要道路と路地との境界には、安全帯が、要する場合は、路地の幅員の確保、路地の中心から3.5mの空間確保に努め、別途建築物に対する制限はあ

東所やすぎ広場



路地B  
 建築基準法上の道路ではなく、建築物の建築時の建築敷地は、前面空地とし、各地の中心から1.35mの後退が要です。  
 また壁面線指定を行い路地全体に2.7mの空間を確保します。  
 この路地にのみ面している敷地以外に次の制限がかかります。  
 ●建築物の用途：専用住宅又は現在の長アパートの再建に限る。  
 ●構造：地上階数2以下、主要構造部

路地A  
 この路地は、建築基準法上の道路で幅員2.7mとして指定されています。  
 (法42条3項道路)  
 この路地にのみ面している敷地で建築物を建てるときは内

主要道路  
 この路地は、建築基準法上の道路の街区内の緊急車両の進入のため幅員4mとし、建築物の制限は建築基準法以上

住宅地図を基に作成しておりますので、現在お住まいの方とお名前に違いがあるかもしれませんのでご了承下さい。

定された壁面線に接し、主要道路（路地A）を除いた敷地に新たに建てる率が約9%になります。図中色塗り部分

壁面線指定  
 避難などのための通路のため建築物の壁面の位置を制限する7m以内の黄色い路地に2.7mの範囲で、建築基準法上の道路に面している建築物の位置は制限されますが、その部分が除外されるものではありません。

★このニュースへのお問い合わせは下記までお願いいたします★  
 スタジオ・カタリスト：松原 永季 TEL 078-241-0317  
 神戸市役所建築安全課：狩野 裕行 TEL 078-322-5602

神戸市住宅供給公社 コンベンション事業 共同分譲事業

# 梅ヶ香町 長田区

## 初見の新築ホーム。



SMILE TOWN

**最終分譲2邸**  
モデルハウス見学会随時受付中!!

3LDK+書斎+フリースペース (税込29㎡)  
**2,868.2万円**より

JR神戸線  
「兵庫」駅へ徒歩10分  
運動・遊学に、麗景なフットワーク!

**安心** 設計住宅性能評価書取得住宅  
3等級 耐震・耐火・省エネルギー基準  
ホルムアルデヒド発散

**安全** 10年保証住宅  
(財)住宅保証機構

「SMILE TOWN」の住みやすさ、暮らしやすさを、  
「お家」にお伝えしたいので、  
こちらに、「お家の見学会」  
1軒用意いたします。

**7号地**

3LDK+書斎+フリースペース  
●1号地 180㎡ / 73.79坪 (約11.80坪) ●延床面積 92.97㎡ (約11.54坪)  
●2号地 180㎡ / 73.79坪 (約11.80坪) ●延床面積 92.97㎡ (約11.54坪)  
●3号地 180㎡ / 73.79坪 (約11.80坪) ●延床面積 92.97㎡ (約11.54坪)  
●4号地 180㎡ / 73.79坪 (約11.80坪) ●延床面積 92.97㎡ (約11.54坪)

**2,868.2万円** (税込29㎡)

### 上手な選択でハッピーライフ。

住宅設備セレクションシステム

- バス** HEART EG (HEALTHY ECO) 110000円
- キッチン** CRISTA (クリスタ) 110000円
- 洗面** RV2 (エスエス) 110000円

※バス・キッチン・洗面は、それぞれ別売りのオプションです。標準仕様は、それぞれ別売りのオプションです。

**GAS得プラン** 標準仕様より 5000円 (税込) 削減

**床・壁・天井** 標準仕様より 3000円 (税込) 削減

**お風呂の付帯設備** 標準仕様より 23,000円 (税込) 削減

**お風呂** 標準仕様より 14% (税込) 削減



神戸市住宅供給公社 株式会社 豊田工務店 株式会社 アイエフデザイン ☎078-798-1232



長野の歴史と文化を活かしたまち歩き

## 善光寺門前は 伝説の町、映画の町

歴史の町長野を紡ぐ会代表 小林 玲子  
長野郷土史研究会青年部長 小林竜太郎

歴史の町長野を紡ぐ会のあゆみ

平成14年(2002年)  
長野郷土史研究会から発足

- ・郷土史の視点に立って町の活性化に寄与
- ・善光寺表参道(長野駅～善光寺)の史跡案内
- ・善光寺と門前町に伝わる伝説の口演(語り、紙芝居)

善光寺表参道のまち歩きコース

### ①善光寺表参道七福神めぐり

1993年  
長野郷土史研究会が制定

2003年  
善光寺御開帳から  
歴史の町長野を紡ぐ会がご案内

善光寺表参道七福神めぐり  
長野駅～善光寺まで約3キロ

- 寿老人(かるかや山西光寺)
- 大黒天(大国主神社)
- 福祿寿(秋葉神社)
- 弁才天(往生院)
- 布袋(御本陣藤屋)
- 恵比寿(西宮神社)
- 毘沙門天(善光寺世尊院釈迦堂)

### ②善光寺門前七稲荷めぐり

2004年歴史の町長野を紡ぐ会が開始

- 千石稲荷
- 刈萱稲荷
- 於菊稲荷
- 田面稲荷
- 矢島稲荷
- 古録稲荷
- 豊田稲荷
- 福生稲荷(番外)

伝説の語り  
「かるかや稲荷のはじまり」「矢島稲荷のはじまり」



七稲荷めぐり

**③善光寺門前七天神めぐり**  
 2005年歴史の町長野を紡ぐ会が開始

島天神  
 長野天神  
 立町天神社  
 桜枝町天神社  
 上西之門町天神社  
 伊勢町天神社  
 新町天神社

伝説の語り  
 「孝信桜の由来」「菅原道真公と善光寺」

七天神めぐり



伝説の語り

事業の柱は「まちづくり」

まちづくりを見据えた活動

- ・文化遺産や行事の保存と継承
- ・表参道と界隈の新しい魅力の発掘と発信

善光寺門前は映画の町

- ・ 2007年6月公開  
 大林宣彦監督  
 「転校生 さよならあなた」の舞台となる

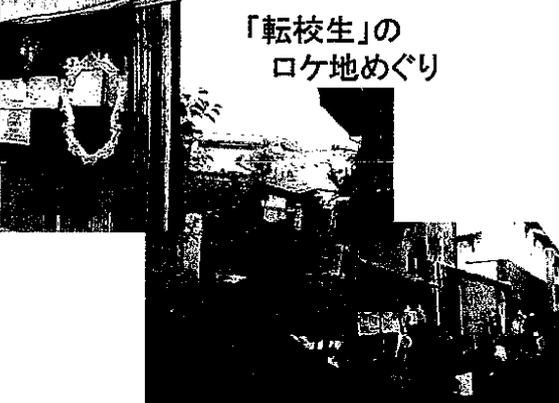
歴史の町長野を紡ぐ会では、ロケ地めぐりに協力  
 長野郷土史研究会青年部では、尾道と長野の比較などの行事を実施

映画に登場する  
 路地のまち長野

- ・ 主人公ふたりの家  
 一美 大門町のそば屋(善光寺の前)  
 一夫 権堂町の居酒屋

坂や階段のある道  
 宿坊の立ち並ぶ道  
 曲がりくねった道

「転校生」の  
 ロケ地めぐり



大林監督のメッセージ

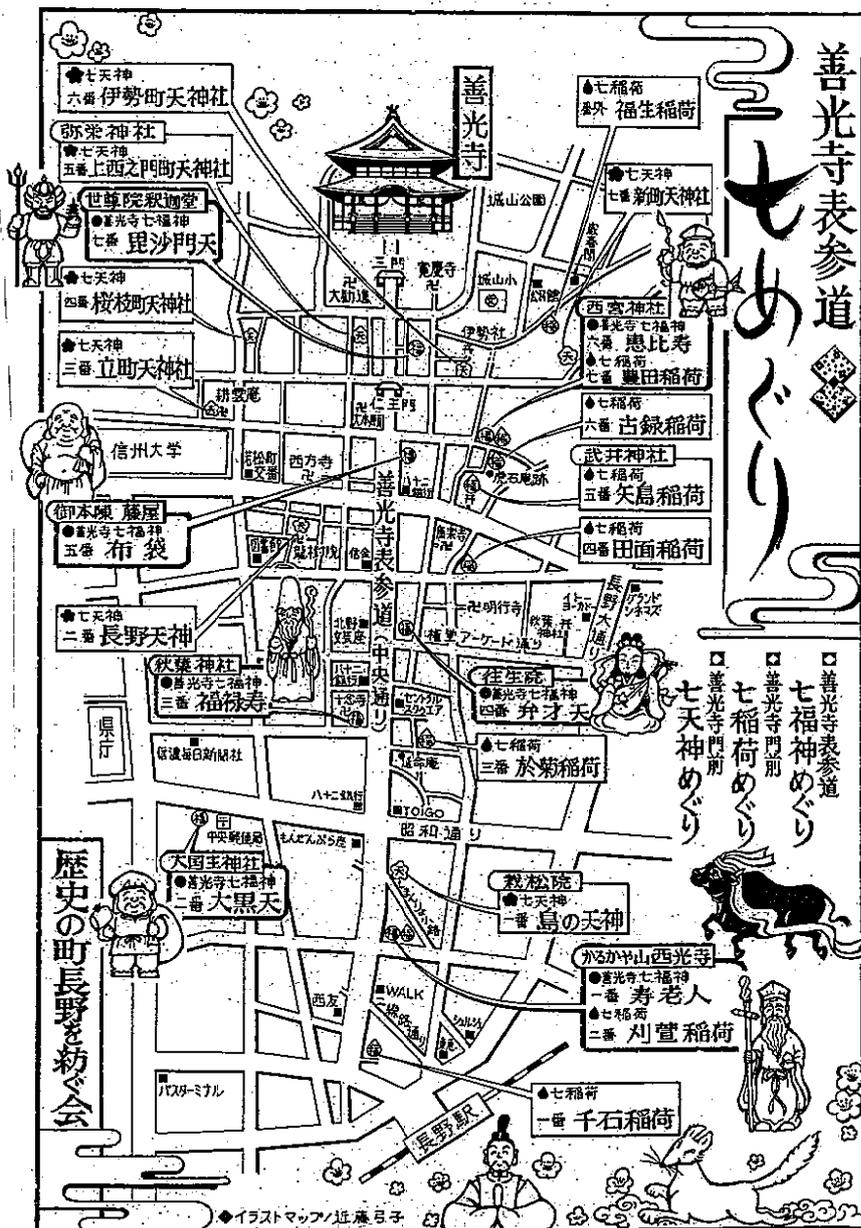
「オリンピックバブルが弾けた後の、今回ばかりは長野の裏露地ばかりを撮影していたのだが、そこには間違いなくこの里に昔から温められてきた、賢い人の暮らしが生き続けていた。それを残し、守り、活かし、伝えていけば、未来の日本は、きつときつと再び、昔の元気と美しさを取り戻してくれるだろう」

(ウェブがカワ サイトより)

今後の歴史の町長野を紡ぐ会の目標

平成21年  
 善光寺御開帳をきっかけに

門前町を歩いて散策できる  
 回遊型のまちづくり





「路地の魅力再発見……信州松代まるごと博物館構想の推進」

長野市松代町

NPO 法人夢空間松代のまちと心を育てる会

## 1、はじめに

### (1) 松代の概要

長野市松代町は人口約2万人、上杉武田の川中島合戦の史跡、真田十万石の城下町の面影が残る歴史と文化の香り高い地域である。幕末期において開国を唱えた先覚者佐久間象山や松代藩の財政再建に取り組んだ「日暮硯」の恩田木工、日本初の舞台女優松井須磨子、おさるのかごや等の童謡作曲家海沼実、硫黄島の戦いの最高司令官栗林忠道中将など、時代を切り開いた先人たちを数多く輩出してきた。

近年では第2次世界大戦時における大本営地下壕跡は国の戦争遺跡指定に向けた調査が行われ注目を浴びてきている。こうした特色をもった地域でありながらも昭和41年、周辺市町村とともに長野市に合併し、市の周辺地域となった為住民の声が行政に届きにくくなり住民の自治エネルギーを発揮出来る場がなくなった。その後、市行政により史跡整備は推進されたが、独立自治体であればもっと早く松代の独自性を活かして発展したであろうとの声が町内外から聞こえてきた。

### (2) NPO 法人夢空間松代のまちと心を育てる会の発足

平成12年に行政が住民の参画を得て、松代地区中心市街地活性化基本計画「信州松代まるごと博物館構想」を策定したのを受けて、その計画を行政任せにせず住民参加で進めようと、一般住民有志に参加を呼びかけたところ100名が賛同し、平成13年6月に「夢空間松代のまちと心を育てる会」が発足した。松代では従来各種団長を網羅した組織づくりが多かったが、すべて肩書きをはずし住民一人一人が主体的に参加するかたちをとったところ、まず中高年の男性が意欲的に参加してきた。そこに若い世代と女性、町外の人が参加してきて世代を超えたまちづくりの活動体になっていった。松代では初めての本格的なネットワーク型まちづくり組織の誕生である。

## 2、実践

### (1) 松代探訪による魅力発見

まず松代の魅力発見をと普段は公開されていない個人宅の「武家屋敷のお庭拝見」イベントを開催したところ、県内各地から300人が参加してきて、松代はすばらしいと町外のかたから賞讃していただいた。地元に住んでいるとあまりにも見慣れた風景であったために気づかなかったが、自然が豊かで、歴史文化の漂う松代のまちの雰囲気の人々をひきつけることがわかっていった。その後、お寺めぐり、町屋街並み路地めぐりなどを継続的に計画して、一般の参加者を募ったところ、町内外の方が大勢参加し、今まで気がつかなかった松代の魅力を再発見していく中で、歴史と伝統に裏付けられた松代の素晴らしさを再認識し、地元を誇りを持つ人が増えていった。こうして「松代は駄目だ」とっていた人々が数年して「松代はすばらしいよ」という住民意識の大転換が起こっていった。

## (2) 「町並みウォッチング」から街並み環境整備事業の導入へ

市行政により武家屋敷の保存整備は進んでいたが、手づかずであった江戸時代のなごりをとどめる商人町の町家の探索会「町家町並みウォッチング」を実施し、町家の魅力を再認識し「町家街並み写真展」開催などを通じて町家保存の機運作りに取り組み行政にも働きかけていった。地元の盛り上がりを受け長野市も平成14年度から国土交通省の街並み環境整備事業を松代に導入し町屋街並み整備への取組みが本格化していった。

## (3) 松代学講座の開催

活動を進めていくと地域の事を何も知らない事に気づき、「松代学講座」運営委員会を立ち上げて春季講座、秋季講座の2期に分けて各3回、松代の歴史や風土、人物、先人のまちづくりなど、地域学、地元学として学ぶ講座を開催してきた。こうした取組みを深めていくに従い、先人達が地元松代を愛し、町を良くしようと懸命な努力をしてきたことが明らかになっていった。

地元でも知られていなかった江戸から明治にかけて活躍した女流画家恩田緑陰を取り上げたところ、町の中から新たな絵画が発見されて大きな反響を呼び、専門家の間でも再評価がなされていった。また「女優松井須磨子」の講座を契機に1月5日の命日に「須磨子忌」が開催されるようになるなど地域文化の掘り起こしや、先人の顕彰へとつながっていった。

松代の字町名、地名の成り立ちを学習する講座を通じて、江戸時代から伝わる旧町名を復活する取組みを展開したところ、住民への広がりが出てきて、気運が盛り上がってきた。

## (4) まち歩きルート開発によるガイドブック発刊

年10回程度、松代町内における各種散策会を開催して潜在する地域資源を発掘し資料収集してきた。

はじめは町内を中心とした散策会であったが次第に周辺の里山にも広がっていった。散策会で積み上げた資料を基に、点として存在する地域資源をつないで歩くルート開発することによって線にし、さらには面にするために散策ガイドブックを発刊し、松代全体をまるごと博物館として活性化することを心がけてきた。

現在までに「信州松代夢空間めぐり」「遊学・雑学・松代ウォーク」「山里めぐり西条」「山里めぐり東条」「寺めぐりスタンプ集印帳」「ゆったり町家めぐり」「のんびり武家門めぐり」「松代の建物36選」などを発行してきた。また、町歩きを楽しくするために町内にあるお寺を活かそうと松代仏教会、松代高校美術部生徒の協力を得て32ヶ寺の寺めぐりスタンプを整備し回遊性を高める取組みをしてきた。

## (5) まち歩きの普及(路地裏探検隊など)

開発した散策ルートをさらに魅力あるものにしていくために、平成20年には発掘した資源に解説板を20ヶ所設置し、楽しく歩けるコース作りに努めている。また開発してきてきた様々な町歩きルートを実際に歩いてもらい普及していくために一般に募集して定期的に散策会を開催し、松代の魅力を多くの人に知ってもらうための取組みを行いまちのにぎわいづくりに取り組んでいる。

## (6) 国の登録有形文化財推進

松代町には江戸時代の面影を残す武家屋敷や町家、寺社などの歴史的建造物が多く残っている。しかしながらその価値が知られないままに解体されてしまうものも多い。そこで、それらの保存活用を図っていくために、登録文化財推進委員会を結成し100ヶ所を目標に国の登録有形文化財に登録する運動を通して、地域の人々の中に歴史的建造物を保存し活用していく機運を盛り上げ、本物を残し松代の町の質を高める取組みを行っている。現在までに26ヶ所51件が登録され松代まるごと博物館構想推進の一翼を担っている。

また、平成19年2月には夢空間の推薦により古都保存財団の「美しい日本の歴史風土100選」に松代が選定されるなど松代の歴史的文化的遺産の保存活用に積極的に取り組んでいる。

### (7) ふるさと松代人物館の推進

松代ゆかりの人物で江戸時代以降近代にかけて社会的に活躍した人を発掘し、町中に案内板を20か所に設置して紹介するとともに、パネルやパンフレット、小冊子にまとめ、広く地域の人々や観光客にPRする取組をしている。将来的には常設のふるさと松代人物館の設置を目指している。

### (8) 次世代育成

様々な散策会には出来るだけ、子ども達の参加を促進し、地域の自然や歴史文化に触れる機会をつくってきた。また、散策ガイドブックも子ども向けのものも作成し、学校で活用してもらうなど次世代育成に心がけてきた。

## 3、まちづくりネットワークの広がり

### (1) エコール・ド・まつしろ

会発足以来、毎年10回程度、松代のお宝発見シリーズ「各地区深訪」を開催することによって、今まで潜在していた地域資源に光があたり、松代のすばらしさを地元の人々自身が知り、松代を誇りに思うようになっていった。こうした住民主体の取り組みに行政も注目し、松代の資源を生かした街づくりを積極的に支援するようになり、平成14年度より国の街並み環境整備事業などを導入し、城下町らしい街並みも飛躍的に整ってきた。平成16年度には生涯学習交流をベースにした交流人口の増加による観光都市を目指して「遊学城下町松代」「エコール・ド・まつしろ」を合言葉に松代を全国ブランドに押し上げるためのキャンペーンが行政と住民との協同活動として行われ、観光客の入込みも30万人から80万人に増加した。

### (2) 松代でひなまつり

平成14年より地元のまちづくりにかかわる商業、観光、福祉など幅広い人々が実行委員会を組織して「松代でひなまつり」を3月3日から4月3日まで月遅れのひな祭りを開催するようになり、展示箇所も当初25箇所だったものが平成20年には84箇所と町全体への広がりがでてきた。

平成20年には子ども中心のひなまつりにしようとはじめて子どもさんに折り紙でおひなさまをつくってもらい川に流す「流し雛」を実施したところ200名の参加者が集まった。

### (3) 北信濃広域ネットワーク

平成18年から北信濃を走る長野電鉄線沿線の松代・須坂・小布施・中野・山ノ内5都市で3月3日～4月3日の一ヶ月間にわたって「ぶらり北信濃ひなめぐり」が各地区連携して開催され首都圏からの観光客を広域連携で実現しつつある。

### (4) 神奈川大学と町づくり研究所

松代のまちづくりを進め、国の登録文化財推進活動推進をする中で神奈川大学工学部建築学科の西和夫先生との連携が深まり、NPO 夢空間と神奈川大学とで平成19年11月に「神奈川大学・松代町・町づくり研究所」を松代に開所し、まちづくり拠点の強化を図った。

## 4、まとめ

合併以来失っていた自治エネルギーが今また再結集してきた。人々との協働、共感の積み重ねの中で人が育ち、まちづくりのエネルギーとなっていく。一人一人が疎外されることなく自分らしく生きる事の出来る町、松代に生まれて良かった、松代に住んでいて良かったと誇りに思える町、次代を担う子ども達により良い環境を伝えていくのが今を生きる私たちの役割である。そのためにも地域の自然や歴史、文化をしっかりと掘り起こして現代によみがえらせて新たな地域文化を創造して次世代に繋げていきたい。

連絡先 NPO 法人夢空間松代のまちと心を育てる会事務局

〒381-1231長野市松代町伊勢町548-1 電話 026-278-1277

ホームページ <http://www.geocities.jp/yumekuukanmatusiro/>

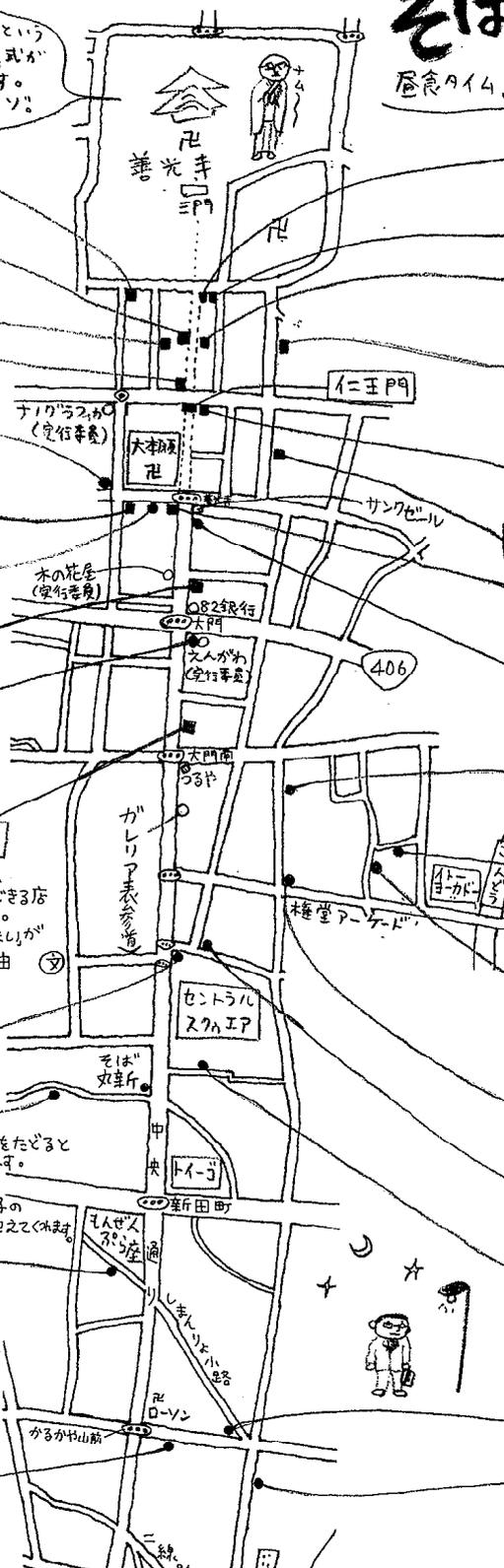
- ・江戸時代から伝わる町名  
(殿町、代官町、馬喰町、同心町、御厩町、鍛冶町、紙屋町、紺屋町、肴町、伊勢町、木町、石切町など)
- ・路地名  
(広小路、鍵屋小路、鳥居小路、夏目小路など)
- ・鉤(かぎ)の手曲り道 (江戸時代の戦略的に工夫された道)
- ・裏柴町の水路(道路の中央に水路が残されている)
- ・つつみ公園の湧水(江戸時代の水路網の源泉)
- ・江戸時代から伝わる水路網(かわ、セギ、泉水、泉水路)
- ・千曲川の御船屋役所跡(江戸時代の水路網のなごり)
- ・旧松代藩文武学校(国史跡・江戸時代の藩校・現在生涯学習の場として活用されるようになった)
- ・横田邸(国の重要文化財、茅葺屋根の中級武士の家・官営富岡製紙工場の様子を「富岡日記」に著した和田英生家・ギャラリー空間等として活用されている)
- ・日本電信発祥の鐘楼
- ・御使者屋敷跡(佐久間象山が鐘楼と屋敷間で日本初の電信実験をする)
- ・八田邸(江戸時代真田藩の財政を支えた御用商人の母屋・土蔵群)
- ・市太神(市神)(いちたいじん)の石碑(江戸時代に市が立った場所に建つ)
- ・お天王さん(八坂神社)の御旅所(江戸時代から伝わる祇園祭の御祭礼場所)
- ・思案橋跡(製糸業が盛んだった時代に女工さんが里に帰ろうか迷った橋)
- ・六工社跡(明治6年創業の日本で初めてのフランス式民間機械製糸工場跡)
- ・製紙業窪田館女工寮
- ・佐久間象山生誕地、高義邸、聚遠楼跡(佐久間象山の塾居所(ちつきょ)跡)
- ・関山仙太夫(江戸時代プロと互角に戦ったアマチュア碁の名手)の生家
- ・松井須磨子生家(一つ窓の土蔵他)
- ・海津座跡(須磨子がカチューシャの歌を上演した劇場跡)
- ・童謡作曲家海沼実生家(里の秋・おさるのかごや・みかんの花咲く丘など)
- ・エノキダケ栽培法確立した長谷川五作
- ・文武学校保存に貢献した長岡助治郎
- ・金箱邸(武士が明治になり職を失って頼りにした質屋の母屋・蔵・庭園)
- ・国の登録文化財26ヶ所51件(武家屋敷・町家・神社等NPOが登録を推進し活用を目指す)
- ・鉄砲鍛冶細工小屋(日清・日露戦争時の銃の製作工場長が自宅に作った銃砲製作工場)
- ・石積み群(里山を開拓して畑を耕し家を建てるため石垣を造った石積み群、文化財登録を目指す)
- ・松代大本営地下壕群(第二次世界大戦末期軍部が本土決戦の最後の拠点として秘密裏に大本営、政府中枢を移転させようとして作った地下壕群約10キロ)
- ・古樹(長野市指定保存樹)20本(100～300年程度)
- ・八橋流箏曲
- ・八橋流箏曲を再興した真田しん生家、
- ・大門踊り
- ・松代雅楽
- ・松代焼き釜跡
- ・松代紬、
- ・松代友禅染の技術
- ・「おさかずき(盃)」酒宴の締めとして主賓に一献を差し上げ、謡曲を詠い酒宴を閉める儀式。質素儉約を旨とした真田藩の伝統が今日に伝わる。真田藩が支配した北信濃に伝わるため「北信流」という。

# そば & 夜店map

昼食タイム、交流会後のすごし方のご参考に。



- おみやげ**  
八中番屋石巻五郎  
善光寺参りの手紙とまで言われる名物。七味です。
- 名物**  
サンクセル  
ワイナリーのお店。北信濃の味覚がそっくりです。
- 尾張屋**  
素朴な雰囲気の店。そば屋、てんぷらのそば屋
- 丸清**  
そばとトンカツ。このあたりでトンカツと言えはこの店。
- 山登路**  
JAZZと落語者が好きなご主人の店。
- 喜多平**  
仁王門を眺めながら老舗のそば。



- 一茶亭**  
カレー、南蛮など。変わり種もあります。
- 山城屋**  
戸隠そばの店。お母さんたちの味。
- 八たきや**  
2Fにある店の店内でゆかりそばを。信州らしいメニューもあります。
- 北野家本店**  
なぜか有名な蕎麦屋。蕎麦屋が多いからそば屋さん。
- 長門屋**  
そば、うどん、中華そば。手打ちじゃないけど、それもたまに恋しくなる味。
- 小菅亭**  
まねき猫... っていうか猫グッズがいっぱい。お座敷でゆかりそば。
- 大丸**  
旧映画館のロケに使われたそば屋。おまめのつゆに、近所斤のファンも多い。

地図の見方  
□ は そば屋  
○ は 夜の店

- 西之門よしの**  
和食とお酒がおいしい。夜、ライトアップされた雰囲気がきれいです。
- 元屋**  
地元客多し。いつも並んでる。
- 弥生座**  
せいろ蒸し、ヘルシーなお料理が並ぶ。甘味もおいしい。
- 藤木庵**  
蕎麦と高め、だがうまい。本職、そばをドロー。
- はていお大門**  
蔵づくりのお店集合地帯
- オールデイズバー・マイライフ**  
蔵のライブバー。毎晩セッションが行われていて、一緒に演奏したり歌ったりしてもOK!
- てんてん1おいお大門店**  
無添加の旨味料にこだわる身体にやさしいラーメン。かつおだしが王道らしい。
- 日よか**  
若い人に人気。センスあるインテリア。ちよとした軽食がおすすめ。

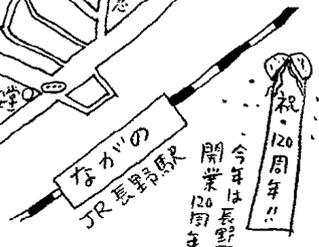
- FUJIYA GOHONJIN**  
24:00までバー OPEN。古い旅館を改装したイタリアンレストランとバー。レトロ & モダン。
- 長兵衛**  
矢張りそば、火薬そばの名店。炭火焼きのやきそばはとてモジュラー！赤シソのマスターも名物。
- あまのじやく**  
も〜う、超穴場。路地の居酒屋。早い！安い！旨い！信州名物の「こらせんべい」ご一杯！
- ミノラ屋**  
夫婦二人で営む、ほのぼのとしたラーメン店。シメにおすすすめな、スッキリした味わいの塩ラーメンをどうぞ。

- やま茶屋**  
交流会の料理を一つつくりました!! その日の金額、そば定食(昼)など北信濃の味を提供。
- 游月**  
くわった器地をたどると火灯りが見えます。華やかな着物の女将さんと息子の板前さんが迎えてくれます。
- アルファ温泉**  
温泉という名の金銭湯。手ごけをこきったら「あらかわいそうに」と言てタオルを恵んでくれた。そういえばいいお客さん。タウイ(気がする)人情味あふれる金銭湯です。
- にしき茶屋**  
かつて大きな料理の板前さんが腕ふるっています。

- 二本木**  
戸隠流コシのある細めのそばにスッキリ辛口のつゆとお酒のシメにもって、山菜、馬肉など、郷土料理も多量あります。
- 春海亭**  
全国の地酒がそろった居酒屋。なぜか名物は「お好み焼」。
- バーリタ**  
路地にほんとは火灯りがともるシックなバー。女性全バーテンダーがていねいにつくるカクテル、ウイスキーをどうぞ。
- がどけ**  
夜は焼きそば屋ですが、朝7:00頃から朝ごはんもってます(300円くらい)。
- グラッサー**  
リキュールで楽しめるソフトクリーム。夜遅くまで OPEN しています。

善光寺門前は日本三大門前そばに華文えられてい  
 というこい善光寺から歩いてすぐのそば屋を紹介しました。ほとんど手打ちです。  
 夜の店は「権堂」に集中している  
 権堂アーケードを中心に南東に広がる繁華街。東方面はテニサー、厚アツフ!

足各社サミット実行委員会より  
 みなさま、ようこそ長野へ! ようこそ器地サミットへ!!!  
 今日は県外、市外の方が多いいということ  
 会場周辺の案内を簡単につくらせていただきました。  
 実行委員がが虫歯と偏見で、いきごみたつぷりに、あるいは無責任に推薦しております。万が一、しよんぼりすることがあてもくじけないうちあねがいたします。では、どうぞ!





.....

## 問い合わせ

全国路地サミット2008IN長野 実行委員会 事務局  
ISHIKAWA 地域文化企画室  
〒380-0823 長野市南千歳 1-10-6 藤栄ビル 1F  
TEL 026-269-6161 FAX 026-269-6166  
Eメール bunkanet@avis.ne.jp

主催：全国路地サミットIN長野実行委員会

(長野市・NPO長野都市経営研究所・善光寺世界遺産登録をすすめる会・長野郷土史研究会・歴史の町長野を紡ぐ会・  
NPO夢空間松代のまちと心を育てる会・エコール・ド・まつしる倶楽部・ながのまちづくりカフェ・ながのクラッセ・ナノグラフィカ)  
全国路地のまち連絡協議会

協賛：(株)日本建築センター・JR東日本長野支社

後援：長野商工会議所・(財)ながの観光コンベンションビューロー・NPO日本都市計画家協会・信濃毎日新聞社・朝日新聞長野総局・読売新聞  
長野支局、毎日新聞長野支局・日本経済新聞長野支局・産経新聞社長野支局・NHK長野放送局・SBC信越放送・NBS長野放送・テレビ  
信州・abn長野朝日、放送・長野市民新聞・FMぜんこうじ・INC長野ケーブルテレビ

※この事業は長野県「地域発 元気づくり支援金」の補助事業です。

善光寺～松代 ちいさな道に、まちの秘密。今日は路地を歩こう。



※この事業は長野県「地域発 元気づくり支援金」の補助事業です。

# 全国路地サミット2008 IN 長野

「歴史と文化を巡る路地観光」

2008年10月25日(土)、26日(日)

■場所 善光寺界限～松代

■参加費 25日：1,000円 (まち歩き500円・フォーラム500円)、26日：500円 (まち歩き)



10月25日(土)  
 【受付】9:30～10:00 善光寺大本願明照殿入口  
 ◎善光寺界限まち歩き  
 ◎路地サミットフォーラム (善光寺大本願明照殿)  
 ◎交流会 (善光寺大本願明照殿地下ホール)



10月26日(日)  
 【集合】10:00～ 松代城入口  
 ◎松代まち歩き  
 ◎エコール・ド・まつしろ倶楽部  
 交流体験

主催：全国路地サミット IN 長野実行委員会

(長野市・NPO長野都市経営研究所・善光寺世界遺産登録をすすめる会・長野郷土史研究会・歴史の町長野を紡ぐ会・  
 NPO 夢空間松代のまちと心を育てる会・エコール・ド・まつしろ倶楽部・ながのまちづくりカフェ・ながのクラスセ・ナノグラフィカ)  
 全国路地のまち連絡協議会

協賛：株式会社日本建築センター・JR東日本長野支社

後援：長野商工会議所・(財)ながの観光コンベンションビューロー・NPO日本都市計画家協会・信濃毎日新聞社・  
 朝日新聞長野総局・読売新聞長野支局・毎日新聞長野支局・日本経済新聞長野支局・産経新聞社長野支局・NHK長野放送局・SBC信越放送・  
 NBS長野放送・テレビ信州・abn長野朝日放送・長野市民新聞・FMぜんこうじ・INC長野ケーブルテレビ

善光寺

10月25日(土)

【受付】善光寺大本願明照殿入口 9:30~10:00

※昼食は各自

●第1部●善光寺界隈まち歩き 10:00~11:30

善光寺の院・坊が並ぶ界隈から門前町を散策。善光寺七名所のひとつである「七小路」などを巡る。

「伝説でめぐる善光寺七小路」

(案内:歴史の町長野を紡ぐ会)

仁王門~羅漢小路~上堀小路~下堀小路~  
花小路~虎小路~法然小路~桜小路~仁王門

「お地蔵さまの見守る門前町小路めぐり」

(案内:長野郷土史研究会青年部)

仁王門~堂跡地蔵尊~宿坊の地蔵尊~稻崎地蔵尊~  
梅林庵跡~虎石庵跡~むじな地蔵~仁王門

●第2部●路地サミットフォーラム 13:00~17:20 (会場:善光寺大本願明照殿)

1) 基調講演:「まち歩きが観光を変える~長崎さるく博でわかったこと」

茶谷幸治(フリー・プロデューサー/元長崎さるく博プロデューサー)

ちやにこうじ/1946年大坂生まれ。早稲田大学卒業後、(株)電通入社。1981年電通退社後、(株)経営企画センター設立。「アーバンリゾートフェア神戸'98」チーフプロデューサー、「ジャパンエキスポ世界リゾート博」催事プロデューサー、「ジャパンエキスポ南紀熊野体験博」総合プロデューサー、「しまなみ海道'99」総合プロデューサー。現在、関西学院大学社会学部非常勤講師。

2) 全国路地のまち事例発表

新居町:馬淵 豪(静岡県新居町都市整備課)

別府市:姫野 由香(大分大学工学部福祉環境工学科・建築コース助教)

神楽坂:坂本 二期(NPO 幹なまちづくり倶楽部理事)

飯田市:牧野 忠彦(りんご並木のまち飯田モーニングウォーク代表)

諏訪市:小口 秀孝(法光寺住職・寺のまち「辻と小道」事業代表)

神戸市:松原 永季(スタジオ・カタリスト代表)

3) 長野の歴史と文化を活かしたまち歩き事例発表

「善光寺門前は伝説の町、映画の町」

小林 玲子(歴史の町長野を紡ぐ会代表) 小林 竜太郎(長野郷土史研究会青年部長)

「城下町松代まるごと博物館一路地の魅力再発見」

丸山 日出夫(NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会会員・長野県文化財保護指導委員)

4) パネルディスカッション

「路地を活かしたまち歩き~新しい観光資源としての路地・小路」

コメンテーター:今井 晴彦(全国路地のまち連絡協議会世話人)

●第3部●交流会 17:30~19:00 (会場:善光寺大本願明照殿地下ホール)

地酒、地元の素材を使った料理をご用意いたします。(会費 3,500円)

松代

10月26日(日)

【集合】松代城入口

10:00~ ※昼食は各自

●松代まち歩き 10:00~12:00

文武学校・武家屋敷など江戸時代の面影を今に伝える歴史の道を巡る。武家屋敷に残る泉水路などがみどころ。

(案内:NPO夢空間松代のまちと心を育てる会)

「武家屋敷」コース

松代城~原道~文武学校~象山神社~山寺堂山邸(途中、旧武家屋敷お庭拝見や夏目小路、佐久間小路などご案内)

「町屋・寺町」コース

松代城~矢沢家表門~鐘楼~鍵屋小路~祝神社~島居小路~松代藩御用商人八田家~寺町通り~本誓寺~金箱邸~大英寺

「路地裏探検隊」コース

江戸のなごりを色濃く残す路地裏を探検。

オプションコース

「象山地下壕を歩く」

【集合】象山神社前 13:00~(参加費:300円)

(案内:長野俊英高校郷土研究班)

開催中

文武学校「まつしろ・きもの緑遊会」

「エコール・ド・まつしろ倶楽部」によるお茶・邦楽などのおもてなしがあります。

同時開催 清水 隆史 写真展「街並み日記」

10月18日(土)~11月3日(月・祝) 11:00~20:00

会場:GALLERY your style

長野市南石堂町 1317-6 Free Cloud 2F

TEL026-225-1230 <http://www.freecloud.jp/>

当日運営スタッフ募集中

申し込み用紙

お名前			
所属			
住所			
TEL			
mail			
参加の希望(○をつけてください)			
25日		26日	
第1部 まち歩き 500円	第2部 フォーラム 500円	第3部 交流会 3,500円	まち歩き 500円

お申し込み・問い合わせ

全国路地サミット2008IN長野 実行委員会 事務局  
ISHIKAWA 地域文化企画室

〒380-0823 長野市南千歳 1-10-6 藤栄ビル1F

TEL 026-269-6161 FAX 026-269-6166

Eメール [bunkanet@avis.ne.jp](mailto:bunkanet@avis.ne.jp)

■申し込み締切 2008年10月13日(祝)

■FAX またはホームページからお申し込みください。

**FAX 026・269・6166**

<http://www.avis.ne.jp/~bunkanet/roji2008/>

参加費は下記の口座にお振込みください。

●八十二銀行 長野駅前支店

普通口座 506483 全国路地サミット2008

JR長野駅から善光寺までは路線バスが便利です。  
(長野駅・善光寺大門:所要時間約15分、運賃100円) 善光寺大門のバス停から善光寺大本願までは徒歩5分程度です。



信州を歩こう。

~列車にゆられて錦秋の信州の旅~

今、多くの人に見てもらいたい信州の秋。

小さな出会いに心がはずむ、

信州をてくてく歩く旅に出かけてみませんか。

秋の信州路キャンペーン2008  
歩こう!信州



## 会員募集

全国路地のまち連絡協議会では、路地のまちづくりを行っている方、路地のまちづくりを応援してくれる方、全国の路地のまちを愛する方など、当協議会の活動に賛同して、ともに活動して下さる会員を募集しています。

当協議会は、**年会費・入会金とも無料**です。

入会をご希望される場合は、下記様式に必要事項ご記入の上、右ページ連絡先まで郵送・送信願います。なお、当協議会ホームページにおいても、入会様式をダウンロード（rtf形式）できます。

### 全国路地のまち連絡協議会入会申込書

活動団体	(フリガナ) 氏名	
	名称	団体登録 可・否
	活動地域	
	所在地	〒
	電話番号	TEL. / FAX.
	URL	
	E-mail	
連絡先・勤務先	名称	
	所在地	〒
	電話番号	TEL. / FAX.
	E-mail	
	携帯電話	

## 団体会員

NPO 法人 粋なまちづくり倶楽部

東京都新宿区 神楽坂地区

NPO 法人 向島学会

東京都墨田区 向島地区

十條あすみの会

東京都北区 十条地区

空堀地区HOPEゾーン協議会

大阪府大阪市中央区 空堀地区

飯田市 農界緑

長野県飯田市 農界緑地区

愛知県碧南市

愛知県 碧南市大浜地区

八戸横丁連合協議会

青森県八戸市横丁地区

NPO 法人 隅田川・江戸文化観光振興会

東京都台東区浅草地区、墨田区向島・両国地区

roji-ren niigata

新潟県新潟市中央区 (新潟島)古町・本町・下町界隈

NPO まちづくりサポート隊

大分県大分市浜町・戸崎・新川地区

※登録順 (平成 20 年

10 月 2 日現在)



roji-ren niigata  
小路めぐりマップ

# 全国路地のまち連絡協議会

http://jsurp.net/roji/index.html  
E-mail: roji@jsurp.net

## 連絡先

事務局長 木村晃郁 (株)都市計画同人)

〒162-0831 東京都新宿区横寺町 58-1 二神ビル

TEL.03-3267-4147 / FAX.03-3267-6369

E-mail: roji@jsurp.net

関西事務局 柴田啓子 (株)DAN計画研究所)

〒540-0021 大阪府大阪市中央区大手通 1-2-10

TEL.06-6944-1173 E-mail: shibata@dan-dan.com

## 設立趣旨

路地（街なかの昔からの狭い道）のあるまちの多くは、安心して暮らせるコミュニティが育っています。商店街では、狭い道に並ぶ店が賑わいある界隈を生み出し、住宅地においては子供の安全な遊び場であり、住民たちの井戸端会議の場であり、暮らしの場の延長です。



東京都新宿区神楽坂

そのまちで生活する人々の息づかいが聞こえてくるような路地は、日本の都市を成り立たせている原風景のひとつです。ところが昨今、そのような路地のあるまちで、大規模な集合住宅や再開発が進み、路地が消えつつあります。

路地のまちは、市街地の土地を有効に活用する考え方からは効率が悪く、火事や地震などの災害時には救急車や消防車が通れないなど、たくさんの方を抱えていることも確かです。しかし、そのような開発効率や機能向上だけで、路地を消滅させてよいものでしょうか。路地のもつコミュニティを壊してよいのでしょうか。

私たちは、路地のすべてを残そうというわけではありません。安全かつ安心して美しい路地空間とコミュニティはいかにあるべきか、どのようにしたら路地空間を街なかに活かし、残り、再生していけるのか、全国の「路地のまち」が手を組んで、情報交換をすることによって、その方策を研究し、より効果的なものとしていきたいと考えます。

## 活動内容

- 全国の「路地のまち」情報を収集して共有情報とします。
- 全国の「路地のまち」活動団体、研究者などの情報交換及び交流を行います。
- 全国の「路地のまち」調査研究、路地の活用・再生に向けた政策提言を行います。
- 全国の「路地のまち」活動を、会員相互の協力により支援します。



大阪府大阪市中央区空堀地区



青森県八戸みろく横丁

## 会員種別

- 個人会員：当協議会の活動に賛同して下さる個人  
メンバー（グループメール）に登録され、会員相互の路地情報の交換や当協議会ニュースの配信を受けられます。
- 団体会員：路地のまちづくり活動を行っている団体  
ホームページに団体会員としてリンク。代表者がメンバーリストに登録されます。
- 世話人：当協議会の運営を担当します。
- 顧問：当協議会の運営に必要な助言を行います。
- ※個人会員数 98名（平成20年10月2日現在）

## 主な事業

- 路地サミットの開催による路地に関する調査・研究の発表及び交流促進
- ホームページ・ニュースによる路地情報の発信
- 全国の路地のまちづくり事例の収集
- メンバーリストによる会員相互の路地情報の交換
- 路地園芸推進プロジェクト



第2回全国路地サミット 大阪大会 (2006.08)



東京都墨田区向島地区  
路地園芸調査 (2006.04)



東京都北区十条地区  
路地園芸トライアル (2006.03)

- 路地百選の選定
- 路地探検



東京都台東区谷中地区  
路地探検 (2007.06)



愛知県碧南市大浜地区

# 全国路地サミット2008 IN 長野 善光寺界限まち歩き

2008  
10月25日(土)  
善光寺界限



善光寺

城山公園

経蔵

山門

大勧進

ぬれ仏

寛慶寺

六地藏

約300年前までの  
善光寺本堂跡

堂跡地藏  
(延命地藏)

坊跡地藏  
(延命地藏)

地蔵西小路

地蔵東小路

白蓮坊に宿泊した  
むじなにちなむ

むじな地藏

大本願

明照殿

かどの大丸

「雪とけて  
町いっぱいの子  
どもかな」  
一茶の門人宅跡

門前農館

花小路

孝信桜の  
石碑が残る

左甚五郎の  
竜が残る

熊野神社

大門南

源頼朝の伝説  
「返り橋」

定専寺

本願寺

長野別院

善立寺

## B お地藏さまの見守る 門前町小路めぐり

仁王門～堂跡地藏尊～宿坊の地藏尊  
～柏崎地藏尊～梅林庵跡～虎石庵跡  
～むじな地藏～仁王門  
お地藏さま  
(案内：長野郷土史研究会青年部)

福生稲荷

越後へ

伊勢社

田島新道  
(城山県社新道)

湯福川

伊勢町天神社

地蔵庵

柏崎地藏

善光寺町の街道の  
入口に建つ赤地藏

梅林庵跡

西宮神社

千古録稲荷

虎御前ゆかりの石

虎が石  
武井神社

雷電が持ち上げたという巨石  
・矢島稲荷

御本陳藤屋

上堀小路

虎小路

八十二銀行

下堀小路

ばていお大門

東町

ちよっ蔵おいらい館

康楽寺

御灰所の  
碑が残る

千田面稲荷

## A 伝説でめぐる 善光寺七小路

羅漢小路～上堀小路～下堀小路～  
花小路～虎小路～法然小路～桜小路  
(案内：歴史の町長野を紡ぐ会)

善光寺表参道歩きの基礎知識

「門前町伝説案内」

小林一郎 著 (長野郷土史研究会 会長)  
定価1,000円

長野の伝説が満載!  
まち歩きが  
一層楽しくなる本!

コース企画・地図製作

長野郷土史研究会事務局  
〒380-0905 長野市七瀬南部14-7  
電話 026-224-2673 (平日9時～18時)  
電子メール kyodoshi@janis.or.jp

長野郷土史研究会

全国に会員のいる歴史愛好者の会で、  
昭和39年から機関誌「長野」を発行。  
講演会や史跡めぐりも開催しています。

歴史の町長野を紡ぐ会

平成14年2月、長野郷土史研究会例会から発  
足。善光寺表参道で、伝統行事の紹介、史  
跡案内、紙芝居、語りの口演を行っています。

明治11年秋の長野





## 2007年度 活動の記録

### 4回に渡るワーキングショップが開催

世界遺産暫定リストへの登録に向けて、市民レベルへのアピールを目的に、第1回～第4回限りのワーキングショップを開催いたしました。各プログラムでは、約100名におよぶ多くの市民の方々に参加いただき、普光寺さんの魅力を発信することができました。

### 第1回限 「普光寺界隈を歩く～番坊と七小路～」

初回となる「普光寺界隈を歩く～番坊と七小路～」には、百名を超える市民が集まり、熱気に包まれました。仁王門前まで松橋弁明副幹事長の挨拶に続き、本堂に参拝。その後、三十九の坂坊の建ちまわりの門前町を歩き、三十九の坂も巡り、大門町も含めた、門前町の魅力を堪能しました。参加者からは、坂と坊の配置など新たな発見があったと好評でした。

講師 小林裕子

日時:11月10日(土) 午後1:30～3:30

### 第2回限 「普光寺番坊の見学」

2時限日は、普光寺の番坊のうち「堂明坊」と「常徳院」を見学しました。普光寺周辺地区の伝統的建造物の調査を実施した信州大学工学部 土木教授から御案内いただき、「堂明坊」では縁接する浄土功や堂梁坊と障子扉式の造り口によって火災時に燃焼でまよふようになっていたり、度重なる災害の教訓から得られた独自の建築上の工夫などが紹介されました。また、登錄文化財でもある「常徳院」は明治大火

講師 土本俊朗

日時:12月8日(土) 午後1:30～3:30

### 第3回限 「女性たちが語る普光寺の未来」 特別ゲスト 横司麗玉お上人様

石川和江・市川美希・塚田まゆり  
日時:1月19日(土) 午後1:30～3:30

第3回限は1月19日、大木町で藤岡お上人様を特別ゲストとしてご参加いただき、やや緊張した雰囲気でも始められました。始めに中世の物語や能に描かれた女性と普光寺の関わりなどから始まり、お上人様からは「もったいない」をキーワードに門前町に生きる私たちの実践などをお話いただきました。お上人様への質問などを出て、和やかに臨み、ワーキングショップを終了しました。

### 第4回限 世界遺産暫定リスト追加選定提案書 「普光寺と門前町」プレゼンテーション

長野市教育委員会世界遺産提案書作成ワーキンググループ  
日時:3月11日(土) 午後1:30～3:30

最終回となる第4回限日は今までは趣向を変え、世界遺産暫定リスト追加選定の為に参加された提案書「普光寺と門前町」のプレゼンテーションを行いました。ワーキンググループメンバーより提案書のコンセプト、資料に含まれる文化財の詳細、保存管理計画、世界遺産の登録基準への該当性などが発表され、最終回にふさわしく「普光寺の普遍的価値」や「門前町の独自性」を考えられる機会となりました。



## 普光寺世界遺産登録への道フォーラム開催

5月10日(土)に長野市生涯学習センター(イオン)にて「門前町文化フォーラム」普光寺世界遺産への道」と、信州大学工学部土木建築製作用による「普光寺周辺伝統的建造物部原存予定地区建物調査(全戸)」を開催しました。300名の定員を超えての市民の方々に参加いただき、町づくりに関するバネレディンカシオンや基礎調査が行われました。基調講演では、世界遺産審査する国際機関・ユネスコの副会長で東京大学教授の西村幸夫先生(都市計画課)に「世界文化遺産の考え方」と題してご講演いただきました。講演では世界遺産の意義や理念、そして近年において多文化する様々な構成資産が蓄積されている現状などについて紹介されました。「普光寺と門前町」について、提案書プレゼンテーションの準備的な変更着程を得て規模を拡大した生きている文化財について「その考え方は正しいか」と評価する一方で、「門前町などその周辺を取り巻くエリア(緩衝地帯)が重要となる」と指摘されました。また、ユネスコの高い和風建築と3階建て建造物群をあらわした感動として「街並みにあられる集積度の高さ」に理解を示され、調査活動や保存活動の取り組みに今後の大きな期待を寄せられました。



## トピックス

### ニュースレターVol.6発行

7月には、6回目を教える当会の活動広報誌を発行しました。内容は主に、2006年度の活動内容となっており、また、連載シリーズのコラムでは、当会専門委員の宮澤智士氏より寄稿いただきました。

### 「普光寺の世界遺産登録をすすめる会」シンポジウム開催

当会の活動を広くアピールする目的で、全国より公称し東京都、青森県、福島県など国から、地元からの集まった作品総数18点から、すすめる会委員長の宮本氏を審査委員長とし、4名の審査員で選考を行いました。新優秀に選ばれた作品は、兵庫県在住の小柴氏、ボスター、ステッカーなどを幅広く扱われました。

### 村井県知事へ世界遺産暫定リスト提案書「普光寺と門前町」の 説明訪問

平成19年12月18日にすすめる会の代表である、加藤会長、中島普光寺寺務部長、油田副議長、若原幹幹事長、鈴木事務局長他2名にて、県庁を訪問し、村井県知事(当会顧問)に、すすめる会の活動報告と、世界遺産暫定リスト提案書の説明を行いました。

### 第2回世界遺産フォーラムへの参加

平成20年2月2日第2回世界遺産フォーラム神戸内大会が広島県福山市で開催され、当会より2名参加しました。それぞれの立場から文化遺産を通じて地域の普遍的価値を高めるさまざまな意見交換がなされ、特に、新の浦開港問題についてその計画を見直すようにアピールがなされました。

## 2007年度 事業報告

### 2007

- 4月 2007年度予算案 暫定リスト提案書作成ワーキンググループ発足 東京大学教授 藤森 邦彦先生(専門委員)との懇談会
- 5月 第1回推進会議開催
- 6月 第2回推進会議開催
- 7月 第3回推進会議開催
- 8月 ニュースレターVol.6発行 第4回推進会議開催
- 9月 「普光寺の世界遺産登録をすすめる会」シンポジウム開催

### 2008

- 1月 ワークショップ@普光寺 3時限目「女性たちが語る普光寺の未来」開催
- 2月 第2回世界遺産フォーラム神戸内大会参加 第5回推進会議開催
- 3月 第6回推進会議開催
- 4月 ワークショップ@普光寺 4時限目「ワーキンググループとめ」開催
- 5月 第10回推進会議開催
- 5月 2007年度決算 2008年度予算案 普光寺世界遺産登録への道」フォーラム開催

## 普光寺の 世界遺産登録に向けて

### 第6回

普光寺の世界遺産登録を目指すの巻  
専門委員  
土本俊和

とができる。文化遺産といえば、その資産の資質として問われるのがモノそのものである。普光寺本堂、山門、仁王門、経蔵、鐘楼、大納木、大本堂、僧坊、中見世、門前町といった建造物群のうち、とりわけ「普光寺周辺伝統的建造物群保存区」が現地に調査して得られた実測図と写真が視覚的に優れたプレゼンテーションを導いた。



普光寺の主要建築物と門前町(資料:山形県教育委員会)

モトに加えて、重視すべき事柄は、コンセプト、コアゾーン、バッファゾーン、純真性、全体性である。今回の提案書で、コンセプトを大きく見直した点は、その表題に表れている。すなわち、「普光寺と門前町」である。この表題は矛盾しているように見える。しかし、これはコンセプトを根拠とした文言である。つまり、普光寺を核として形成された都市域が現在の門前町であり、その門前町のなかに現在の普光寺がある。このように長い時間の流れのなかの島の形成過程として歴史と現在を統合させたのが「普光寺と門前町」という表現である。すなわち、「普光寺」は出発点であり、「門前町」の形成を促し、今も通行し、現在の「門前町」の念が立地している。「普光寺と門前町」は、時系列の流れを含みつつ、この領域の全体性を表現している。

提案書「普光寺と門前町」は、普光寺の資産価値をモノとして位置づけているものの、いまも生かされているのは生きたモノとしての側面を強調している。これは、長い時間の流れのなかで在り続けてきた普光寺、そして普光寺を核として形成されてきた門前町、これら双方の発展的な変容を強調した結果である。普光寺を核としてきた都市は、単核型門前町といつべき秀麗な姿をもつ。建築と都市の形態を強調した以上の視点は、「普光寺と門前町」という表題とびつ

たっており、つぎに、今回の提案書でコアゾーンを少し見直した。コアゾーンは世界遺産にとつて最も重要な場所である。伝統的建造物群保存地区に予定されている地区に加えて、門前町の一部、さらに普光寺に至る街道の一部をコアゾーンに含めた。

また、今回の提案書でバッファゾーンを大きく見直した。この空間はコアゾーンを含み込むように設定される。実は、日本の文化財行政で最も欠落していたのは、バッファゾーンの指定であった。奈良や京都一貫的な文化財が多量に存在している。しかし、その周囲の環境が厳密に守られてきた場所とはほとんどない。バッファゾーンといふ考え方は、おかげで、フランスで1962年に文化財アンブレマールローが提唱したマルロー法が先駆的な手法であった。重要な建造物の周囲500メートルにある建物に規制をかけた都市計画的な含む手法であった。近代の長野

また、今回の提案書では全体性を考え本堂へむけて広く伸びる街道が本堂へのヒタヒタとして位置づけられ、他の都市にない秀麗な都市形態を維持している。普光寺への信仰の信仰のたまごである。信仰から導かれた建造物群と都市域がモノとして評価される。信仰に裏打ちされたモノは生きたモノとして評価される。その全体として、普光寺と門前町という歴史的都市(モロコ)は、周囲が壁で囲われており、旧市街と新市街の区分が明快である。

また、今回の提案書では、普光寺の資産価値をモノとして位置づけているものの、いまも生かされているのは生きたモノとしての側面を強調している。これは、長い時間の流れのなかで在り続けてきた普光寺、そして普光寺を核として形成されてきた門前町、これら双方の発展的な変容を強調した結果である。普光寺を核としてきた都市は、単核型門前町といつべき秀麗な姿をもつ。建築と都市の形態を強調した以上の視点は、「普光寺と門前町」という表題とびつ



普光寺の主要建築物と門前町(資料:山形県教育委員会)

フェズの旧市街として世界遺産に登録され、「遂宮都市」、「生きた世界遺産」などとも言われている。

以上、今回の提案書に即して、モノ、コンセプト、コアゾーン、バッファゾーン、純真性、全体性について、その要点を概略した。一般に、明治維新期、神仏分離のあとに廃仏毀釈が唱えられ、多くの寺院が壊された。しかし、普光寺では廃仏毀釈による毀滅が少なかった。その後の近代化的都市計画も、普光寺本堂へむけて広く伸びる街道が本堂へのヒタヒタとして位置づけられ、他の都市にない秀麗な都市形態を維持している。普光寺への信仰の信仰のたまごである。信仰から導かれた建造物群と都市域がモノとして評価される。信仰に裏打ちされたモノは生きたモノとして評価される。その全体として、普光寺と門前町という歴史的都市(モロコ)は、周囲が壁で囲われており、旧市街と新市街の区分が明快である。

また、今回の提案書では、普光寺の資産価値をモノとして位置づけているものの、いまも生かされているのは生きたモノとしての側面を強調している。これは、長い時間の流れのなかで在り続けてきた普光寺、そして普光寺を核として形成されてきた門前町、これら双方の発展的な変容を強調した結果である。普光寺を核としてきた都市は、単核型門前町といつべき秀麗な姿をもつ。建築と都市の形態を強調した以上の視点は、「普光寺と門前町」という表題とびつ



土本俊和(つちもとしゅうかく)

1961年東京都生まれ。  
信州大学工学部建築学専攻教授(博士(工学))  
建築家、都市作家、建築評論家。明治維新期以降の都市、都市変容における研究の中心人物として知られる。  
信州大学工学部建築学専攻(旧建築学専攻)主任教授、同大学大学院工学部建築学専攻(旧建築学専攻)主任教授、東京工業大学大学院工学部建築学専攻(旧建築学専攻)主任教授、1995年に信州大学へ転任。1997年、「本邦建築界の発展と変遷」(建築学)で博士(工学)取得。1999年、「日本建築学会論文誌」(建築学)で博士(工学)取得。2003年、「発行:日本建築学会論文誌」(建築学)で博士(工学)取得。2005年、「発行:日本建築学会論文誌」(建築学)で博士(工学)取得。



七年に一度の盛儀

# 善光寺御開帳

平成21年4月5日(日)～5月31日(日)



善光寺御開帳奉賛会

すがすがしい朝から始まる善光寺をご体験ください。

## 善光寺の「目」



### 双盤

午前4時30分(冬季6時)。善光寺の一日の始まりを告げる双盤が鳴り響きます。無くては成らない音を台内に本堂の扉が開けられ、参詣者は堂内に入ることを許されます。

### お朝参

大勧進お貞土と天行宗一山住職、大本願お上人と浄土宗一山住職が毎朝行方執行。一日の中で善光寺が最も善光寺らしい行まいを見せるひとときです。夏季5時30分、冬季7時頃から。

### お数珠頂戴

お貞土、お上人のお朝参の行き帰り、参詣者は本堂前の石畳にひざまずいて手を合わせ、お数珠で頭を撫でて頂きます。

### 日中法要

毎月15日、4月15日～7月15日と9月1日～9月30日の期間行われます。時間は午前10時と正午。



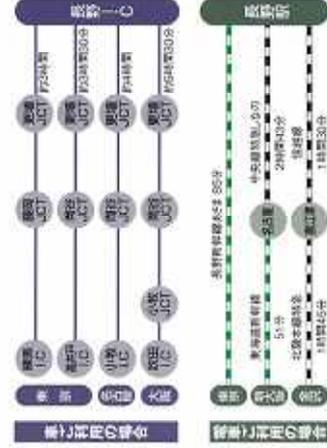
### 内陣参拝・お戒壇めぐり

善光寺如来さまにより近い、狂歌の内幕で参拝できます。本堂床下の時間の回廊を子探りで廻り、如来さまの真下にある鏡前に触れると無量往生が約束される「お戒壇めぐり」もできます。(※内陣参拝が必要です。)

### 入相の鐘

夕方(夏季16時30分・冬季16時)、境内に鐘が鳴り、内々陣の鐘口が開けられます。善光寺の一日の終わりを告げる鐘です。

写真提供：善光寺



お問い合わせ  
善光寺御開帳奉賛会

長野市七幸町27番地行政会館内  
TEL.026-227-2428 FAX.026-227-2758  
http://www.shinkocho.com/

(財)ながの観光コンベンションビューロー

長野市東区1-485-1 長野市66-6せんじ5基4階  
TEL.026-223-6060 FAX.026-223-6920  
http://www.nagano-cvb.or.jp

善光寺事務局

長野市東区南町1491番地  
TEL.026-234-3350 FAX.026-235-2151  
http://www.shinko.jp/



ソウインク株式会社  
長野市東区南町1491番地

# 善光寺前立本尊

— 重要文化財 —



### 七年に一度の盛儀に、前立本尊さまとのありがたい結縁

善光寺本堂に安置される御本尊一光三尊阿弥陀如来は、白雉5年(654)以来の起仏。その後、鎌倉時代に御本尊の御身代わりとして前立本尊が造られ、拝されるようになりました。前立本尊は、ひとつの光背の中央に阿弥陀如来、向かって右に観音菩薩、左に勢至菩薩が坐す、善光寺独特の一光三尊阿弥陀如来のお姿をされています。曾段は御宝座に安置され

ていますが、七年に一度の御開帳の時だけ、特別にお姿を拜することが叫びます。中央の阿弥陀如来の右手に結ばれた念珠は五色の糸にかわり、白い着の綱として、本堂前の回向柱に結ばれます。その回向柱に触れることは、前立本尊に触れるのと同じこと。ここにありがたい結縁が生まれ、その功德ははかりきれません。

## ようこそ善光寺御開帳へ。

善光寺はいずれのお祭にも願を、すべての人の往生轉運の門として、また現世の安穏をお与えなさる大徳蓮の如来さまを祀る寺として、広く深い信仰を得ております。如来さまのご縁を深められ、心に安らぎと、力強く生きろ力を頂いて下さい。

### 善光寺御開帳

#### 主な行事

3月29日(日)	午後2時30分	本堂前	御開帳大回向柱受入式
4月3日(金)	午後1時	本堂前	回向柱建立式
4月4日(土)	午後3時	本堂	前立本尊御開帳式
5日(日)	午前10時～12時	本堂	御開帳開帳大法要
11日(土)	午後3時	本堂	全国善光寺会大法要
25日(土)	午前11時～午後2時	本堂前	中日度僧大法要
5月9日(土)	午前11時～午後2時	本堂前	中日度僧大法要
24日(日)		山門前	唐台巡行
27日(水)	午前11時	本堂	御開帳奉贊会大法要
31日(日)	午前10時～12時	本堂	御開帳開帳大法要
6月1日(月)	午後1時	本堂	前立本尊御開帳式

#### (日々の行事)

- お祈事・夕陽法要  
一日の始まりと終りを告げる法要です。前立本尊の願子の輝は、善光寺住職の手により、お祈事の始、謝の礼、夕陽法要の終に掛られます。
- ご供養・ご祈願  
御開帳中毎日、ご先祖・ご遺族のご供養や、家内安全等のさまざまなご祈願の法要をお申度いいたします。毎週火・金曜日には御開帳特別法要が実施されます。
- 唐印文取置  
ご本尊の御開帳時におられる宝印を願いにおいただくことで、縁業往生の御利益を得られます。
- 山門拜観  
平成19年に、後藤を渡る山門・重要文化財の中に入っております。山門の拝観が必須です。

### 天竺(インド)から始まる物語 善光寺縁起

「遠くとも一度は語れ善光寺」といわれ、宗派を超えて全国の老若男女の信仰を集める善光寺。その由来を伝える「善光寺縁起」をひもとけば……

その昔、天竺(インド)のこと。娘の如足姫の縁故を阿弥陀如来に救ってもらった月津長者は、それまでの不信心を改心し、深く仏教に帰依。如来の姿をこの世にとどめ、終生お仕えしたいという長者の願いに応じて、釈尊と阿弥陀如来は意旨の願掛けによって阿弥陀如来と寸分違わぬ姿の一光三尊阿弥陀如来を出現させました。長者がごく

なっただけ、この如来は百済に渡り、聖明王のもとで手厚く祀られました。その後、仏教伝来とともに日本に届いたら、いったんは宮中に迎えられましたが、仏教を日本に受け入れるか否かの争いの中、如來は物部氏によって難波の瀬江に捨てられてしまいました。ある時、信濃の住人本田清光が瀬江を通りかかると、如来に呼び止められます。「おまえは天竺の月津長者、百済の聖明王の生まれ変わりである」。すべてを悟った清光は如来を背負って故郷へ持ち帰り、白毛に手厚くお祀りしたのが善光寺の始まりであると語られています。



#### 御開帳大回向柱受入式(3月29日(日))

御開帳中、本尊の御開帳に備え、御開帳大回向柱の受入式が執り行われます。この日、長野県内の各地から御開帳大回向柱の御開帳に備え、御開帳大回向柱の受入式が執り行われます。



#### 回向柱建立式(4月3日(金))



#### 奉開帳台巡行(5月24日(日))





善光寺を起点に、魅力あふれる旅に出かけませんか。

**10 長野市感高高原** 感高高原は、優美なシラネソコを見せる飯綱山山頂に広がる自然の宝庫。緑の草原と紅葉の小径をめぐれば、大小の湖沼や春の野鳥、さまざまな花との出会いも楽しめます。  
飯綱高原観光協会 026-239-3185

**11 長野市戸隠** 新緑に萌える戸隠では、一年一度の戸隠神社式年大祭が行われます。期間中の最大の御神事は神こしによる舞神の儀。舞神の儀の初日は、5月26日～31日2泊まで、5月1日に及ぶ戸隠大祭の盛りです。  
戸隠観光協会 026-254-2881

**12 長野市飛無里** 飛無里自然園は樹齢400年のアケボノ松と杉の原生林に囲まれた静寂に、81万体の水芭蕉の穂白の花が4月下旬から咲き始め、5月下旬まで楽しむことができます。  
飛無里観光協会 026-256-3188

**13 野沢温泉村** 野沢温泉はスキーと野沢米、湯車の両輪として古くから親しまれてきた温泉の地。1.3の外湯や温泉健康館のさわやかな湯があり、日本のリゾート地として人気です。  
野沢温泉観光協会 0269-95-3155

**14 高山村** 信州高山温泉郷は、奥州深谷沿いに八つの個性豊かな温泉が湧き出ている湯づばの里です。中でも、山田温泉の立ち寄り湯「大湯」は、後山園遊園で愛ゆきの湯船が自慢です。  
飯綱山温泉観光協会 026-245-1100

**15 上田市** 天地人、直江兼続を飾った真田幸村の居城・上田城。毎年4月にはソメイヨシノ、シダレザクラで彩られた上田城千本桜まつりの開催されます。  
上田観光コンベンション協会 0268-23-5406

**16 軽井沢町** カナダ生まれの宣教師アレキサンダー・クラフト・シロー氏により避暑地「軽井沢」として世界に紹介されたから、120年、国際親善文化園光都市として発展を続けています。  
軽井沢観光協会 0267-41-3850

**20 中野市** 北信五岳の山奥人を見守る中野市。フルーツ王国の信州中野。さらしい土びなが、笑顔で迎えてくれます。中山平のあたたかさをメロディーが聞こえてくるまちです。  
信州ほかの観光協会 0269-23-2211

**22 須坂市** 製菓業で隆盛を極めた須坂。田中本家博多屋や、重厚な蔵の町並みが楽しめる。飯白湖の緑地公園、アカカガールめぐりたからハッパチ、新名物のみずすき丼は超々スイーツ。  
須坂市観光協会 026-215-2225

**23 飯山市** 4月上旬から5月中旬に見ごろとなる「菜の花公園」。千曲川のほとり一帯に咲く黄色い菜の花の大群衆は目にも鮮やか。朝霧・朝月夜・さのまの「ふるさとの原風景」に感動。  
飯山市観光協会 0269-62-3133

**24 飯綱町** 丹波郡では、秋の北信五岳を平野に輝かせる花が、飯綱東谷原では、水芭蕉や二輪草が咲く。さらに長天然記念物の2本の桜は、風情溢れる花で人々を魅了する。  
飯綱町観光協会 026-253-7786

**25 安曇野市** 安曇野の絶景神社では200年を越える歴史と伝統のある式年大祭「御田植祭」が行われます。安曇野を走る御田植の湯船。20年に一度の瞬間にぜひお立ちください。  
安曇野市観光協会 0263-82-3133

**10 信濃町** 黒島高原は、小鳥の声を聞きながら散策を楽しむメロヘンの森です。春にはリュウキンカが可憐に咲き、夏から秋にかけては100万本のコスモスが咲き誇ります。  
信濃町観光協会 026-255-3226

**20 佐久市** 千曲川の清流が育む佐久のまち。春夏の長野牧場、秋のコスモス街道。自然も魅力。晴天率も日本有数で、4.0機もの熱気球によるバルーンフェスティバルも有名です。  
佐久市観光協会 0267-62-2111

**21 中野市** 北信五岳の山奥人を見守る中野市。フルーツ王国の信州中野。さらしい土びなが、笑顔で迎えてくれます。中山平のあたたかさをメロディーが聞こえてくるまちです。  
信州ほかの観光協会 0269-23-2211

**22 須坂市** 製菓業で隆盛を極めた須坂。田中本家博多屋や、重厚な蔵の町並みが楽しめる。飯白湖の緑地公園、アカカガールめぐりたからハッパチ、新名物のみずすき丼は超々スイーツ。  
須坂市観光協会 026-215-2225

**23 飯山市** 4月上旬から5月中旬に見ごろとなる「菜の花公園」。千曲川のほとり一帯に咲く黄色い菜の花の群衆は目にも鮮やか。朝霧・朝月夜・さのまの「ふるさとの原風景」に感動。  
飯山市観光協会 0269-62-3133

**24 飯綱町** 丹波郡では、秋の北信五岳を平野に輝かせる花が、飯綱東谷原では、水芭蕉や二輪草が咲く。さらに長天然記念物の2本の桜は、風情溢れる花で人々を魅了する。  
飯綱町観光協会 026-253-7786

**25 別所温泉** 別所温泉は、上田市の南西に位置し平安時代代に湧き出した温泉です。湯やかた温泉御の庄にある北山園遊園は、足湯が自慢として昔から親しまれています。  
別所温泉観光協会 0268-38-3510

**25 安曇野市** 安曇野の絶景神社では200年を越える歴史と伝統のある式年大祭「御田植祭」が行われます。安曇野を走る御田植の湯船。20年に一度の瞬間にぜひお立ちください。  
安曇野市観光協会 0263-82-3133

**27 坂城町** びんぐしの聖公廟の甲には、日輪り温泉施設びんぐし湯さる湯があります。6種類の風呂のほか、運動施設も充実されています。子供からお年寄りまで一年中楽しめます。  
坂城町商工会 0268-82-3351

**28 小川村** 小川村は長野市と白馬村のほぼ中間に位置し、雄大な北アルプス連峰を特内外各所から眺めることできます。全国的に有名な郷土産物「おやき」は村内各所で食べることができます。  
小川村観光協会 026-269-2323

**29 信州新町** 名物ジンギスカン料理と母さんの歌が生まれたまち。芸術を愛するまち。香く深みあふれた東川は「浪瀬川（ろうかく）こと」と名づけられ、善光寺平に流れ込んでいます。  
信州新町観光協会 026-262-2200

**30 中条村** 中条村は、山姥伝説で知られる虫倉山に築かれた、のどかで素朴なふるさと。秋の建木と田舎の味を兼ねながら日替り温泉「やきもち家」で一服してみたいかですか？  
中条村 026-268-3001

**31 木島平村** 自然劇場さきしま平には、最高のロケーションを誇る真由温泉聖翠の湯と、アサの原生林が広がる中野原があり、心身共にリフレッシュするには最高の場所です。  
木島平村観光協会 0269-82-2800

**32 小谷村** ゴンドラとロープウェイで行く標高1900mの絶景自然園は、北アルプスを背中に高山植物の大群落が広がる、一周約5.5kmの遊歩道がゆり多様に散策が楽しめます。  
小谷村観光協会 0261-82-2233

**33 嬬恋村** 太田の時代、広尾によって名付けられたロマンに満ちた癒える村。高原キャンプの村として全国的にも有名。オーレンジャーやスズンを楽しむ高原の村が魅力です。  
嬬恋村観光協会 0278-97-3721

**34 諏訪地方** 7年目録、南と甲の年に行われ、天下の大祭として知られています。諏訪大社各社の神域に建つ肉木の御柱を建て替える神事です。次の御柱祭りは平成22年（卯）春です。  
諏訪地方観光協会 0266-52-4141



# なにがが育っていく映画祭

第5回 **みすずかるしなの**  
**NAGANO映画祭**

第5回映画祭テーマ  
 公式ホームページ  
[www.eigadaisuki.net/nff/2008.htm](http://www.eigadaisuki.net/nff/2008.htm)

11月15日[土]～16日[日] 前夜祭：11月14日[金]

会場：[前夜祭] 長野グランドシネマズ TEL026-233-3415

[第1日・15日] 長野口キシー TEL026-232-3016

[第2日・16日] 長野千石劇場 TEL026-226-7665

【映画ゼミ】 ●入場無料 ■「TAIZO」上映後、「TAIZOの生きた時代—若者はなぜ世界と向き合ったのか?そして現在、私たちは—」(信濃むつみ高校の学生企画)

〈アニメ映画〉秒速5センチメートル

●14日(前夜祭) 18:30～



(c) Makoto Shinkai/CoMix Wave Films

綺麗な映像、豊かな感性、宮崎駿監督の跡を継ぎ受けるのは新海誠監督では? そんな予感の作品。

〈アニメ映画〉こまねこ

●15日 10:00～



誰かと手がつなぎたくなる。暖かさと優しさのきゅんとつまった映画です。

合田経郎監督 来場!

日本大学芸術学部映画学科作品

●15日 12:00～ (入場無料)



映画製作を学ぶ若き感性が映像を周りに音を紡ぐ。いかにいかに映画をつくろう。

特別ゲスト

「黒の死球」

出演の

倉石功さん

(長野市出身)



TAIZO

●15日 13:00～



1973年11月。戦場カメラマン・一ノ瀬泰造はカンボジアのアンコールワットへ向かった。

中島多生子監督  
 赤津孝夫さん 来場!

〈無声映画〉不如帰

●15日 16:30～



日本映画の巨人・池田義信監督は獅子の誇り。映画への情熱がスクリーンに染みる。

弁士・桜井麻美さん  
 池田義一さん 来場!

〈2008・長野口〉夕焼けこやけ

●15日 17:45～



田舎の寺の鐘楼に石が落ちてきている。「石の鐘のこだま」はあなたにどう響きますか。



〈1963・長野口〉黒の死球

●15日 19:00～



長野市出身の瑞穂春海監督と倉石功。画面に懐かしい昭和の長野駅前が蘇る。

出演の倉石功さん 来場!

〈1980・長野口〉笛吹川

●16日 10:00～



長野を愛した巨匠・木下恵介監督。いま鮮やかに甦る遠い記憶。そして未来へ……

〈2007・長野口〉凍える鏡

●16日 12:30～



期待の若手俳優・田中圭、実力派の渡辺美佐子と富樫聖真。長野口で描く21世紀の寓話。

大崎拓監督 来場!

12人の優しい日本人

●16日 15:00～



知っている人も知らない人も今だから観ておきたい作品! …… ですよ?

〈2007・長野口〉転校生 さよならあなた

●16日 17:30～



見逃したから… もう一度見たい… の声にこたえて上映する、長野松大林ワールド。

プレイガイド(チケット取扱店)

平安堂(長野店・東和田店・若槻店・川中島店・須坂店・更埴店)

■セブン・イレブン(善光寺下店・長野若槻店・長野上千歳町店・長野中央通り店・長野三輪三丁目店・柳町店・長野三輪二丁目店)

■ながの東急プレイガイド駅前ビルMIDORI

■レコード館荻原書店■長野グランドシネマズ■長野口キシー■長野千石劇場

■ながの情報FREE ほか

チケット料金

1回券(1作品) 前売:500円 当日:800円

回数券(4作品) 1,500円(前売のみ)

■「不如帰」「夕焼けこやけ」は、2作品で1作品扱い。1回券または、回数券1枚で鑑賞できます。入場料金について、1(小学生・障害者・療育手帳をお持ちの方、余額の方) 当日料金の50%引き

【協賛】

(株)信販販売センター 信濃むつみ高等学校 桜井甘糖堂 八幡屋磯五郎 卯月堂 門前会 サントリー(株) 中谷商事(株) (有)龍鳳書房 (株)信州ハム 戸隠松本製麺(株) (資)スコブル社 (敬称略・順不同)

主催/NAGANO映画祭実行委員会 ながのフィルムコミッション 共催/(財)ながの観光コンベンションビューロー <http://www.nagano-fc.org/>

お問合せ: NAGANO映画祭実行委員会事務局:(財)ながの観光コンベンションビューロー内 TEL026-223-6050 または ビーター内 TEL026-235-6047

後援 長野市 長野市教育委員会 長野商工会議所 長野商店会連合会 信濃毎日新聞社 信越放送 長野放送 テレビ信州 長野朝日放送 NHK長野放送局 INC長野ケーブルテレビ 長野エフエム放送 FMぜんこうじ 週刊長野新聞社 長野市民新聞社 ながの情報FREE 月刊ブースカフェ

協力 長野県写真連盟 日本大学芸術学部映画学科 (敬称略・順不同)



長野の町で暮らす人たちと作った映画です。

大林宣彦

《転校生》のロケ隊は、長野の者さえ知らない裏路地ばかり撮影している、という噂が広がってましてね。映画が撮影された場所を見ると、なるほど、ほんとだ！ぼくは人の暮らしが濃りとなって伝ってくる



場所が好きでしてね。いわゆる景色が綺麗だから観光地では、映像は撮れても映画の物語は語り得ない。なにしろこの映画、「50年後の長野の子供たちに見せたい映画」という、この町で暮らす人たちの呼び掛けから始まったもの。そういう人たちの暮らしの場所の中からこそ、物語は生まれ得るのではないか。良い町です。良い通り道です。人が歩き、笑い、竹め、語り合い、朝が来て、夜は越くなり、そして寄り添い合って、人は暮らす。こういう人の世が50年後まで続くなら、50年後の子供たちにぼくらの映画は届くだろう。ぼくはそう念じて、長野の人と映画作りしました。

50年後のきみたちへ

八幡屋 権五郎  
JR東日本長野支社  
開設  
THE FUJIYA GOHONJIN  
東芝長野支店  
長野リンドンプラザホテル

- 善光寺
- 長野県立長野西高等学校
- IBC長野ケーブルテレビ
- SBCハウジングパーク
- ながの東急百貨店
- 八十二リース
- サンビーム長野
- 三菱電機環境システムズ
- タカラスタダード
- 彩花荘
- 長野都市経営研究所
- オフィス マユ
- 相生堂・長野映画興業
- 全労基長野県本部北信支所
- 三洋電機
- 長野電機
- 一陽堂
- 藤田電気商会
- パラポッセ
- 小林酒店
- サンリン
- 西之門よしのや
- エコーロード・まつしる俱樂部
- 飯綱ラーメン
- 湯澤神社
- かどの大丸
- 門前商店
- 美好広吉舎
- 長野商工会議所
- ケースデンキ長野本店
- 長野市教育委員会
- ながの観光コンベンションビューロー
- ローレルック
- 土曜薬品
- 道高商事
- 森田石材
- 長野県ランドシネマズ
- 長野県労働信用長野支店
- NAMSAN
- アグテック
- 共同アトリエ
- 山崎商店
- いはら
- 長野建設産業労働組合
- 長野劇場支店
- 長野市民病院
- 共立プランニング
- （連絡先：事務局）



大林宣彦監督作品  
転校生



映画が撮影された場所



転校生よさらば 映画が撮影された場所

製作：21世紀長野映画の会 協力：角川映画/PSC  
http://www.eigadaisuki.net  
e-mail:terkousei@eigadaisuki.net

製作協力：SBC信越放送 2007年6月8日  
©21世紀長野映画の会/スロトピ社 映画転載、複製を禁じます



紅葉した戸隠街道が映る美しい緑地では、転校生での2人のシーンが撮影された。

小鳥ヶ池では、2人が「吉田屋美之丞一途」と出会う。

どんくろりん  
エンディングシーン「さよなら、おしん」「さよなら、あなただ、伝一」のバスの撮影。

私のメールに返信を送るカズオとカズオ。「ありがとう。いつかすべてを話せる日が来ると思います。その時まで、一美のことを見守っていてください。さようなら」

福野西高  
一美と一夫の通学路  
3年の時の真冬の落書き、クリームソーダが美味しい「ロードレック」は東之門から横町に出る転校生。

かどの大丸  
一美の家は善光寺参道入口にある、地味な味の良いお肉「かどの大丸」。ご主人が蕎麦屋の一杯をやるお高さんに於いて縁起に登場！

おはつちゃん  
おはつちゃん？  
おはつちゃん？  
おはつちゃん？  
おはつちゃん？

一夫の家  
おやさんが美味しい門前蕎麦。お店のスタッフも、一夫のお母さんと一緒に色紙さんになって映画に登場。

TOIGOからまへ、善光寺まで徒歩10分。一夫の家は機屋町アーケードの真ん中。

お、おまえっ！！  
一夫の母に料理をお任せ！

ピアノに向かって、通り、美しい音を奏でているカズオ。不思議な力に導かれて、カズオは叫び続ける。

車椅子はすごく重い。特に病院の階段を降りるシーンは4人でも大変。

坂中町の山奥に「さびしらの水堀」のセットを建設。映画で2人のからだた心が入れ替わるドラマチックな場所。

さびしらの水堀  
この「さびしらの水堀」と松代の清滝にある「精肉の家」かつた大きな御神木が別の場所のもの？ エッ？！無関係ですごい。

丸  
小丸山公園  
神主さんが得意気している落書き、「落ち葉狩り」の人たちが古い落書きをなくさん草のて来ました。

善光寺北中学校  
善光寺北中学校  
善光寺北中学校

美術の女性ボランティアさんが一生懸命祈っていた「千太郎」がカズオの病室の柱に。

ピアノの運搬車に、乗せてもらって帰る2人が、帰るしてもらったところ。元気がワンちゃんも登場。

城之門町界隈  
鐘の音の時に通る一美と一夫の通学路。

お父さん、娘さんの病室の掃除は...

長野市市民病院  
病院の看護士さんやスタッフの方に夜中まで撮影に付き合ってください。

# Let's Vote!

「ザガット長野 レストラン&ホテル」  
消費者ネット投票開始!  
調査員は長野ファンの  
貴方です!!

期間は  
1月2日(日)  
まで

投票サイト  
はこちら

[www.zagat.com/japan](http://www.zagat.com/japan)

ザガット長野の活動を応援します!

長野県知事 村井 仁



「ザガット」は、世界で最も有名な評価ガイドの  
ひとつで、消費者の投票により評価・作  
成される点が最大の特色です。今回、長野  
産が採用されることは画期的なことでも、最も  
さっそうと、多くのレストランと宿泊施設に投票  
いたしました。みんなで投票し、地域の元として  
長野県の情熱を世界に発信します。

ネット投票参加で

**PRESENT!**

あなたの投票により完成する  
「ザガット長野」をもれなく一冊贈呈  
さらに、抽選で40名様に  
「長野県原産地呼称  
管理制度認定品」  
をプレゼント。



(左起、各社代表)

株式会社 CHINITAI(ザガット事業部)  
TEL 03-3500-5558 E-Mail survey@chintai.co.jp  
URL http://www.chintai.net/zagat/

## 新版続々デビュー!ますます楽しくなる日本の「ザガット」。



**New**  
2009  
東京のレストラン  
新刊11月2日登場。日本のレス  
トラン市場のイオニア、一世  
で東京・高野と関東エリアの約  
900店(本店情報)のレストラン本  
紹介、変化するランキングには専  
注。本巻は注目が集まります。2008  
年10月27日直営一斉発売。



**New**  
2009  
東京のレストラン  
スペシャルエディション  
東京都心部のレストランとランキ  
ング。約400店(本店情報)を  
厳選掲載。ス、ブレミアムホテル、高  
級用スペシャルホテルエディション。



**New**  
2009 (英語版)  
東京のレストラン  
スペシャルエディション  
2009 東京のレストラン、スベ  
シャルエディション(英語版)を  
さらに、本巻に収録している。本  
巻は外国人のマスコミで  
す。2008年11月直営発売。



**New on Sale**  
2008/09  
大阪・神戸・京都  
のレストラン  
それぞれ独自の食文化を持つ関  
西・近畿圏のレストラン約800店  
(本店情報)を紹介。各エリアごと  
に食文化を長所としたランキングは  
要注目です。



**New**  
2009  
長野のレストラン  
&ホテル  
加内町のザガット観光ガイドとして  
長野県がデビュー!投票期間や  
発行日などの情報はURLにて。  
[www.chintai.net/zagat](http://www.chintai.net/zagat)



**Limited Edition**  
ムービーガイド  
新刊1,600作品を収録。ファン  
15,000人が評価した格付けガイ  
ド。書店では手に入らない。アミ  
ームギフト専用商品。

# ZAGAT®

Nagano  
Restaurants  
& Hotels

消費者投票による世界的評価ガイドブック

## 「ザガットサーベイ」

レストランガイドの東京版、関西版に続き、  
国内初の地方版観光ガイドとして  
「長野のレストラン&ホテル」

を制作決定! 発刊は2009年3月予定。  
果たして長野県の料理とホスピタリティを  
消費者はどう評価するのか?



# 善光寺さんを世界遺産に

ENKOJI Temple for World Heritage Listing



善光寺の世界遺産登録をすすめる会  
<http://www.senkouji-temple.or.jp/>



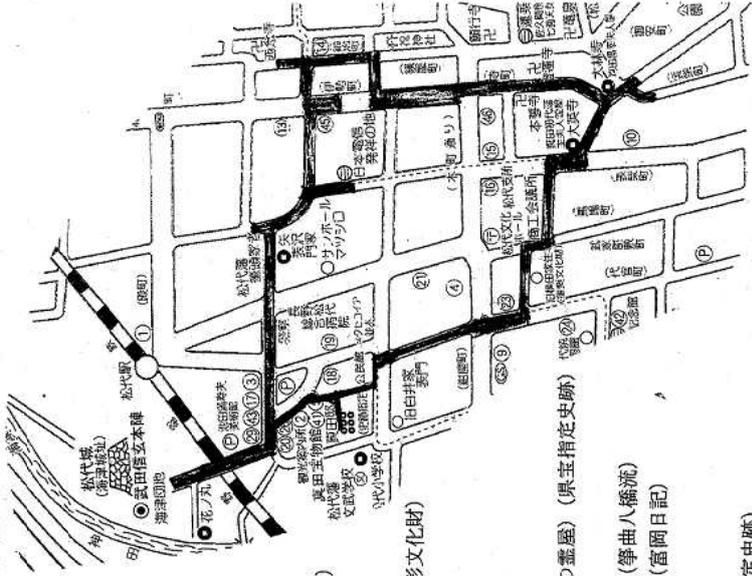
歓迎

松代まち歩き

町屋・寺町コース 見どころ(参考)

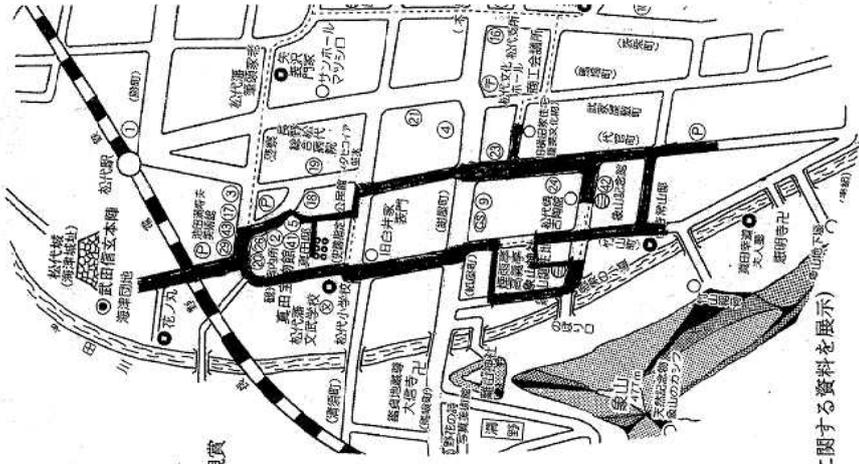
平成20年10月26日

1. 松代城 (旧海津城) [日本の名城100選]
2. 城大門跡と三の堀石垣跡
3. 池田満寿夫美術館
4. 真田宝物館
5. 小山田住宅・番所 (松代藩筆頭家老) 登録有形文化財
6. 矢澤家の表門 (市の史跡)
7. 海津屋の跡
8. 木戸門の跡
9. 松代活動館の跡
10. 鐘楼 (足輕割番役所跡) (市の史跡)
11. 御使者屋敷跡
11. 御使者屋敷跡
12. 片井京助の生家 (早撃ち跡を考案)
13. 松下家住宅 (染物屋) (登録有形文化財)
14. 祝神社 (諏訪社) (登録有形文化財)
15. 八田家 (松代藩御用商人) (登録有形文化財)
16. 本誓寺
17. 證蓮寺
18. 金箱邸
19. 大英寺 (初代真田信之の夫人 小松姫の霊屋) (県宝指定史跡)
20. 旧横田家住宅 (国指定史跡) 真田志ん (寧曲八橋流) 和田 英 (富岡日記)
21. 松代焼代官町跡
22. 真田公園
23. 真田邸 (松代城跡附新設跡) (国の指定史跡)
- 真話の碑 ( 作詞家 坂口淳、山上武夫、作曲家 滝沼実、草川信 )
- 恩田木工民衆の住宅跡と像
23. 真田宝物館 (真田家の資料を展示)



武家屋敷コース 見どころ

1. 松代城 (旧海津城) [日本の名城100選]
2. 城大門跡と三の堀石垣跡
3. 池田満寿夫美術館
- ※歴史の道 (長野市景観賞)
4. 真田邸 (ウラ側)
5. 松代小学校 (開校150年)
6. 松代藩文武学校 (国の史跡 開校1855年)
7. 真田勘解由邸 (かかげゆ) 登録有形文化財・長野市景観賞
8. 旧白井家表門
9. 広小路・木戸番所跡
10. 長沢家住宅土蔵 登録有形文化財
11. 馬場家住宅長屋門 登録有形文化財
- ※夏目小路
12. 野中家住宅主屋 登録有形文化財
- ※有楽町 (旧竹山同心町・蕨竹山町)
- 田中邸・中沢邸などの庭を道より拝見
- ※佐久間小路
13. 大木家住宅旧主屋 登録有形文化財
14. 象山神社 本殿・拝殿等 登録有形文化財
- ・佐久間象山宅の跡 (県の史跡)
- ・煙雨亭 (佐久間象山が用いていた茶室)
- ・高藏亭 市の史跡
- ・他
15. 恩田重信の生家
16. 恩田家住宅主屋 登録有形文化財
17. 象山記念館
18. 松代焼古陶館
19. れきみちの家 (第2次世界大戦の松代大本営地下壕に関する資料を展示)
20. 山寺常山邸
- ・長屋門、書院、土蔵 (松代四季の写真展)
- ・庭園 (登録記念物 (文化庁指定) 泉水路…)
- 山寺常山邸→大木家→象山神社→野中家
- ※竹山町→代官町へ
21. 長谷川家住宅主屋 (長谷川五作の生家・エノキダケ栽培を開発) 登録有形文化財
22. 長谷川健三家
23. 成沢直之住宅主屋 登録有形文化財
24. 井上尊住宅主屋 登録有形文化財
25. 青木家
26. 旧横田家住宅 (国の史跡)
27. 松代焼代官町跡
28. あったかいこ
- ※紺屋町へ
29. 真田公園
30. 真田邸
31. 真田宝物館
32. 池田満寿夫美術館
33. 松代城へ





信州  
城下町  
松代

# まるごとミュージアム

かわら版  
絵地図



NPO法人  
夢空間松代  
のまちと心  
を育てる会



## 武家屋敷さんぽ



松代は直田十万石の城下町。このエリアでは松代城をはじめとして、武士の足跡が数多く残っています。武家の町として、かつて文武学校、象山神社、象山地下城など、松代のハイライト的なみどころが凝縮されています。松代ヒギナーにオススメのコースです。

- 30分コース 東田公園周辺を対馬
- 1時間コース 歴史の道と鐘楼
- 3時間コース 歴史の道と旧職人町

## お寺めぐり



お寺密集地帯。直田家のルーツを物語る古寺などが沢山あります。境内でのんびり休みの散歩が楽しめます。

## 町屋あるき



松代に街がつくられたのは今から四百年前のこと。今でもあちこちにその面影が見られます。江戸の城下町の昔を肌で感じてみてください。

松代までのアクセス

【車の場合】上信越自動車道 長野ICより約75分

【その他】  
長野電鉄松屋代線「松代馬場」下車  
高速バス「長野IC前」より徒歩20分  
長野バスセンター「長野駅前」下車徒歩15分  
市バス「松代馬場」下車

温泉も十傳牛勿館系及？  
見るだけでも価値のある加賀井温泉。金湯の美しい茶色いお湯が特徴。他にもいくつかの温泉があります。

まるごと  
ミュージアム

武士の心を  
知る

# 武家屋敷

# さしんぽ

歴史の道を中心に  
した王道コース。  
武家屋敷の密集  
地帯もあります。  
存分に遊ばべし。

広小路  
広い道は藩重臣が居住  
する界町と町人町との  
境に火災延焼を防ぐ  
ために設けられた。

## 真田邸

9代藩主幸徳が母・貞子のために  
建てた洋風邸。旧大名屋敷の面影が  
今に残す。「水心秋月亭」と名付けら  
れた庭園がある。



## 真田宝物館

真田十萬石のお宝を展示  
する宝物館。1936年、  
12代幸徳が先祖伝来の  
品々を松代町に寄付  
した。常設展の他に  
特別企画展なども開催。



象山地下壕 第二次世界大戦の末期、軍部が  
「本土決戦最後の秘点」として  
本郷のうちに大本営、政府各省などを秘かに  
移すという計画のもとにつくられた。若しくは昭和19年  
11月11日11時。終戦まで朝鮮人労働者や地元の人  
たちは過酷な労働を強いられた。

500mが公開されている  
不戦の誓い

恵明寺 三代幸徳の寺。豊姫  
の墓がある。豊姫は  
アリスを母、伊予  
から嫁いだと言わ  
れ、これが松代  
や志のアリスの  
ルーツとなった。



眺めが良く  
ま春の桜が美しい。  
赤い鳥居が  
沢山ある

## 泉水路と借景 武士の庭づくり

借景  
庭内に立て、庭外  
の景色を生ける。  
作庭の手法。庭を広く  
見せる工夫があった。



泉水路  
各戸とくつかの  
庭のせきつなく  
水路。カワ→泉水  
→カワ、カワ→泉水→セギ  
と流れる多様な水廻り網  
があるのが特徴。水廻りが  
残っていることは全国でも  
珍しい。

## 象山神社

幕末の先覚者、佐久間象山を  
まつる神社。  
高杉晋作らが訪れた  
高杉晋作の墓がある。  
高杉晋作の墓、京都居住時  
の家の茶室、煙雨亭  
などがある。



## 本公代藩文武学校

1855年に開校した藩学校。  
漢学、剣術、西洋医学など  
武士のたしなみを学んだ。  
藩学校と言われるものは日本  
で255校あったが、完全な形で  
残っているのは本公代だけだと言わ  
れている。小学校の校舎として使わ  
れていた。

## 本公代士成

川中島の合戦時、武田  
信玄が山本甚助に命じ  
築いたとされる海津土成。  
1622年、真田信之が居城  
し約250年、12代におた  
って本公代をおさめた。明治  
4年藩廢、置景によって  
探土成となるが平成16年  
4月に復元された。





まるごと  
ミュージアム

心のお洗濯。習合掌



# お寺めぐり

寺町を中心とする  
のお寺めぐりの道。  
存分に楽しむ。

松代文化ホール

WC P  
●松代支所

道のまんなかに川が流れて  
いる。この形態は昔ながらの  
武家町の特徴で、歴史的に  
貴重な水路である。



表柴町

長柴町

ハスの田(池)



民宿  
六文銭

表柴町  
公民館



お産布田に  
お祈り  
お地蔵さま

沢  
魚小路



北村  
魚店

ノスタルジック  
な小道



寺町

大英寺

初代藩主・信文の妻、小松姫の  
雲屋が本堂となっている。徳川家ゆかりの  
祭の姿が使われているのがポイント。  
龍の天井絵、泉水の庭園などがある



本誓寺

信濃三ヶ寺に数  
えられる名古刹  
菩提の(菩提樹)  
木子像などがみえる

鬼瓦と土塼の風情ある道



寺町通り金箱印  
昔は菩提樹を  
宮でいた

酒店

木町通り 中央橋 R403 (北国  
街道)

金物屋、お茶、はきもの、お酒  
くらしの商店が並ぶ通り

山蔵地蔵  
真田・上田

盤舟地蔵尊



民話「四ツ谷  
のお地蔵さま」

孝養寺



初代藩主・信文の侍女  
おしゆんが深く信がれたとい  
う「ゆづり」こと地蔵尊がある



別名  
おしゆん地蔵

真柴町以北の  
川、泉水の水を  
供給している。  
水天宮秋葉大明神  
などがある

小野家の  
榎が立派

小幡土場家の  
長屋門

大熊家の  
つるべ井戸



昔の牛乳運搬車  
かつて町の  
生活用水の水源地  
となっていた。稲穂が  
600年からのリナキが  
残っている。

湧水  
西つみ池

つみ公園

御安町

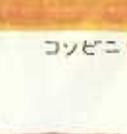
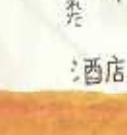
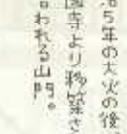
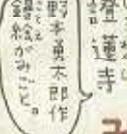


大木寺



「田かき地蔵」の民話  
が伝わるおま。山寺家  
鎌原家の墓など。

金箱印



お化屋の池

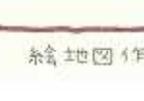
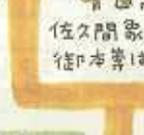
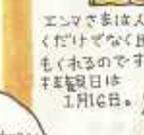


以前この池で  
牛を飼って  
ここで加工して  
販売していた  
本牛舎

松山町

中興武士が住んだ松山町。  
前島邸ほか屋敷が残っている。  
音松並木が並ぶのでこの名前  
になった。

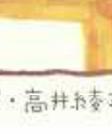
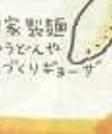
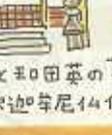
龍泉寺



今少し  
勝星地蔵は又見

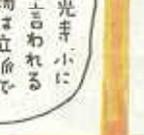
エンマさまは人を救  
くだけでなく助けて  
もくれるのです。  
拝観日は  
1月16日。

蓮乗寺



代町

古大にして普光寺小に  
して願行まじりおられる  
ほとり時の建物は立派で  
あったと語られています。



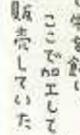
佐久間象山  
しやうくわんざん



お化屋の池



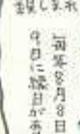
以前この池で  
牛を飼って  
ここで加工して  
販売していた  
本牛舎



七面さんとは水  
産品を扱っている七面大明神。  
9月16日は  
9日に祭日がある



七面さんとは水  
産品を扱っている七面大明神。  
9月16日は  
9日に祭日がある



七面さんとは水  
産品を扱っている七面大明神。  
9月16日は  
9日に祭日がある



七面さんとは水  
産品を扱っている七面大明神。  
9月16日は  
9日に祭日がある



七面さんとは水  
産品を扱っている七面大明神。  
9月16日は  
9日に祭日がある

# 十一月

**聴く**

松代音楽協会  
**「松代音楽祭」**  
 期日 11月2日(日) 10:30～16:30  
 会場 松代文化ホール 入場無料  
 ※さまざまなジャンルの発表が行われます。

**聴く**

松代雅楽協会  
**「松代雅楽定期演奏会」**  
 期日 11月3日(月祝)  
 午の部 10:00～ 午の部 14:00～  
 会場 文芸学校 文学所  
 入場無料 (観覧券あり)

**めぐる**

「**童話のふるさとを巡り  
 民話も楽しむ会**」  
 期日 11月1日(土) 9:30～12:00  
 会場 松代町立図書館  
 参加費 松代町立図書館入館券  
 申し込み 松代町立図書館

**めぐる**

【NPO夢空間】町めぐりウォーク  
**「松代栲拜見ツアー」**  
 期日 11月16日(日) 9:00～12:00  
 集合場所 真田宝物館駐車場  
 参加費 1000円(入場料、帽子)  
 申し込み 松代町立図書館

**めぐる**

【NPO夢空間】町めぐりウォーク  
**「3-さと松代人物館ツアー」**  
 期日 11月22日(土)  
 9:00～12:00  
 集合場所 真田宝物館駐車場  
 参加費 500円(当座代、入場料等)  
 申し込み NPO夢空間

**知る**

【NPO夢空間】  
**「3-さと松代人物館」**  
 近代日本に足跡を残した松代びと30人展  
 期日 11月22日(土)  
 会場 本町通り商店街  
 入場無料  
 ※メイン会場はNPO夢空間(松代町本町4丁目ヤマキヤラリー)

**学ぶ**

エコレド・まっしろ  
**「象山講座「象山に学ぶ」**  
 期日 11月9日(日) 10:30～12:30  
 会場 象山神社内  
 エコレド・まっしろ 倶楽部ハウス

**学ぶ**

エコレド・まっしろ  
**「中村柊花・若山牧水講座」**  
 期日 11月22日(土)  
 10:00～14:30  
 会場 象山神社内  
 エコレド・まっしろ 倶楽部ハウス  
 参加費 200円(入場)

**体験**

エコレド・まっしろ「囲碁体験」  
**第48回松代とも  
 囲碁教室**  
 期日 11月2日(日) 10:00～15:00  
 午の部 13:00～15:00  
 会場 真田宝物館北館4F

**体験**

エコレド・まっしろ「囲碁体験」  
**第48回松代とも  
 囲碁教室  
 建立記念囲碁大会**  
 期日 11月16日(日)  
 10:00～15:00  
 会場 真田宝物館北館4F  
 参加費 1000円(入場料)

**体験**

エコレド・まっしろ  
**「長いも掘り体験」**  
 一期い3ヶ年お仕立産付  
 期日 11月10日(土) 10:00～13:30  
 会場 松代町立図書館  
 参加費 松代町立図書館入館券  
 申し込み 松代町立図書館

**楽しむ**

ボランテアの集い  
**「3-れあい交流会2008」**  
 期日 11月8日(土) 10:00～15:00  
 会場 松代町立図書館  
 参加費 松代町立図書館入館券  
 申し込み 松代町立図書館

**みる**

「松代川柳会作品展」  
 期日 11月24日(祝)  
 会場 カヤマキヤラリーほか

**みる**

エコレド・まっしろ「アート展」  
**「羽根プロジェクト」**  
 期日 11月24日(祝)  
 会場 カヤマキヤラリーほか  
 ※11月24日(祝) 10:00～15:00  
 11月25日(日) 10:00～15:00  
 11月26日(月) 10:00～15:00  
 11月27日(火) 10:00～15:00  
 11月28日(水) 10:00～15:00  
 11月29日(木) 10:00～15:00  
 11月30日(金) 10:00～15:00  
 12月1日(土) 10:00～15:00  
 12月2日(日) 10:00～15:00  
 12月3日(月) 10:00～15:00  
 12月4日(火) 10:00～15:00  
 12月5日(水) 10:00～15:00  
 12月6日(木) 10:00～15:00  
 12月7日(金) 10:00～15:00  
 12月8日(土) 10:00～15:00  
 12月9日(日) 10:00～15:00  
 12月10日(月) 10:00～15:00  
 12月11日(火) 10:00～15:00  
 12月12日(水) 10:00～15:00  
 12月13日(木) 10:00～15:00  
 12月14日(金) 10:00～15:00  
 12月15日(土) 10:00～15:00  
 12月16日(日) 10:00～15:00  
 12月17日(月) 10:00～15:00  
 12月18日(火) 10:00～15:00  
 12月19日(水) 10:00～15:00  
 12月20日(木) 10:00～15:00  
 12月21日(金) 10:00～15:00  
 12月22日(土) 10:00～15:00  
 12月23日(日) 10:00～15:00  
 12月24日(月) 10:00～15:00  
 12月25日(火) 10:00～15:00  
 12月26日(水) 10:00～15:00  
 12月27日(木) 10:00～15:00  
 12月28日(金) 10:00～15:00  
 12月29日(土) 10:00～15:00  
 12月30日(日) 10:00～15:00  
 12月31日(月) 10:00～15:00

**みる**

「楽しく遊ぶ折り紙展」  
 期日 11月24日(祝)  
 会場 カヤマキヤラリーほか  
 入場無料

**みる**

「松代の四季写真展」  
 撮影/小原光弘  
 期日 11月24日(祝)  
 会場 真田山公園  
 入場無料

**楽しむ**

松代えびまつり  
 期日 11月15日(土)～16日(日)  
 会場 松代町立図書館  
 10:00～15:00

**楽しむ**

松代えびまつり  
 期日 11月15日(土)～16日(日)  
 会場 松代町立図書館  
 10:00～15:00

まつしろ旗下は  
 秋の催しが  
 自白押しぞよ!  
 おでかけするぞよ!

信州松代  
**まるごと  
 ミュージアム  
 2008**

信州松代は古くから栄えた旗下町で、多くの文化財が継承されています。文化財に指定されているもの以外にも、さらには歴史遺産が多く残されています。毎年、古書保存財団により「美しい日本の歴史の風土100選」にも選ばれ、また、「国の登録有形文化財」も26箇所、51箇所が登録されています。歴史跡風光地区としての注目が高まっています。

そこで、信州の歴史の風土をまるごと味わっていただき、多くの方々に松代の良さを知っていただく「松代まるごとミュージアム」を開催いたします。期間中におこなわれているエコーレド・まっしろ倶楽部等による各種イベントもあわせて、ご案内いたします。この機会に松代を思う存分に味わってください。

**期間 2008年10月18日(土)～11月24日(月祝)**

問合せ 松代まるごとミュージアム実行委員会 〒381-1731 長野県松代市南5-49-1 NPO夢空間事務局 TEL:026-278-1277  
<http://www.gocities.jp/~yumeckbunmat/dst/vt/mock.html> mail:yumeckbunmat@npo.or.jp



# 松代へのアクセス

## 松代までバス30分

### 自動車をご利用の場合

### 長野駅善光寺口バス乗り場③から

長野駅・古戦場経由松代行 松代・古戦場経由長野駅行

平日		土曜・休日		平日		土曜・休日	
9	00 20 45	9	15 45	9	10 35	9	00 30
10	15 45	10	15 45	10	00 30	10	00 30
11	15 45	11	15 45	11	00 30	11	00 30
12	15 45	12	15 45	12	00 30	12	00 30
13	15 45	13	15 45	13	00 30	13	00 30
14	15 45	14	15 45	14	00 30	14	00 30
15	15 45	15	15 45	15	00 30	15	00 30
16	00 20 40	16	15 45	16	00 30 50	16	00 30
17	00 20 40	17	15 45	17	10 30 50	17	00 30
18	00 20 40	18	15 45	18	10 30	18	00 30



### 電車をご利用の方

「長野電鉄」長野線（長野駅～須坂駅）、信濃線（須坂駅～松代駅）をご利用ください。  
長野電鉄長野線乗り場（長野駅善光寺口）より須坂駅下車。長野電鉄信濃線で松代駅下車。  
※特急列車については、特急券をお求めください。（大人100円 小人50円）

### タクシーをご利用の方

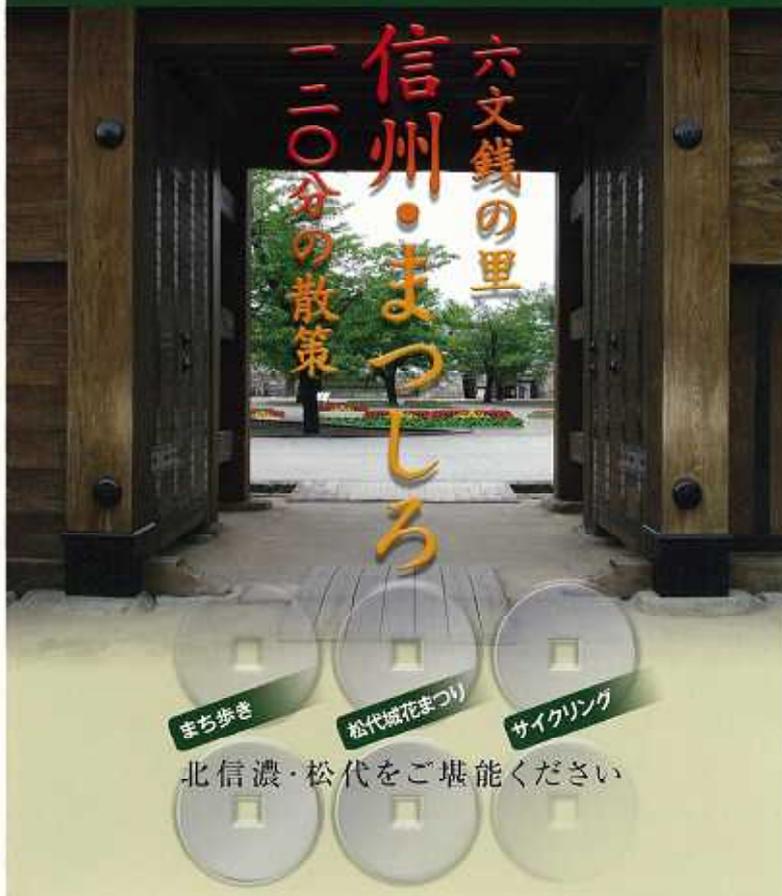
下記タクシー会社をご利用ください。【市外局番 026】

旭タクシー TEL.221-6886	中央タクシー TEL.262-7777	長野タクシー TEL.227-2222
@アットマークタクシー TEL.226-3399	つばめタクシー TEL.233-1111	長野観光タクシー TEL.228-6789
アルビコタクシー TEL.222-7070	長岡タクシー TEL.241-3255	富士タクシー TEL.243-3210
観光光タクシー TEL.244-1717	長野観光自動車 TEL.226-1234	平和観光タクシー TEL.285-5555
篠ノ井観光タクシー TEL.292-8888	長野観光タクシー事業組合 TEL.227-1522	松代タクシー TEL.278-7000
スマイルタクシー TEL.232-0001	長野第一観光タクシー事業組合 TEL.229-5570	八幡タクシー TEL.292-1234

■お問い合わせ  
 (財)ながの観光コンベンションビューロー TEL.026-223-6050  
 〒330-0035 長野市新田町1485-1 ちんざん1号館4階 http://www.nagano-cvb.or.jp  
 松代観光案内所 TEL.026-290-6400 〒331-3211 長野市松代町松代4-1 (真田宝物館内)  
 長野市観光情報センター TEL.026-226-5626 〒340-0425 長野市大字栗田1030-4 (山具長野野内・栗田山由通路)

# 悠久の歴史にふれて

まつしろ 見て歩き、食べ歩き。



## 六文銭 食べ歩きチケッ ト

4月1日～6月30日まで  
専用チケッ トは、松代観光案内所でお求めください。

●お神酒席  
●恩田醸造オリジナルホストカード2枚  
●コーヒー1杯  
●松代城どらやき  
●松代旗揚げ入れ  
●まつしろ物語  
●手作りパン  
●ちえもち  
●手作り石炭(さとう菓子)1袋

●松代三山年中  
●池田清寿夫版画コーナー  
●松代煎餅  
●季節の果物  
●真田おこし餅(お米のおやき)  
●真田こねつけ餅(お米のおやき)  
●コービー1杯  
●松代城どらやき  
●恩田醸造オリジナルホストカード2枚  
●お神酒席

「六文銭」は松代を散策しながら、  
「六文銭食べ歩きチケッ ト」でおやき  
やお煎餅などの松代名物が、町内  
15店舗でお求めいただけます。  
チケッ ト600円で、5品～6品の商品  
と引換できます。  
六文銭食べ歩きチケッ ト  
料金は600円

## ラジオ片手に 信州・松代史跡めぐり

FRIS(フリズ)はFMラジオを利用した音  
楽案内システムです。FMラジオで知った  
かつた松代の歴史をおかりやすい解説で  
聞くことができます。  
(FMラジオは500円で購入いただけます。)  
●既にラジオをお持ちの方は77.5MHzで受信し  
てください。

設置場所  
 長岡寺(本堂)  
 梅翁院(観音堂)  
 圓行寺(本堂)  
 蓮華寺(本堂)  
 大英寺(本堂)  
 恵明寺(本堂)  
 清水寺(護摩堂)  
 明徳寺(本堂)  
 象山神社(社殿)  
 典慶寺(間廬堂)

実施期間 平成21年4月1日～6月30日まで  
 コース 松代観光案内所 ▶ 恵明寺 ▶ 蓮華寺 ▶ 圓行寺 ▶ 長岡寺 ▶ 梅翁院 ▶ 松代城跡

## 花の松代城を散策しよう!

春の花々が、皆さまをお待ちしております。

4月25日～6月30日 実施期間 平成21年

入場無料

松代城

## 真田藩ゆかりの寺巡り

「オリジナルめぐりコース」で、3つの寺でスタンプを押して、  
記念品(オリジナル絵地図)をゲットしよう!!

300円  
 ▶「オリジナルめぐりコース」専用スタンプ  
 梅翁院  
 長岡寺  
 圓行寺  
 蓮華寺  
 大英寺  
 恵明寺  
 清水寺  
 明徳寺

「オリジナルめぐりコース」専用スタンプは、松代観光案内所でお求めいただけます。  
 スタンプを集めて、オリジナルめぐりコース専用スタンプを3つ集めてください。

プレゼント!! 「オリジナル絵地図」

# 六文銭の里「信州・まつしろ」120分の散策

武家屋敷が点在する「まつしろ」の町並をゆっくり散策して回り、「歴史と味とおもてなし」を満喫できる、六文銭の里「信州・まつしろ」120分に散策「がはま」りました。



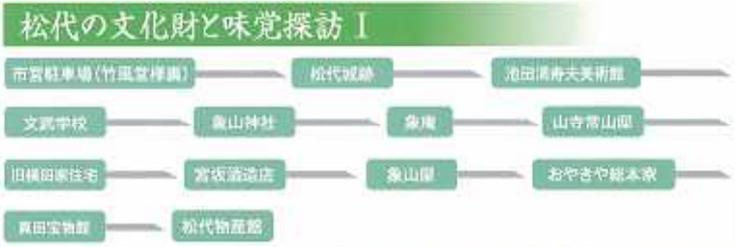
**六文銭食へ歩きチケットでまつしろ名物をご堪能ください。**  
 120分は徒歩で、六文銭を歩きながらまつしろの町並を散策することができます。  
 ※本券の消費期限は発行日より 30日

- 1 松代三山最中**  
かどや本店  
TEL.278-2118  
●営業時間/9:00~17:30  
●休業日/木曜日  
一文
- 2 池田満寿夫飯館コースター (9種のうち1枚)**  
池田満寿夫美術館  
TEL.278-1722  
●営業時間/9:00~17:00  
●休業日/木曜日  
二文
- 3 松代煎餅**  
高層本店(惣店)TEL.278-6935  
●営業時間/9:00~17:00  
●休業日/木曜日  
一文
- 4 季節の果物**  
久保青果(惣店)TEL.278-6935  
●営業時間/9:00~17:00  
●休業日/木曜日  
一文
- 5 真田こねつけ餅 (お米のおやき)**  
おやきや総本家(松代店)TEL.278-3641  
●営業時間/9:00~17:00  
●休業日/木曜日  
一文
- 6 食事しながらのコーヒー1杯**  
ご来訪された方 松代山田製菓オリジナルコースター2枚  
お休み日 日曜日  
TEL.278-3356  
●営業時間/11:30~18:30  
●休業日/木曜日  
一文 一文
- 7 お神酒館**  
宮坂酒店 TEL.278-2006  
●営業時間/9:00~19:00  
●休業日/木曜日  
一文
- 8 手作り石衣 (さとう菓子)1袋**  
象山屋菓子店 TEL.278-2140  
●営業時間/9:00~17:00  
●休業日/木曜日  
一文
- 9 ちえもち**  
象山神社 TEL.278-2461  
●営業時間/9:00~17:00  
●休業日/木曜日  
一文
- 10 手作りパン**  
喫茶 Gallery 象庵 TEL.278-1188  
●営業時間/9:00~17:30  
●休業日/木曜日  
一文
- 11 まつしろ物語**  
高層本店 TEL.278-2005  
●営業時間/9:00~17:00  
●休業日/木曜日  
一文
- 12 松代焼楊枝入れ**  
ファッションパーク カヤマ TEL.278-2167  
●営業時間/9:00~19:00  
●休業日/木曜日  
二文
- 13 長芋のおしるこ**  
食いしん坊 かじや TEL.278-6119  
●営業時間/11:30~18:00  
●休業日/木曜日  
一文
- 14 松代焼楊枝入れ**  
ファッションパーク カヤマ TEL.278-2167  
●営業時間/9:00~19:00  
●休業日/木曜日  
二文
- 15 長芋のおしるこ**  
食いしん坊 かじや TEL.278-6119  
●営業時間/11:30~18:00  
●休業日/木曜日  
一文
- 16 黒豆作りしょうゆ豆**  
梅田屋 TEL.278-2174  
●営業時間/11:30~18:00  
●休業日/木曜日  
二文

## コースガイド

史跡や古刹が多く点在する、信州屈指の歴史を誇る信州松代。見て歩き、食べ歩き120分の文化財・味覚探訪をご堪能ください。  
 ※レンタサイクル(無料)のご利用も可能です。(松代駅-松代物産館)

**実施期間**  
 平成21年  
 4月1日[水]~6月30日[火]



## タクシーで巡る 遊学城下町・信州松代探訪

- ちょっとお手軽 1,500円コース** あんず&さくらコース 所要時間約2時間  
 4月10日(金)~4月26日(日)
- 松代駅 → 松代城跡 → 妻女山 → 象山神社 → 法泉寺 → あまかざり工房 → 東条のあんず → 松代駅  
 ※松代城のお買い得(第1-3日曜日を除く)
- ゆったり一息 2,000円コース** 妻女山から見る川中島平展望と風雅な歴史の町を楽しむ 所要時間約2時間  
 4月1日(土)~6月30日(火)の第1-3土・日曜日
- 松代駅 → 妻女山 → 象山神社 → 西条寺(重要文化財・真田信重雲居内特別拝観) → 文武学校(お茶席)……(往か)松代駅  
 ※入場料・お茶代含む
- 豪華演奏! 2,000円コース** 戦国時代にタイムスリップしませんか? カムバック風林火山 所要時間約2時間  
 4月1日(土)~6月30日(火)
- 松代駅 → 妻女山 → 南宮の漣し → 長国寺 → 山本勘助の墓 → 典興寺 → 八幡原史跡公園 → 厨合橋 → 松代駅
- お問い合わせ・お申し込みは 松代タクシー(株) TEL.026-278-7000

**特別企画 善光寺御開帳記念 浪漫人力車体験**

**コース**  
 真田宝物館P → 真田邸 → 文武学校 → 旧井家表門 → 松代城跡 → 真田宝物館P

**実施期間** 日曜・祝日(4月~6月) 雨天の場合休み

**料金** 1台 2,000円 ※特別料金・ガイド付き

**時間** 30分

**場所** 真田宝物館前にてお待ちいたしております

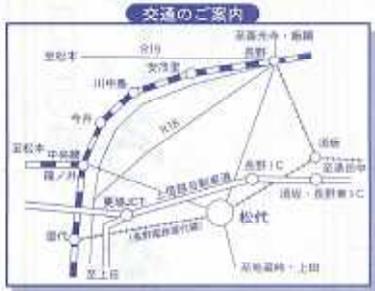


# 真田十万石の城下町

# 観光長野市 松代

- 凡例
- 真田家関係
  - ◎ 佐久間象山先生関係
  - 川中島合戦関係
  - 其他の観光と史跡
  - 大型バス通行可能道路 (道し交差標識のある)
  - 松代史跡遊歩道
  - 信号機設置場所
  - ガソリンスタンド

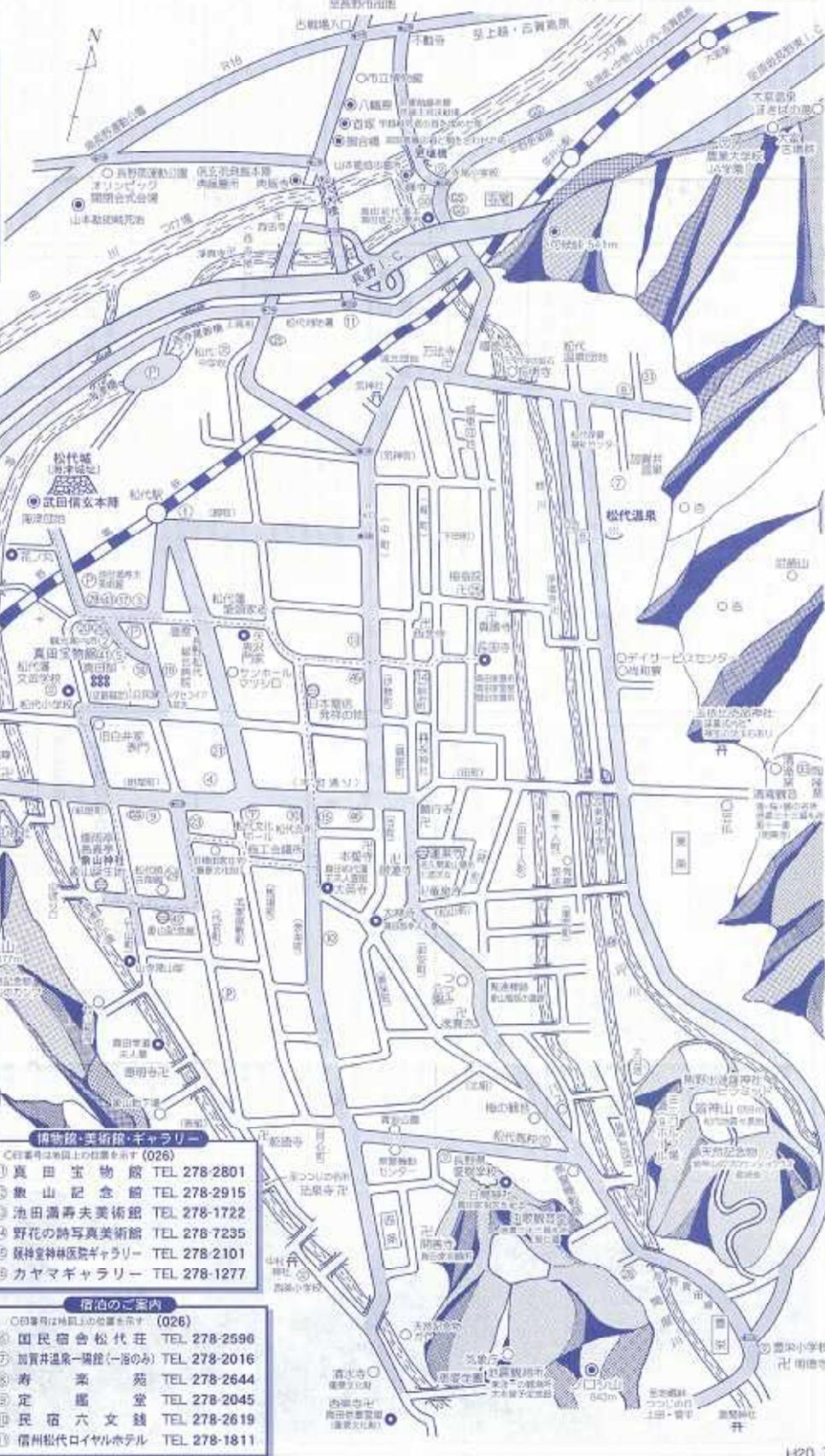
松代高校の生徒がデザインしたシンボルマーク



- のりもののご案内
- 印番号は地図上の位置を示す
- ① 長野電鉄 (電車・レンタサイクル) TEL. 026-278-2145
  - ② 松代物産館 (レンタサイクル) TEL. 026-278-6535
  - ③ 松代タクシー (タクシー) TEL. 026-278-7000
  - ④ アルビコタクシー (タクシー) TEL. 026-222-7070
  - ⑤ 信濃観光松代番 (人力車) (4月～10月日曜、祝日のみ) TEL. 026-278-2045



- お食事・お土産のご案内
- 印番号は地図上の位置を示す (026)
- ⑫ 梅田屋 TEL. 278-2174
  - ⑬ 食いしん坊 かじや TEL. 278-7756
  - ⑭ 食堂くらた TEL. 278-2082
  - ⑮ お食事処 丸新 TEL. 278-2072
  - ⑯ 梅屋 TEL. 278-2704
  - ⑰ おやしん屋 松代店 TEL. 278-3641
  - ⑱ 日暮し庵 TEL. 278-3356
  - ⑲ 信州手打ちそばしば TEL. 278-1114
  - ⑳ レストラン和佳 TEL. 278-4758
  - ㉑ 餅町食堂 TEL. 278-2835
  - ㉒ 宮坂酒造店 TEL. 278-2006
  - ㉓ 沙羅樹庵 TEL. 278-1340
  - ㉔ お休み処 一休 (旅館) TEL. 278-3543
  - ㉕ お食事・喫茶 花の丸 TEL. 278-8595
  - ㉖ 松代焼 松代陶苑 TEL. 278-7302
  - ㉗ 雑味座 TEL. 278-0141
  - ㉘ 竹屋 松代店 TEL. 278-1711
  - ㉙ 公園のベンチ TEL. 278-7411
  - ㉚ うなぎ処かどい (予約制) TEL. 278-2066
  - ㉛ どん牛 TEL. 278-7754
  - ㉜ 陶隆堂 TEL. 278-9376



- 博物館・美術館・ギャラリー
- 印番号は地図上の位置を示す (026)
- ① 真田宝物館 TEL. 278-2801
  - ② 敷山記念館 TEL. 278-2915
  - ③ 池田清寿夫美術館 TEL. 278-1722
  - ④ 野花の詩写真美術館 TEL. 278-7235
  - ⑤ 藤神堂神楽区画ギャラリー TEL. 278-2101
  - ⑥ カヤマギャラリー TEL. 278-1277

- 宿泊のご案内
- 印番号は地図上の位置を示す (026)
- ⑦ 国民宿舎松代荘 TEL. 278-2596
  - ⑧ 加賀井温泉一園館 (一泊のみ) TEL. 278-2016
  - ⑨ 寿楽苑 TEL. 278-2644
  - ⑩ 定福堂 TEL. 278-2045
  - ⑪ 民宿六女銭 TEL. 278-2619
  - ⑫ 信州松代ロイヤルホテル TEL. 278-1811

真田十萬石の城下町

まじろびろびろびろびろ

◆主な史跡と文化財◆

◆本日はおもしろ◆
本日はよつこ松代をお楽しみ下さいました。松代は、川中島合戦の戦跡、真田十萬石の旧跡と重宝、東洋一の松代地蔵観音所(松代大菩薩寺)など、史跡、文化財でいっぱいあります。どうぞゆつくり観光下さい。朝霧の平安と御健康をお祈りいたします。またの御来訪をお待ちしております。

長野商工会議所松代支所 発行
松代観光事業振興会
長野市松代町松代1361
TEL 026 (278) 2534
FAX 026 (278) 2554
松代観光案内所
長野市松代町松代4-1
TEL 026 (290) 6400
FAX 026 (290) 6401

Table with 2 columns: Name (名称) and Description (あらまし). Includes entries like 松代城跡, 真田宝物館, 真田家墓所, 松代藩主墓, 松代藩文芸学校, 真田家長園寺, 真田家霊屋, 真田家墓所, 松代藩主墓, 松代藩文芸学校.

Table with 2 columns: Name (名称) and Description (あらまし). Includes entries like 鶴月山大英寺, 旧横田家住宅, 武家屋敷町, 象山神社, 佐久間象山宅跡, 象山記念館, 佐久間象山先生墓所, 日本電信発祥遺跡.

Table with 2 columns: Name (名称) and Description (あらまし). Includes entries like 大室古墳群, 大室古墳, 松井須磨子演劇碑, 林正寺本堂, 真田信政霊屋, 高坂正忠墓所, 妻女山, 松代温泉, 加賀井温泉, 清水寺の仏像群, 松代大菩薩寺定地跡, 象山地下壕, 童謡歌碑.



真田邸

真田信之公霊屋

象山神社

松代城太鼓門





信州松代まるごとミュージアム参加企画



エコール・ド・まつしろ [アート専科]

# 羽根プロジェクト

●10/25(土)~11/24(月・祝)

日本人の祈りのかたちとして心に残る折り鶴。

平和への祈りをその片羽根に託します。

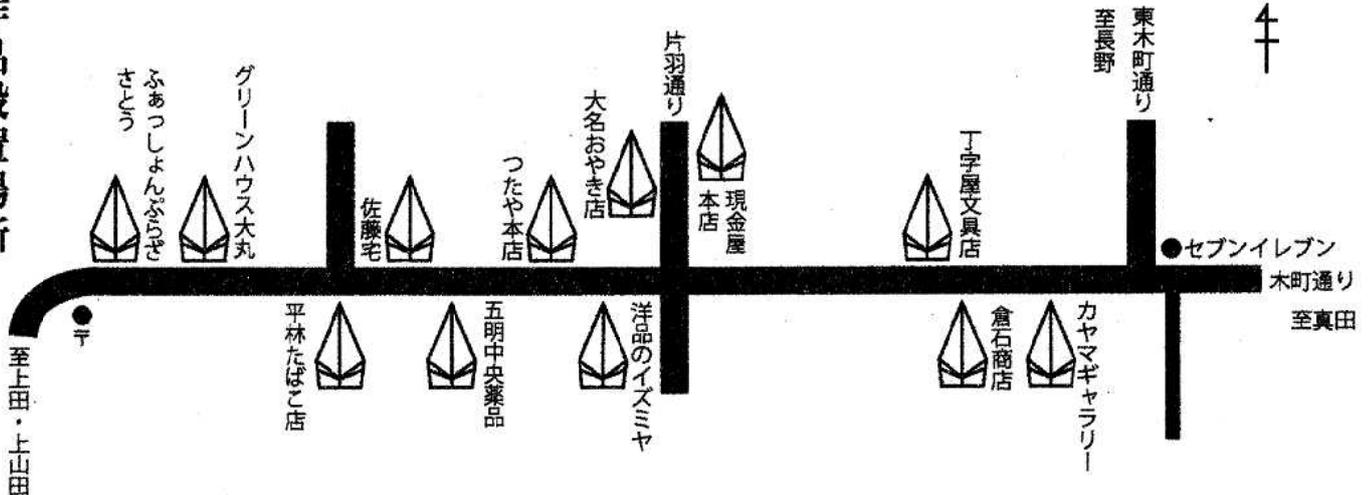
信州大学教授にして造形作家でもある木村仁が制作した  
アルミの“片羽根”を片羽通りと木町通りに展示します。

世界レベルの現代美術作品と商店街とのコラボレーション!!

使用済みのアルミ缶を使った鋳造体験教室もあります。



作品設置場所



## アルミ鋳造 (ちゅうぞう) 体験教室

講師 木村仁 (信州大学教授)

期日: 10月26日 (日)

時間: 13:00~16:30 (13:00~15:30 まで常時受付)

場所: カヤマギャラリー (松代木町通り“けんしん”西)

対象年齢: 小学生以上 (小学生は保護者同伴)

参加費: 300円

持ち物: アルミ缶2個

内容: 1時間程度でアルミ製の小さな立体作品ができます。

各自、好きな形をデザインしてつくります。

キーホルダーやペンダントトップとして使えます。

## 問合せ

信州松代まるごとミュージアム実行委員会

「羽根プロジェクト」事務局

TEL026・232・1532

(ナノグラフィカ 増沢)



松代の四庭園  
「国の登録記念物」登録記念

まちづくり  
シンポジウム in 松代

# 地域の歴史と文化を 活かしたまちづくり

基調講演

西村幸夫氏

東京大学大学院  
工学系研究科都市工学教授

対談

西村幸夫氏

東京大学大学院  
工学系研究科都市工学教授

市村次夫氏

小布施堂社長



信州松代は、すばらしい自然と歴史、文化の薫り高い町です。しかしながら住んでいる人々がその素晴らしさに気づいていなかったり全国に向けてその良さが充分発信できていませんでした。このたび、松代竹山町の泉水・泉水路のある四庭園が、「国の登録記念物」として登録されました。そこで、これを記念して松代の自然や歴史、文化や人物、松代にある資源を活かした「まちづくり」シンポジウムを開催いたします。皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。



松代まるごと  
ミュージアム  
マスコット  
真田夢丸くん

主催

松代まるごとミュージアム実行委員会

NPO法人夢空間  
松代のまちと心を育てる会

〈お問合せ先〉

長野市松代町伊勢町548-1 夢空間事務局  
電話026-278-1277

平成20年

11月1日(土)

参加無料

午後1時30分～4時

サンホール・マツシロ 2階ホール

長野市松代町163-9 松代病院前 電話026-278-8622







# エコー・ド・まつしろ倶楽部 秋の遊学文化祭

第5回

## まつしろきもの縁遊会

2008年 10月25日(土)・26日(日)

松代町内で楽しいイベントが盛りだくさんです

※町内での割引サービスもございます。詳細は当日文武学校で配布のチラシをご覧ください

### ★松代に伝わる着物展

[25日・26日 9:00～16:30]

### ★懐かしモダン・モスリンのきもの展

[25日・26日 9:00～16:30]

### ★着付けサービス

[26日 9:00～11:00]

### ★着物楽談義

[26日 14:00～]

### ★文武学校武道会

[26日受付 9:00～演武会 9:45～12:00 500円]

### ★写真撮影会

[26日受付 9:00～撮影会 9:30～16:00 500円]

### ★デジカメプリントサービス

[26日 11:00～15:00 2Lサイズ1枚100円]

### ★抹茶席－石州流 傳田社中－

[26日 11:00～14:00]

## 文武学校

### ★絵手紙

[26日 10:00～14:00]

### ★押し花

[26日 10:00～14:00]

### ★弓道

[26日 10:00～12:00]

### ★演奏 アンサンブル・ザ・箏曲

[25日 13:00～15:00]

### ★演奏 尺八

[26日 10:00～12:00]

### ★演奏 オカリナアンサンブル アリエッタ

[26日 13:00～13:40]

### ★踊り 踊りま専科

[26日 13:40～]

## 大英寺

### ★まつしろ最眞寄席 [26日 10:30～12:30]

講談 神田織音(女流講談師)

落語 快樂亭狂志 松代小学校落語クラブ

### ★秋の収穫祭 [26日 10:00～14:00]

郷土食 長芋もちの振る舞い

## 山寺常山邸

### ★唐木さち 花寄せ稽古会

[26日 11:00～稽古会 花材料3000円 定員15名  
13:00～花の展示をご覧ください]

### ★語りの会 [25日・26日 10:00～15:00]

## 松真館

### ★思い出の布をまとった市松人形展

[24日～26日 10:00～16:00]

お問い合わせ/エコー・ド・まつしろ倶楽部 きもの縁遊会実行委員会

TEL026-278-0550 FAX026-278-0551





# 第5回 まっしろきもの縁遊会 協賛サービスのお店

着物の方も、そうでない方も是非皆様ご利用ください



1 おやき・うどん・そば<おおやきや総本家>  
このチラシをお持ちの方  
食事100円引き・おやき150円→100円

2 そば、麦とろご飯<日替庵>  
このチラシをお持ちで、  
お食事をされた方に粗品プレゼント

3 生鮮食料品<魚政>  
このチラシをお持ちください  
全品5%引き

4 日用雑貨<ますや>  
このチラシをお持ちください  
全品5%引き

5 美容室<コレット>  
お着物お召しの方5%引き

6 衣料品<ファッションパークカヤマ>  
着物姿の方  
松代焼き5%引き

7 ラーメン、定食<丸新寺町店>  
このチラシをお持ちください  
食事の方ジュースサービス

8 菓子<鳥屋本店>  
このチラシをお持ちください  
500円以上お買い上げの方  
大名おこびれプレゼント

9 呉服・衣料品<しゃれ蔵 さとう>  
着物姿でお買い上げの方  
当店創作品プレゼント

10 地酒・お土産<宮坂酒造>  
このチラシをお持ちください  
2,000円以上お買い上げの方  
りんごジュース1缶プレゼント

11 そば<沙羅樹庵>  
このチラシをお持ちください  
全品50円引き

12 喫茶・軽食<象庵>  
このチラシをお持ちください  
ピザ・パン・デザートサービス

13 そば、串揚げ<象山亭>  
このチラシをお持ちください  
食事の方ジュースサービス

2008年10月25日(土)・26日(日)のみ有効です  
着物をお召しでない方は、このチラシをご提示ください  
※着物姿のみのサービスのサービスもあります  
エコー・ド・まっしろ倶楽部 TEL026-278-0550

思い出の布をまとった市松人形展  
24日(金)~26日(日)  
10:00~16:00

- 文武学校
- 真田宝物館
- 田横田家住宅
- 象山記念館
- 池田満寿夫美術館

以上の施設へは、着物姿またはこのチラシ  
提示で割引料金で入場いただけます





# 浜名湖のある町あらい町



**宿**

店名	電話番号(053)
望洋荘	594-0339
小波舟屋	594-0036
浪花	594-0101
ヒヨコ	594-0282
あら備	594-2354
阿田屋	592-0403
古橋屋	592-0556
あさしお	592-0761
東京屋	594-2434
新大村旅館	594-1010
浜名湖ユースホテル	594-0670
はしくに	592-0505

**食事処**

店名	電話番号(053)
寿司松	594-0055
漁州庵	594-5217
丸洗	594-0554
天政	594-1449
大原屋	594-0359
おおさか	594-0478
カネサ	594-6677
かねはち	594-1274
魚文	594-6615
新栄 紅葉	594-8522
はませい	592-6178
舟屋	594-3159
船地	594-4043
魚屋	594-0061
いりき	594-0326

**その他特産物・新居の銘菓**

店名	電話番号(053)
佐原水産	592-5207
ヤマサ水産	594-6666
カネサ水産	594-1823
金丸水産	594-1824
浜名湖山吹	594-1541
丸久商店	594-3582
かわべのうなぎ	594-0235
駿マルで養魚	594-0323
浜名湖かわき	594-0404
柳井右門	594-2236
なかわらうなぎ	594-0764
おたけ	594-0443

**浜名湖銘菓**

店名	電話番号(053)
まんじゅや	594-0347
印月堂	594-0267
あと引製菓	594-0127
パピヨン	594-5875
いさごや	594-0156
未来屋	594-2345

**貸船 遊覧 マリーナ**

店名	電話番号(053)
マリンレジャーげんま	592-0741
ニュー東海マリーナ	594-0469

**交通**

社名	電話番号(053)
遠州鉄道観光バス	592-2633
浜松名鉄交通 タクシー	576-1010

**ガソリンスタンド GS**

社名	電話番号(053)
マルシメ石油	594-0274
東海興産	594-0303

**レンタサイクル**

施設名	電話番号(053)
海湖観光ターミナル	594-6824
新居町観光ターミナル	594-5022

**その他(会社・商店)**

企業・店名	電話番号(053)
ヤマ/製菓パピヨン製菓	594-1214
環境保全(廃棄物処理)	594-2323
天平(住宅建築)	594-0043
連絡板(看板)	594-2660
三洋製作所	594-1621
中村造作所	594-3414
山口燃料(ガス・上下水道)	594-0208
冠江モーターズ	594-0074
丸洗(造船・造船)	594-1143
大原建設(塗装)	594-3516
さきの(磨練・宝石)	594-4444
新居町商工会	594-0634
浜名湖観光協会連合	594-1311
トラヤ写真機店	594-0278



**いちご狩り・ぶどう狩り**

景観を眺めながら、遠州新の浜波と旧東海道の松木が建ち並ぶ中、観光いちご狩り園とぶどう狩り園があります。甘い香りが心地よいです。

いちご狩り園 11月～5月  
ぶどう狩り園 16月～8月

◎大倉戸観光農園 053-594-3556

**いちご 1～5月**

大人 1,000～1,800円  
小人 700～1,500円

**ぶどう 6～8月**

●デラウェア 大人 1,300円 小人 700円  
●巨峰 大人 1,500円 小人 800円

**浜名湖特産品・名菓**

うなぎ、しらす干し、はまぐり(いさごや)、うなぎ(阿田屋)、香焼コーン(パピヨン)

**釣りのポイント**

◎浜名湖今切(パーク釣公園) 湖と太平洋が繋がる今切口付近は、釣りのメッカです。釣公園は広い駐車場や右車の「字」釣場があります。(普通車駐車料400円)

**湖内船釣り**

新井天地区などの船泊店では貸し船(海技免許)や船頭付き仕立て釣船で湖内の釣りが楽しめます。

はままつラワーパーク ☎053-487-0511  
浜名湖バルビュル ☎053-487-2121  
浜松市動物園 ☎053-487-1122  
電ヶ岩洞 ☎053-543-0108  
浜名湖ガーデンパーク ☎053-488-1500  
興山方丈寺 ☎053-543-0003  
本興寺 ☎053-576-0054  
ワット ☎053-592-2880

第4回サポーターバッジコンテスト  
グランプリ 小柴雅樹さんの作品

伝統とモダンが交差する、まちの文化祭



# 神楽坂 まち飛び フェスタ 2008

10/18 - 11/3  
sat. - mon.

■高レベルアーティスト■  
源 吾朗(大道芸)/松鶴家  
ぼん(マジック&ジャグリング)/  
村山朝偉(中国古代文字大書寫家)/  
クレイジーエンジェルカンパニー(音楽  
パフォーマンス)/マドモアゼル・  
シネマ&つむぎね(モダンダンス  
& 歌舞)/法政大学応援団/  
東京理科大学YOSAKOI  
ソーラン部

700mの坂道がキャンパスに!!

まち飛びフェスタ名物の大アート・パフォーマンス!  
神楽坂の坂下から坂上まで、700m に亘って敷かれた、  
まるで1本の流れる川のような、真っ白なロール紙。  
そう、それは長いなが〜い管のキャンパス。そこでは  
子供から大人まで、誰でも自由に絵を描いてもらって  
結構。絵の具や絵筆等も十分に用意していますから、  
どんどん描いて700mを埋めちゃいましょう。他に期  
を見ないこの大イベント、さあ飛び込みましょう。

会場: 神楽坂通り全域  
12時~15時半 (雨天中止) 参加無料  
主催: 神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会  
ピブス提供: アディダス ジャパン adidas  
お問合せ info@machitobi.net

## 坂にお絵描き

11/3  
月曜日・祝日

## 10/18-19 土、日曜日 アートマーケット

会場: 東京理科大学 7、9号館前(外堀通り沿い)  
10時~16時 (雨天中止)  
主催: 神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会  
お問合せ info@machitobi.net

まち飛びフェスタ伝統の催しといえば、アーティストが自分の作品を直  
接販売する自由市場「アートマーケット」のこと。今年も小さなアーク  
セサリーから大きな物までさまざまな作品を、個性的なアーティストたち  
が披露します。参加型ワークショップもあり! まち飛びフェスタのオー  
プニングを飾る2日間、ふりや散歩気分が立ち寄ってみませんか?

## 神楽坂芸者衆による「お座敷遊び入門講座」

10/25  
土曜日

神楽坂といえば、粋で艶やかな芸者衆。その芸者衆のお稽古場である  
「見番」をまち飛びフェスタのこの日だけ開放して、神楽坂ならではの  
お座敷遊びを体験していただきます。芸者衆の華やかな舞やを堪能  
した後は、ご参加の皆様も一緒に「お座敷ゲーム」で盛り上がりま  
しょう。芸者衆との一問一答コーナーもありますよ。

会場: 東京神楽坂組合・見番  
第1部 13時~14時/第2部 14時半~15時半  
料金: 2000円(10月6日(月)発売開始・1人2枚まで)  
出演: 神楽坂芸者衆・夏栄、ぼたん、真由美、由みあ、楓子、優奈、鈴乃  
チケット販売: 3269-2385(山下漆器店)  
主催: 神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会 協力: 東京神楽坂組合  
URL: www.hana-kagura.net



10/26  
日曜日

## 第2回 神楽坂ギャルソンレース

パリが本家本元、技と汗と笑いが渦巻くギャルソン(ウェ이터)レースが、  
今年も日仏交流の地・神楽坂にやってきました。  
300mの坂道を、トレイに載せたグラスの水をこぼさず、誰が一番早く走るか!  
ギャルソン以外の参加者も大歓迎。果たして誰が優勝か? 沿道の皆様が参加  
できる予想投票もあります。もちろん選手にも投票者にも豪華賞品が待っています。

会場: 神楽坂通り・神楽坂上交差点~赤城神社入り口信号手前  
15時~16時 (雨天中止) 参加無料  
\*事前エントリーが必要でず(メールでの受付のみ、10/20締切り)  
主催: 神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会 企画・運営: イブテラス  
協力: 神楽坂商店街振興組合  
申し込み・お問合せ c.garcon\_org@rotifrance.com  
URL: www.rotifrance.com



神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会

<http://machitobi.net>

# 坂にお絵描き

## 応援アーティストのご紹介

### 松鶴家 ぼん

「愉快なマジック&ジャグリング」

神楽坂在住の東京都公認ヘブナーアーティスト。笑いあり、驚きありのコメディマジック&ジャグリングショウを披露。そのマジックは年々大掛かりに。

### マドモアゼル・シネマ&つむぎね「モダンダンスと箏笛」

神楽坂のコンテンポラリーダンススタジオ「セッションハウス」が発信するダンスグループと音楽グループの街頭パフォーマンス。世界に羽ばたく若手たちに注目。

### 源 吾朗

「江戸よりつづく大道芸」

神楽坂在住の東京都公認ヘブナーアーティスト。大道芸の伝承に情熱を燃やせる界の第一人者。毎年モンゴル公演の際は「草原のゴミ拾い」を現地の子供たちと実践。

### 法政大学応援団

「応援風景披露」

毎年元気を与えてくれる地元の大学応援団。応援で鍛え抜かれたエネルギーが爆発。応援をバックアップする吹奏楽部とチアリーダー達にも注目。

### クレイジィ エンジェル

カンパニー「音楽パフォーマンス」

日本のブラス・エンターテインメントの先駆的グループ。ダイナミックな身体表現によるマーチング演奏からは目が離せないこと必至。

### 村山 朝偉

「中国古代文字の大家書き」

有名芸能人の舞台衣装にも手掛ける手描友禅染色作家にして宮内庁御用道具の硝子工芸作家である「ともひで」の甲冑文字を起点とした独自の墨アート。

### 東京理科大 YOSAKOI

ソーラン部「よさこいパフォーマンス」

初登場の地元大学の踊り好きな若者グループによる「よさこいソーラン」。自作の曲・衣装・振り付けによる独創的な踊りで若さをアピール。



紅葉や漱石が選んだ時代から、昭和の夜店の歩けないほどの賑わいまで、神楽坂は魅力溢れる文化発信のまちとしての役割を果たしてきました。坂と路地のヒューマンスケールな空間を舞台に、伝統的なものからモダンなものまで幅広く交差して賑わっていたのが、神楽坂の良さ時代であったのではないのでしょうか？ その姿は、決して過去のものではなく、実はいまでも健在であり、古典芸能の深い文化層から、もっとも現代的でパワフルな文化層まで、掘り起こしてみれば、独自のバランス感覚で分布しているのが、神楽坂の姿です。まち飛びフェスタは、そんな神楽坂らしさを継承し、伝統とモダンが一年に一度大きく交差してエネルギーを発信する手作りのまちの文化祭です。天高くさわやかな秋の2週間を、ぜひ神楽坂でお楽しみください。

### まち飛びフェスタとは

「まちに飛び出した美術館」として 1999 年にスタート。今年で 10 回目を数える神楽坂の手づくり市民参加祭りです。伝統芸能から現代アートまで幅広い分野で、今年も 2 週間の間に 80 ものイベントや催事が企画されています。

### サポーターバッジとは

「まち飛び」の運営を財政面で支える特典付バッジ。これをつけて各種イベントに参加すると様々な特典が得られる他、レストランや商店などでの特典プログラムもご用意しました。1 個 500 円ですが、その効力は 3 倍、4 倍にもなって還元されることでしょう。バッジの特典一覧及び取扱店はイベントマップでご確認ください。

## 神楽坂まち飛びフェスタ 2008

開催日 平成20年10月1日  
 実行人 日蓮王子(神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会代表) 編集 子ザイン(運営委員会) 制作 木崎雄志、杉川寛子 マップ制作 サザンカンパニー 印刷 (株) 情報グラフィック

- 後援 東京都
- 協賛 神楽坂まちづくりの会、神楽坂通り商店会、神楽坂商店街振興会、本町通り商店会、神楽坂商店通り商店会、東京神楽坂協会、東京西工芸専門学校、うらやま、高橋神社、東京理科大学、法政大学、美術会館、あずさ芸術法人、美術界、あしひら、豊洲地区振興会 ● 協賛 企業
- 協力 JGセンター、豊洲門外通り、北町会、川越田地区、東京メトロ日環線駅・神楽坂駅、有日芸術振興、アーティストショップ、豊洲ホテル ● 協賛 個人
- 実行委員 杉川寛子、木崎雄志、平塚真樹子、坂本二朗、佐藤孝子、中野紀子、曾田千代、奥野弘志、宇村好徳、田中真美、日蓮王子、中田誠、山口信子、山下好、よしたかよ、遠藤泰典、遠藤昌也
- お問い合わせ info@machitobi.net (神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会) ● 参加応募についてはお問い合わせは、各会場ご連絡先にお問いします。
- URL: <http://machitobi.net> 開催情報を詳しく

# 神楽坂 まち飛び フェスタ 2008

# イベントマップ

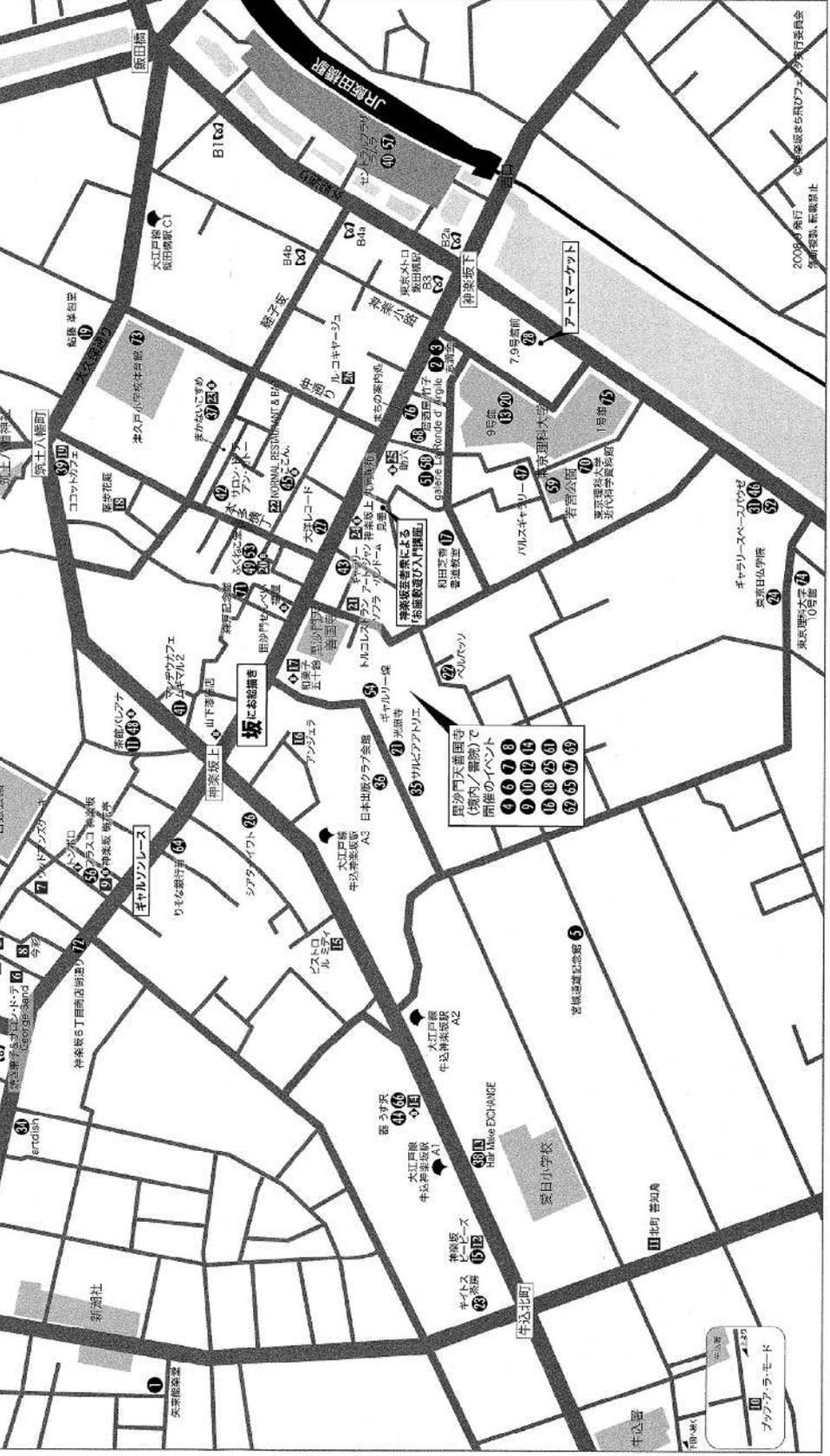


# サポーターハッジ 特典一覧

リストのお店で、ハッジを提示すると様々なサービスが受けられます。

- 1 パチンコ・パチスロ アミティエ 神楽坂  
500円以上の購入の感謝状と抽選で5000円プレゼント
- 2 イブテラス  
ご来店、ワンドリンクサービス ◆1800~2400/休休日開催
- 3 レストラン&バー 亀井堂  
ディナータイム利用時、デザートサービス  
◆17:30~22:30(LO)/休休日 日曜
- 4 ラマティエール  
ご来店、グラスワインまたは、ソフトドリンク1杯プレゼント
- 5 YAKITORI 焼鳥 Rojib  
◆13:00~14:00(LO)、18:00~21:00(LO) 専務/休休日 日曜
- 6 焼鳥屋 かつら かつら  
ご来店、ソフトドリンクサービス ◆17:30~22:00(LO)/休休日 日曜
- 7 ウェルカムサービス  
8時~11時、21時~24時 日曜 11:00~18:00/休休日 日曜(保証書 運送)
- 8 1000円以上お買い上げの感謝状と抽選で5000円プレゼント
- 9 今宵  
お祭りの方にハッピーをサービス ◆18:00~24:00/休休日
- 10 神楽坂 梅花草  
お祭りサービス ◆10:00~19:30/休休日 日曜
- 11 プリファードモード  
ソフトドリンクサービス  
◆18:00~21:00(LO) 11:00~14:00(LO) 休休日 日曜 日曜
- 12 北町 華苑(うさぎ)  
コース料理を現金での決済は10%OFF、20%OFF(9/24~9/28)
- 13 神楽坂サービス  
抽選、感謝状お渡し15%OFF、ポイント2倍!
- 14 Har Make EXCHANGE  
すべての料理メニューにD.500円引き  
◆10:00~18:00(LO) (水・木・金・土・日・月)
- 15 うさぎ  
1000~1930(LO) 特典サービス/休休日 日曜 日曜
- 16 ビストロ ルミエ  
かみゆい 髪を1割サービス ◆13:30~19:00/休休日
- 17 アンジェラ  
ランチ 1000円、ブランチ 1000円、デザート 1000円サービス  
◆11:30~14:00、18:00~21:30/休休日 日曜
- 18 和菓子 五十鈴  
店内でお買い上げの方の記念品から、消費サービス  
◆11:30~14:00(LO) 18:00~22:00(LO) 休休日 日曜
- 19 菓歩花屋  
お買い上げ金額に応じた消費サービス  
◆6:00~20:00/休休日 日曜(10/11日 休)
- 20 ココットカフェ  
ソフトドリンクサービス 1杯サービス/休休日 日曜  
◆11:00~14:00(LO) 18:00~21:30(LO) 休休日 日曜
- 21 トルコレストラン ソラ  
お祭りサービス ◆10:00~14:00、17:30~23:00/休休日 日曜
- 22 NORMAL RESTAURANT & BAR  
お祭りサービス ◆10:00~14:00、17:30~23:00/休休日 日曜
- 23 まがね  
お祭りサービス ◆18:00~26:00(LO) 23:45、21:00(LO) 休休日 日曜
- 24 神楽坂 丸間屋  
お祭りサービス ◆18:00~26:00(LO) 23:45、21:00(LO) 休休日 日曜
- 25 助六  
お祭りサービス ◆10:00~20:00/休休日 日曜(休)
- 26 ル・コネージュ  
お祭りサービス ◆10:30~20:00/休休日 日曜
- 27 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 28 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 29 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 30 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 31 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 32 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 33 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 34 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 35 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 36 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 37 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 38 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 39 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 40 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 41 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 42 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 43 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 44 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 45 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 46 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 47 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 48 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 49 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 50 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 51 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 52 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 53 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 54 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 55 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 56 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 57 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 58 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 59 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント
- 60 1000円以上お買い上げの方には抽選で5000円プレゼント

- ### ダンス
- 1 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 2 MUNDO POPULAR AL AIRE Vol.2
  - 3 センチメンタル
  - 4 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 5 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 6 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 7 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 8 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 9 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 10 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 11 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 12 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 13 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 14 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 15 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 16 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 17 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 18 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 19 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 20 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 21 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 22 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 23 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 24 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 25 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 26 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 27 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 28 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 29 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 30 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 31 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 32 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 33 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 34 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 35 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 36 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 37 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 38 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 39 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 40 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 41 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 42 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 43 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 44 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 45 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 46 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 47 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 48 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 49 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 50 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 51 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 52 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 53 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 54 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 55 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 56 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 57 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 58 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 59 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 60 舞動(ダンス)のサロンのイベント
- ### 映画
- 1 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 2 MUNDO POPULAR AL AIRE Vol.2
  - 3 センチメンタル
  - 4 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 5 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 6 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 7 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 8 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 9 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 10 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 11 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 12 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 13 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 14 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 15 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 16 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 17 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 18 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 19 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 20 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 21 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 22 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 23 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 24 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 25 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 26 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 27 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 28 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 29 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 30 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 31 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 32 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 33 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 34 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 35 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 36 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 37 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 38 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 39 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 40 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 41 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 42 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 43 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 44 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 45 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 46 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 47 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 48 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 49 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 50 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 51 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 52 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 53 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 54 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 55 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 56 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 57 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 58 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 59 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 60 舞動(ダンス)のサロンのイベント
- ### 音楽
- 1 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 2 MUNDO POPULAR AL AIRE Vol.2
  - 3 センチメンタル
  - 4 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 5 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 6 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 7 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 8 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 9 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 10 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 11 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 12 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 13 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 14 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 15 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 16 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 17 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 18 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 19 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 20 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 21 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 22 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 23 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 24 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 25 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 26 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 27 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 28 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 29 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 30 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 31 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 32 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 33 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 34 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 35 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 36 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 37 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 38 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 39 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 40 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 41 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 42 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 43 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 44 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 45 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 46 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 47 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 48 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 49 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 50 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 51 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 52 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 53 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 54 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 55 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 56 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 57 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 58 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 59 舞動(ダンス)のサロンのイベント
  - 60 舞動(ダンス)のサロンのイベント



サポーターハッジは①印のお店で②印のお店で取って③取らない④取ると⑤取ると⑥取ると⑦取ると⑧取ると⑨取ると⑩取ると⑪取ると⑫取ると⑬取ると⑭取ると⑮取ると⑯取ると⑰取ると⑱取ると⑲取ると⑳取ると㉑取ると㉒取ると㉓取ると㉔取ると㉕取ると㉖取ると㉗取ると㉘取ると㉙取ると㉚取ると㉛取ると㉜取ると㉝取ると㉞取ると㉟取ると㊱取ると㊲取ると㊳取ると㊴取ると㊵取ると㊶取ると㊷取ると㊸取ると㊹取ると㊺取ると㊻取ると㊼取ると㊽取ると㊾取ると㊿取ると



**りんご並木の沿革**

- 昭和22年 4月20日 ●大里より市内8分の75%を占める。樹高75センチ、産出量3577トン、樹木人口17,600人、枝葉量15000
- 昭和24年 3月 ●飯田市の近郊地帯を都市計画指定区とする。その中で明火防止として、東側に幅員30mの緑地帯(後のりんご並木、並木通り)が計画される。
- 昭和27年 4月 ●飯田市立飯田中学校(現飯田市立飯田中学校)建設に伴い、学道でりんご並木として計画される。
- 昭和28年 3月 ●りんご並木が正式に飯田市の緑地帯として制定される。
- 昭和28年 11月 8日 ●飯田市立飯田中学校により、476本のりんご並木を植栽。17本だけ、40センチになる。
- 昭和30年 4月 1日 ●飯田市立飯田中学校に隣接する。
- 昭和30年 6月 ●りんご並木に初めて4900本がなる。
- 昭和30年 8月10日 ●設置される。
- 昭和32年 11月 ●200本のりんご並木、並木通りへの延伸、緑地帯の増設される。
- 昭和39年 4月 ●りんご並木緑地帯が完成される。
- 昭和43年 8月18日 ●NHKテレビ(当時山梨放送)と題し、緑地帯の延伸。
- 昭和43年 4月14日 ●NHKテレビ「りんごのまち」で、「花のまち(人々)」として放映。
- 昭和45年 10月 ●青森県産りんごの産地として、単発緑地帯に隣接する緑地帯となる。
- 昭和46年 8月 ●飯田市の中心部から、並木通りの延伸、中心部の緑地帯を有する緑地帯に隣接される。
- 昭和46年 8月 2日 ●飯田市民文化センターの完成と併せて、中心部の緑地帯を有する緑地帯となる。
- 昭和46年 8月14日 ●りんご並木(緑地帯)の延伸と併せて、中心部の緑地帯に隣接される。
- 昭和52年 4月24日 ●「りんご並木」緑地帯の延伸、飯田駅西側、エンパークの完成と併せて、中心部の緑地帯に隣接される。
- 昭和52年 5月18日 ●TBSテレビ(18時57分00秒)で、りんご並木がテレビ放映される。
- 昭和52年 8月 8日 ●日本テレビ(飯田)のりんご並木と題し、りんご並木の様子を紹介。
- 昭和58年 11月 7日 ●日経新聞社で「りんご並木の5日」と題し、緑地帯の延伸。
- 昭和59年 11月12日 ●日経123000
- 昭和59年 5月19日 ●NHKテレビ「70歳になるお母さん」と題し、りんご並木の様子を紹介。
- 昭和59年 8月 ●飯田市の中心部から、並木通りの延伸、中心部の緑地帯を有する緑地帯に隣接される。
- 昭和59年 4月11日 ●飯田市民文化センターの完成と併せて、中心部の緑地帯を有する緑地帯となる。
- 昭和59年 5月26日 ●飯田市民文化センターの完成と併せて、中心部の緑地帯を有する緑地帯となる。
- 昭和60年 4月 8日 ●飯田市民文化センターの完成と併せて、中心部の緑地帯を有する緑地帯となる。
- 平成 2年 3月31日 ●中心部の緑地帯の延伸、中心部の緑地帯に隣接される。
- 平成 3年 8月 ●飯田市民文化センターの完成と併せて、中心部の緑地帯を有する緑地帯となる。
- 平成 4年 ●飯田市民文化センターの完成と併せて、中心部の緑地帯を有する緑地帯となる。
- 平成 4年 5月21日 ●フジテレビ(飯田)のりんご並木と題し、りんご並木の様子を紹介。
- 平成 4年 8月9日 ●NHKテレビ「りんご並木の5日」と題し、りんご並木の様子を紹介。
- 平成 4年 10月 6日 ●NHKテレビ「りんご並木の5日」と題し、りんご並木の様子を紹介。
- 平成 4年 12月22日 ●NHKテレビ「りんご並木の5日」と題し、りんご並木の様子を紹介。
- 平成 5年 2月 4日 ●NHKテレビ「りんご並木の5日」と題し、りんご並木の様子を紹介。
- 平成 5年 3月31日 ●NHKテレビ「りんご並木の5日」と題し、りんご並木の様子を紹介。
- 平成 5年 10月 ●飯田市民文化センターの完成と併せて、中心部の緑地帯を有する緑地帯となる。
- 平成 6年 1月 ●飯田市民文化センターの完成と併せて、中心部の緑地帯を有する緑地帯となる。
- 平成 6年 11月18日 ●NHKテレビ「りんご並木の5日」と題し、りんご並木の様子を紹介。
- 平成 7年 1月 ●飯田市民文化センターの完成と併せて、中心部の緑地帯を有する緑地帯となる。
- 平成 7年 4月 ●飯田市民文化センターの完成と併せて、中心部の緑地帯を有する緑地帯となる。
- 平成 8年 7月 ●飯田市民文化センターの完成と併せて、中心部の緑地帯を有する緑地帯となる。
- 平成 8年 7月 ●飯田市民文化センターの完成と併せて、中心部の緑地帯を有する緑地帯となる。
- 平成 11年 3月 ●飯田市民文化センターの完成と併せて、中心部の緑地帯を有する緑地帯となる。
- 平成 12年 ●飯田市民文化センターの完成と併せて、中心部の緑地帯を有する緑地帯となる。
- 平成 14年 6月 ●飯田市民文化センターの完成と併せて、中心部の緑地帯を有する緑地帯となる。

**「飯田市のシンボル」  
並木**



**飯田市**  
長野県飯田市大久保町12534番地 TEL 0265-22-4511  
飯田市の並木 <http://www.city.ics.nagano.jp/namiki/home.html>

**「飯田市のシンボル」  
並木**

**日本の道百選**  
美しい街の復興を願い、生徒たちが植えた四十本のりんごの木。人が大人になるように、いくつもの喜びや悲しみを経て、それは飯田市の象徴として豊かに成長した。りんご並木は市民一人ひとりの心に通う道。人々の思いが交歓する心の並木道。



可憐な花、水々しく咲いた花、そしてその心で育つ花の心、並木の風情は、市民の心を、広く包みこむ。



りんご並木の沿革

- 昭和22年 4月20日 人口増加に伴い市街地の約72%を焼失。焼失面積75.0%、総世帯数0.577戸、被災人口17,800人、被害額15億円
- 昭和24年 3月 被災復興の長期計画を都市計画課発表。その中で河川用水として、河川に埋設30cmの緑の鉄線(後のりんご並木、並木埋込)の計画が行われる。
- 昭和27年 4月 飯田市立飯田東中学校(現飯田東中学校)の校舎に、学舎50mの並木埋込についての説明会を開催。
- 昭和28年 3月 かねて埋込が正式に計画で承認される。
- 昭和28年 11月 飯田東中学校生徒の手により、4.7kmのりんご並木を植樹。(7年計、40本に達)
- 昭和29年 4月 1日 飯田東中学校に緑化推進室を設ける。
- 昭和30年 8月 りんご並木埋込が40本の埋込となる。
- 昭和30年 9月10日 埋込計画が承認される。
- 昭和30年 11月 埋込計画が40本、全国より東へ向けて、並木埋込がスタートする。
- 昭和30年 4月 りんご並木埋込が正式に決定される。
- 昭和30年 6月15日 飯田東中学校として10日は埋込の日のとし、埋込の日の行事を開催。
- 昭和45年 4月14日 飯田東中学校として10日は埋込の日のとし、「市街を歩く人々」として埋込。
- 昭和45年 10月 飯田東中学校のシンボルには、埋込の日の行事を開催する。並木埋込の日の行事を開催。
- 昭和48年 8月 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 昭和48年 8月 23日 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 昭和48年 8月14日 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 昭和48年 4月24日 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 昭和48年 5月15日 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 昭和48年 6月 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 昭和49年 11月 7日 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 昭和49年 11月12日 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 昭和53年 9月19日 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 昭和54年 8月 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 昭和59年 4月11日 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 昭和59年 5月22日 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 昭和61年 9月 4日 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 平成 2年 3月31日 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 平成 3年 3月 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 平成 4年 5月21日 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 平成 4年8月8日 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 平成 4年10月 6日 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 平成 4年 12月22日 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 平成 5年 2月 4日 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 平成 5年 3月31日 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 平成 5年10月 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 平成 6年 1月 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 平成 6年11月18日 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 平成 7年 1月 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 平成 7年 4月 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 平成 8年 7月 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 平成11年 3月 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 平成12年 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。
- 平成14年 6月 飯田東中学校が、埋込の日の行事を開催する。埋込の日の行事を開催。



長野県飯田市大久保町2534番地 TEL.0265-28-4511

飯田市 飯田市立飯田東中学校

「里」の「木」

検索

http://www.city.inada.nagano.jp/namiki/home.html

りんご並木の歴史

芽生え

昭和二十二年の飯田市の大火は市街地の四分の二を焼き尽くす甚大な被害をもたらした。焦土と化した街の復興に向けて市は五ノ上川沿いの防火道路建設に着手する。現在のりんご並木の原形である。



当時、飯田東中学校の校長であった松島八郎氏はある日の朝会へ生徒たちを礼帽で目にした街の光景を語った。街路樹が繁る広い道路と美しい街並みにふれ、話はずいぶんある。りんご並木にも及んだ。

赤いりんごの葉が輝く並木道。そこを歩き交り人々校長の言葉を受け始め、生徒たちはその光景を心に描いた。それはやがて「自分たちの手で美しい街をつくらう」という、大きな夢にまでなってきた。

誕生

生徒たちの思いを聞き感動した松島校長は、さぞ多く職員に相談した。反対する者はなかなか。しかし学友会ではできることではない。学友会会長とともに市長、助役のところに出向き意見を述べた。

「りんご並木を植えた並木道をくりたい。木の道は学友会で責任をもちます。当初、賛成する声も強かった。『街の真ん中にりんごの木を植えれば、溢れるに決まっている。笑う者もいた。しかし、赤く実りたところを見れば、誰も手を付けない。そういう街をつくりたい。この生徒たちの熱意に、市も全面的に協力することになった。』

昭和二十八年九月の日曜日、東中学校全校生徒千五百名の手で、並木を植える大規模作業が行われた。そして十月八日には、四十本の苗木が生徒たちの手で植えられた。美しい街をつくる夢の第一歩を踏み出したのである。

このときの感動を松島校長は次のように記している。「『町の人は、これは美しい風景に見とれて、夢と美しいものは子供たちが持っている。町の方々は、またそこを通る村の人々も美しくなるのだ。』私たちは長い間の夢を思いおぼした。これの完成に力を尽くそう。』と、これに力を注ぎ、これを生かして、美しい街であり、永遠の思い出となるのである。』

試練

松島校長の願ひに必要となるように、昭和二十九年、東中学校にりんご並木の管理を行う緑化部が誕生する。こうして始まった生徒たち

によるりとる木の手入れ、管理は現在まで続いている。

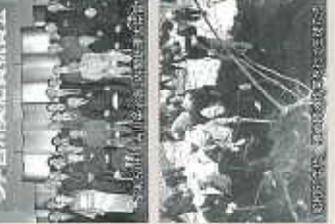
しかし、りんご並木の歴史には幾多の試練も刻み込まれてきた。当初植えた四十本の苗木は、翌年十九本が枯れてしまおうという憂き目に遭う。初めて実を結ぶという、心も心も、目によつて溢れたいという思い、試練もしたが、昭和四十年代にはモーターゼンシヨンの普及を受け、りんご並木を駐車場にする計画が浮上した。五十年代には並木の老木化問題に直面し、生徒たちは自分たちが手を懸けた並木の保護ももっている。

木々は時とともに変わっても、並木に寄せた思いは変わることなく、児童から後輩へと受け継がれてきた。街も住む人の心も美しくありたいとする、りとる並木に託された願いは、人々の共感を呼び、今もなお激励の力が寄せられた。これが試練を乗り越える原動力になってきた。



夢実現

昭和五十九年、りとる並木の活動が盛ん化され、「吉川英治文化賞」と「内閣府文化賞」という大きな賞を受賞した。前者は後



吉川英治文化賞授賞式

れた教育成果への功績、後者は緑化の推進に尽くした功績に授けられた賞状であった。

りんご並木の活動は多岐にわたる。全国へ発信している。昭和四十九年、松島校長がその美しい街並みを生徒たちに語った。礼帽にりとる並木が生まれた。静岡縣浜松市のフルコースには、飯田のりんご並木が再現されている。これは東海間交流へと発展し、人と人をつなぐ契機にもなっている。

平成三年、飯田東中学校をはじめとする関係団体が集まり、「りんご並木フェスティバル」を開催した。ここで集められたアツクをもち、十二年には並木全体が公園のようになり、改良整備されている。

誕生から半世紀以上を経たりとる並木は、飯田市民の心を映す象徴として、豊かに美しく成長発展してきた。街を貫く木の道は、美しい街を追求する人々の、心に通う道でもある。あなごう。



【ひと並木最初の木】

五十年木 （ひと並木の先駆け）

「国元」親玉の五十年木は昭和十八年十月にりんと並木が完成した当時の木です。以来、その精神と活動は後世に受け継がれ、多くの方たちの励ましや協力によって豊かな実を結んできました。

八七年にアメリカから移入された剛健で昭和年代から三十年代まで日本のりんこの主力品種として栽培されてきました。五十年木は環境の変化や病害虫で衰弱してしまいましたが、風害に耐えりんと並木の歴史を刻む貴重な木とごいます。



【ひと並木の口門の三連蔵】

りんこ並木の三連蔵 （ひと並木の入り口）

天保十三年建立とされるこの三連蔵は昭和二十一年、飯田市の大火に面受け野原になつた土地に復興された。まろく口の扉は開くたびに、

三三三とトクノ入とが響き、かき入る音は、あまのこゝろの響きと、街中のまろくろの響きと、響きあひあひと、

平成十三年にりんこ並木が新たに整備される同時に、もまろくろの活動の拠点として整備されました。広場では



【生涯たちの活躍を顕彰した】

夢と希望の像 （ひと並木の先駆け）

昭和五十二年、飯田ライオンクラブ十五周年、飯田市長、郷土ライオンクラブ、ライオン合同式典に際し、記念事業の一環として、りんこ並木を育てる飯田東中学校生徒の員活動多額寄付し、樹木は植立、発動されました。飯田市長の御挨拶

食品販売式に、この制作された石には、はみまはれている「夢と希望」の理想は、当時の文部大臣海部俊熊氏の書です。



【戦後の復興】

裏界線 （ひと並木の先駆け）

戦後復興として、さかれました。裏界線は、戦後復興として、さかれました。裏界線は、戦後復興として、さかれました。

戦後復興として、さかれました。裏界線は、戦後復興として、さかれました。裏界線は、戦後復興として、さかれました。

戦後復興として、さかれました。裏界線は、戦後復興として、さかれました。裏界線は、戦後復興として、さかれました。

戦後復興として、さかれました。裏界線は、戦後復興として、さかれました。裏界線は、戦後復興として、さかれました。

【生涯たちの夢と希望の碑】

りんこ並木の碑 （ひと並木の先駆け）

昭和四十六年八月、加久

じめて美しいりんこの実を結



【ふる里民話に響きと響かれた詩人】

日夏歌之介の碑 （ひと並木の先駆け）

日夏歌之介は明治の詩人、文学者、翻訳家として多彩な文藝活動をこなし、日夏歌之介の長男として明治二十三年に生まれ、飯田市の名譽市民に選ばれています。



又、学術的な研究は早くから才能を開花していましたが、大正後の十七歳の時に脳神経症を患い、中学を退学後、早稲田大学に入学し、大正三十四年まで在学し、二十一年に退学後、雑誌を編集し、その後も詩集を幾冊も出版し、詩人として知られるようになります。

明治二十一年に帰郷し、愛知縣立女子師範学校を卒業し、八十二歳でこの世を去ります。りんこ並木の石碑には、知事から授けられた日夏歌之介の詩集に由来するものとされています。

りんこ並木は、ふる里民話に響きと響かれた詩人の詩集に由来するものとされています。

【昭和十三年の先駆け】

岸田國士の碑 （ひと並木の先駆け）

戦時中、飯田に疎開していた作家岸田國士は「飯田の町に響く」の詩で、飯田の風土人情を余すところなく表現しています。

昭和十三年、飯田市民から寄付が寄せられ、飯田の町に響くという詩集の題にもあやうく、飯田の風土人情を余すところなく表現した詩集に由来するものとされています。

昭和十三年、飯田市民から寄付が寄せられ、飯田の町に響くという詩集の題にもあやうく、飯田の風土人情を余すところなく表現した詩集に由来するものとされています。



【昭和六十三年の先駆け】

日本の道百選 （ひと並木の先駆け）

昭和六十三年「日本の道百選」を記念して、日本の特色ある優れた道路を選定、表彰するようになり、道路の整備と交通安全に対する国民の関心と道路愛護の精神を高めることを目的に「日本の道百選」が制定されました。

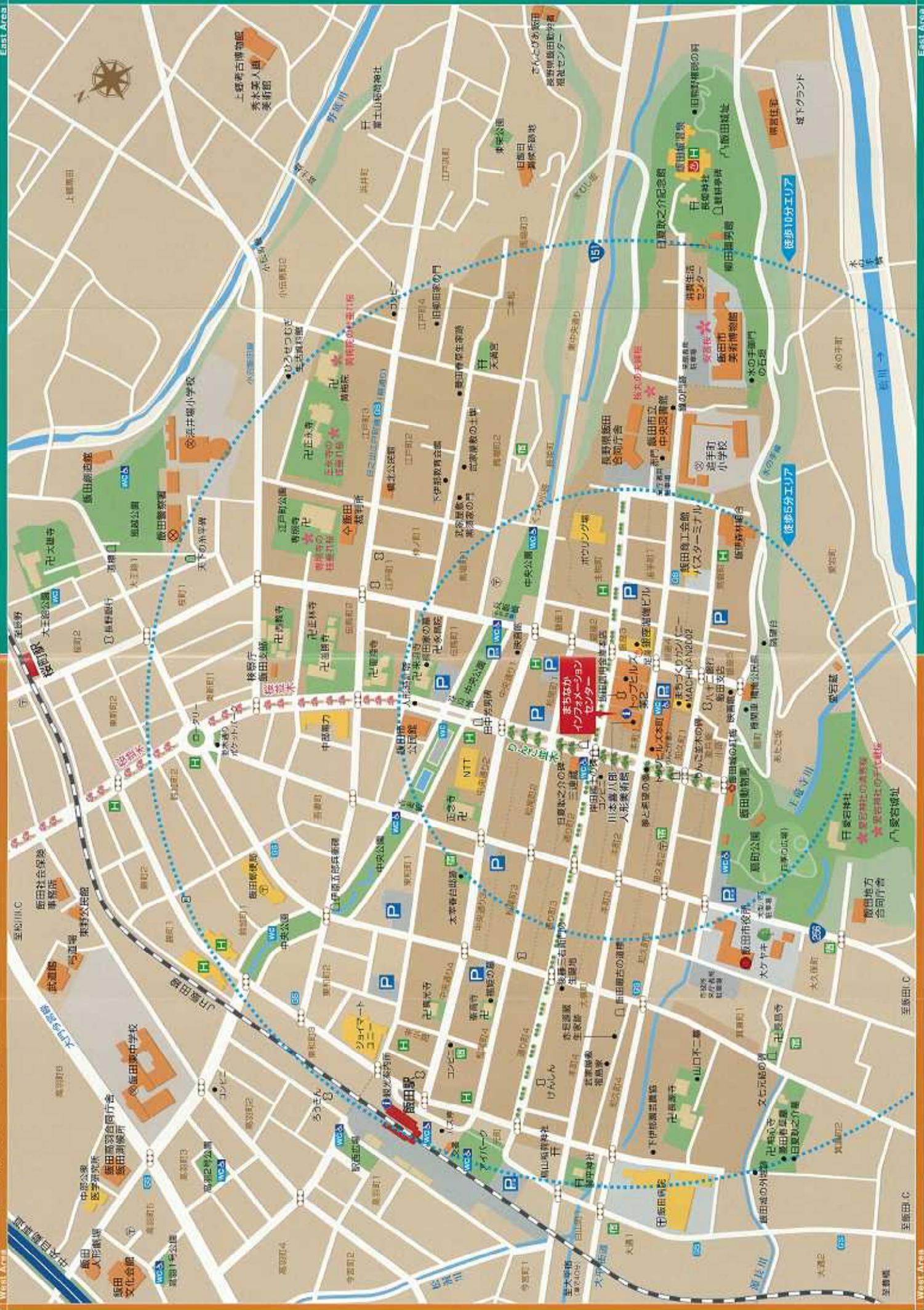
昭和六十三年「日本の道百選」を記念して、日本の特色ある優れた道路を選定、表彰するようになり、道路の整備と交通安全に対する国民の関心と道路愛護の精神を高めることを目的に「日本の道百選」が制定されました。

昭和六十三年「日本の道百選」を記念して、日本の特色ある優れた道路を選定、表彰するようになり、道路の整備と交通安全に対する国民の関心と道路愛護の精神を高めることを目的に「日本の道百選」が制定されました。

昭和六十三年「日本の道百選」を記念して、日本の特色ある優れた道路を選定、表彰するようになり、道路の整備と交通安全に対する国民の関心と道路愛護の精神を高めることを目的に「日本の道百選」が制定されました。







### ① 老朽化した木柵を改修 寺のまちがイメージアップ

※メイン通り、森田川沿いのお寺のブロック塀を水筒に改修するだけの計画であったが、新しい水筒の設置に伴い、思い切って老朽化した木柵も刷新改修した。

※その結果、思いきったイメージアップが図られ、寺のまちのメイン通りとしてイメージアップが図られ、行きかう人々の評判もよい。



【改修前】



【改修後】

### ② ブロック塀を木柵に改修

※寺まちのメイン通り、ブロック塀は景観的にも防火上の観点からも改修が必要。

※塀の外からは中の様子が見えなかったが、壁を低くし圧迫感を取り払い、屋内が見えるようにした。寺まちの景観美や開放感もでてきた。

※塀に隣接する交通標識やガードレールも改修した。



『辻と小径のまちづくり事業』  
寺のまち地区まちづくり委員会  
門前小路・鎌倉小径



【改修前】



【改修後】

### ③ 消防屯所・火の見やぐらまで化粧直し

※小径の正面に屯所があったために、色彩や様子など化粧直し。市のデザイン委員さんの協力により一着。

※ついでに隣にあった水の見やぐらも地上に近い部分を塗装して、めだたないように配意した。

※消防署や消防団の協力を得ました。



【改修前】



【改修後】

### ④ 道路・交通標識・電柱も景観上、重要な構成要素

※電柱の地中付近は思惑ではあるが、阿吽的立場から美しい景観上にもお役目が必要か？何か工夫はできる。新しい道端では交通の支障となる。電柱の帯根も気になる。※交通標識は安全上の観点からコンバクトに日立つよう配慮。※ガードレールも見えた日も大事だが強面で耐久性にも配慮。※道路のカラー舗装または一部が景観上するのいらいのかも、



【改修前】



【改修後】

### ⑤ 傷んだ柵やブロック塀も一新

※柵のどこどころが虫食いの状態がかなり進んでいる。部分的な補修も試みが見え目がよくない。壁をはがすという事で費用もかかる。

※修葺の結果、全面改修とした。

※面取りに面した部分に個人の墓のブロック塀があり、景観上よくないので、脇方を替えて柵壁に改修した。

### ⑥ 暗い小路が明るくくなりました

※石垣とブロック塀に囲まれた通りは通学路としても指定されているが、景観的に暗い感じの道路であった。安全性の観点からも改修が必要。

※ブロック塀を低くして、木柵に改修。広く車通しができるよう配置した。景観上も改修前より、ずっとよくなった。安全性も向上した。



【改修前】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】

### ⑦ 通りに面した民家の協力を得ました

茶平のまちの通りに隣りて民家の皆さんの事業場を得ました。茶平のまちの通りには、朝や夕方の色は気にならない生活に影響のないのが当たり前の状態を維持して事業に参加していただくことは難しいのが現状です。茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。



【改修前】 茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。



【改修後】 茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。

### ⑧ ブロック塀を景観を配慮した振幅に

茶平のまちの通りには、朝や夕方の色は気にならない生活に影響のないのが当たり前の状態を維持して事業に参加していただくことは難しいのが現状です。茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。



【ブロック塀改修前】 茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。



【ブロック塀改修後】 茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。



【ブロック塀改修前】 茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。



【改修後】 茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。

### ⑨ 川のせせらぎ・公園は安全にシニアに

茶平のまちの通りには、朝や夕方の色は気にならない生活に影響のないのが当たり前の状態を維持して事業に参加していただくことは難しいのが現状です。茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。



【改修前】 茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。



【改修後】 茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。



【改修後】 茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。



【改修後】 茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。



【改修前】 茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。

### 調訪寺のまち、完成

茶平のまちの通りには、朝や夕方の色は気にならない生活に影響のないのが当たり前の状態を維持して事業に参加していただくことは難しいのが現状です。茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。

### ⑩ ゴミステーションも景観に

茶平のまちの通りには、朝や夕方の色は気にならない生活に影響のないのが当たり前の状態を維持して事業に参加していただくことは難しいのが現状です。茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。



【改修前】 茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。



【改修後】 茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。



【改修前】 茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。



【改修後】 茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。



【改修後】 茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。



【改修後】 茶平のまちのまちづくり委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。



〇「仏つくて喰入れず」地域の資源を活用してこそ

まちが息づく・人が結びつく・文化が発信できる

- ※せっかく整備された景観や地域の自然的・歴史的資源を活用して、まちづくりのしかけを行う
- ※地域の自然的資源—小川やせせらぎ、この地域に特に多い桜の木・けや木・百日紅や紅葉・松等の樹木 野鳥小鳥のさえずり
- ※地域の歴史的資源—寺院の建造物・石仏や石灯籠・指定文化財・歌碑等 歴史上の人物や遺品・墓碑等
- ※景観を整備することにより自然的資源や歴史的資源が結びつく、連続性を保つ
- ※桜の木を活用して地域を元気づける
- 桜情報の発行 桜のライトアップ 夜桜と音楽の集い 桜と名酒を楽しむ会 お花見会等イベントの開催
- ※地域の歴史を学ぶ
- 歴史学習会(寺のまち周辺の歴史学習会の開催) 寺のまちをめぐる文化財等の見学会
- ※地元元の公民館と連携した演奏会等の開催
- ※各種団体と連携したイベントの開催



長野日報



悲運の武将勝頼に焦点

法光寺で「小口」語り部に... 法光寺で「小口」語り部に... 法光寺で「小口」語り部に...

法光寺で「小口」語り部に... 法光寺で「小口」語り部に... 法光寺で「小口」語り部に...



郷土の歴史を探索

岡村の「学ぶ会」 寺院や史跡めぐり

郷土の歴史を学ぶ会は十四日、地域の歴史や寺院や史跡を探索する「学ぶ会」を開催した。岡村の「学ぶ会」は、岡村の歴史や寺院や史跡を探索する「学ぶ会」を開催した。岡村の「学ぶ会」は、岡村の歴史や寺院や史跡を探索する「学ぶ会」を開催した。

マリンバ演奏会のお知らせ

寺町小路コンサート「マリンバの夕べ」
日時 平成19年6月23日(上) 午後7時30分より
場所 正観寺 庫裏
演奏者 菊池はるか・かなえ姉妹
開催地域は「寺町小路」として景観が整えられつつあります。夕暮れ時の情緒ある小路を歩きながら、会場へお運びください。

夜桜と音楽の競演



枝垂れ桜満開

諏訪市民新聞 2008・7・28
ゆかりの地で思い巡らせ
俳人・河合曾良を訪ねて

「街道をゆく」に市民40人
俳人・河合曾良を訪ねて
「街道をゆく」に市民40人



寺のまち地区航空写真

『寺のまちから情報を発信』
～歴史・風土・自然・人等の地域資源の活用によるまちづくり～
(まちづくりの地産地消からのスタート)

貞松院 樹齢24日 400年
費用は一人三千円、申し込みは5月10日から18日(金)まで
お問い合わせ先(松尾商店) 電話52・0465へ

諏訪市民新聞 2008. 4. 10
「諏訪サブリ」受けきようから
「諏訪サブリ」受けきようから
「諏訪サブリ」受けきようから

桜めで、日本酒に香鼓





## 新潟の町 小路めぐり

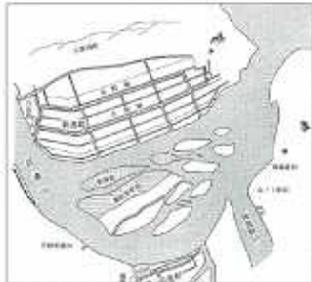
新潟市中央区本町通沿線

この町並みの初めは、江戸時代中期、新潟市中央区本町通沿線に、新潟藩の藩政による町並みが形成されてきた。その後、明治時代に入ると、西洋建築が導入され、町並みは大きく変化した。しかし、江戸時代から明治時代にかけて形成された、この町並みの魅力は、今もなお残っている。この町並みの魅力を、この冊子で紹介する。

## 新潟の町に息づく小路 歴史と、路地的な佇まいの魅力。

### ●新潟町の町並み

江戸時代のはじめ、信濃川左岸の新潟町は今より海岸寄り(現在の寄居町、旭町、大畑周辺)に位置していました(古新潟町)。しかし阿賀野川と信濃川が合流して海が遠くなり使えなくなったため、川に近い場所へ町を移転。明暦元年(1655)年にはその工事がほぼ完了しました。このときできたのが現在の新潟町です。当初は上(かみ)が白山神社境内地、下(しも)が酒造町(古町通13番町)まで、幅は現在の上大川通から西堀までの間でした。



寛政12(1699)年4月の街道新設立合図(部分)  
当時の新潟町(新潟町)と上堀川沿いの町並み

### ●「堀」と「通り」と「小路」

町の移転以降、川と海から運ばれてきた貨物を運搬・取引するため、信濃川の流れに沿って南北方向に寺町堀(西堀)・片原堀(東堀)という2本の「堀」と、その間に「通り」が敷けられました。そして「堀」と「通り」に直交する東西方向には5本の「横堀」と多くの「小路」が敷けられました。

その後堀は埋め立てられ、昭和9年までにすべて道路に変わってしまいましたが、町並みや小路、堀の位置は当時のまま、昔から愛着を持って呼ばれてきた小路の名前もいまも伝えられています。



堀米・若治邸の資料をもとにした新潟町の鳥瞰図(新潟市歴史博物館提供)  
堀米・若治邸は、当時の白山神社から東北に「堀」や「通り」が並び、東西方向に「小路」が、また堀と堀の間(堀間の西堀通)に寺町が位置しているのがわかります。

## 魅力的な小路をめぐって

新潟市は2007~08年にかけて、本町通沿いの小路に名物の白米とイラストを盛り込んだ「小路案内板」を設置しました。このリーフレットは、その案内板のイラストを使って各小路を紹介しながら、白山神社から日和山古神社までめぐって行く構成になっています。そしてそれは、白山神社から信濃川に降りたあたりで堀と通りを設けて形成された、明暦時代以降の町並みをたどる道筋でもあります。

時代の流れの中で大きく姿を変えた小路もあれば、行き交う人を包み込む路地としての表情を残している小路もあります。それぞれの小路の魅力を楽しみながら、いざ本町に降り立つ新潟の歴史を感じてください。



- 小路案内板の設置場所
- 歴史案内板の設置場所
- このマップで紹介している小路
- このマップで紹介していない小路
- おすまじの道のり(川)
- 享保10(1725)年頃の堀  
※昭和9年(1934)に埋め立てられた堀
- 案内板のイラストに描かれている風景も探してみてください





小島東内区・自立型と歩行型（設置場所が下地区事務所）



白山神社や本町、本町などに設置されている歴史案内板は、昔の風景と実際の場所を見比べると、解釈が異なることがあります。こちらがその違い（左：設置場所は下地区事務所）

### 白山神社と白山公園

白山神社とその境内地が今の場所に定まったのは、17世紀半ばといわれています。江戸時代、白山神社の境内には商人の蔵があり、白山廻（後の一番廻）から米や商品を運っていました。明治維新後、当時の新潟県令楠本正陸（1838-1902年）が日本最初の都市公園の一つとして白山公園を整備、日利山と並ぶ二大公園となります。



大船給揚（大船給揚）



新渡戸洋行

すがしそのひとつが神社境内にある「大船給揚」です。幕末期の新潟を代表する商家、井上文蔵（1818-1863年）が年貢米を積み込む廻船の発着を助けたもので、新潟県指定有形民俗文化財になっています。そしてもうひとつが「方角石」。湖の水戸敷（水先案内）に使うものですが、ここでは意外なものに姿を変えています。写真を参考に、ちょっと探してみませんか？

公園に隣接する修政記念館は明治16（1883）年に新潟県会議事堂として建てられました。明治前期に建てられた議事堂では現存する唯一の建物で、国指定重要文化財です。館内では古い写真の展示などもあります。



新潟の町 小路めぐり  
（新潟市中央区本町通界隈編）

## 新潟の町 小路めぐり

新潟市中央区本町通界隈編

新潟町の主な小路の名前の由来と魅力



「この小路は1891年に、上野公園の築山が崩壊したとき、崩壊した土が溜まったところから、この小路が誕生したといわれています。この小路は、現在でも、昔の面影を残しています。」



小路内蔵～小路側面を包む小路に



「この小路は、昔の面影を残しています。この小路は、現在でも、昔の面影を残しています。」



「この小路は、昔の面影を残しています。この小路は、現在でも、昔の面影を残しています。」







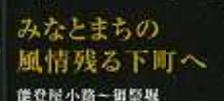
21 広小路(ひろこうじ)は小倉城という城の南側に作られた小路であった。広小路は明治の町を感して新築街と改められたが、戦後破壊になって埋立で再建された。小路になった。



この写真が一番大きく見られるのが、この広小路です。上の写真は2000年、下の2008年のもの。そのほとんどが埋立で再建されたのでした。



22 能登屋小路の土やこまじ(江戸時代)。本町通とこの小路の間に新築街の敷地があったので、新築街小路と呼ばれたと思われる。



みなとまちの風情残る下町へ  
能登屋小路-御祭堀



26 御祭堀(ごまいどり)御祭堀という堀の南側に作られた小路であった。古い地図には「小倉」と記されている。御祭堀は明治の町を改定して新築街と改められたが、戦後破壊になって埋立で再建された。小路になった。「御祭堀」「新築街」など記された地図もある。



24 風間小路(かまごまじ)江戸時代の中小路であるが、名のいれは不明。新築街でなく、本町と本町通で良い通っていた。本町と本町通の間には、新築街の敷地があった。明治の町を改定して、新築街小路と改められた。



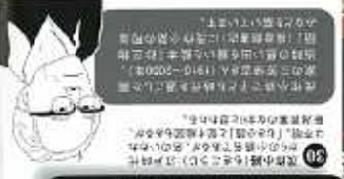
25 片桐小路(かたごまじ)江戸時代、本町通とこの小路の間に片桐北方家の敷地があったので、片桐小路と呼ばれたと思われる。



片桐小路と本町通が交差する所にあるのが「日本料理大橋」本館。この建物は、新築街の初代作りに片桐会館の下屋敷の後に建てられたもので、国の重要有形文化財なんです。ここから東へ歩くと本町通です。この本町通が「風の道」とも呼ばれてます。「新築街」も呼ばれています。「アツタ子屋敷」がありますのよ。



●昔の新築町は、地域ごとに職業が決まっています。風間小路が片桐小路、御祭堀のあたりは「魚(さかな)町」または「助買(すけこい)魚町」と呼ばれる地域で、現在の本町通11番地の高田には「大助買(おれすけ)」と呼ばれる魚問屋が建っていたといえます。当時新築町で魚の問屋が営めるのはここだけでした。片桐小路案内板のイラストに描かれているのは、以前高田さんだった名前の標本。「すけごまからつづくら」の名残でもあるのです。



「上まじ」は江戸時代の中小路であるが、名のいれは不明。新築街でなく、本町と本町通で良い通っていた。本町と本町通の間には、新築街の敷地があった。明治の町を改定して、新築街小路と改められた。



「上まじ」は江戸時代の中小路であるが、名のいれは不明。新築街でなく、本町と本町通で良い通っていた。本町と本町通の間には、新築街の敷地があった。明治の町を改定して、新築街小路と改められた。



23 新築街(しんせきまち)江戸時代、本町通とこの小路の間に新築街の敷地があったので、新築街小路と呼ばれたと思われる。



23 新築街(しんせきまち)江戸時代、本町通とこの小路の間に新築街の敷地があったので、新築街小路と呼ばれたと思われる。



23 新築街(しんせきまち)江戸時代、本町通とこの小路の間に新築街の敷地があったので、新築街小路と呼ばれたと思われる。



23 新築街(しんせきまち)江戸時代、本町通とこの小路の間に新築街の敷地があったので、新築街小路と呼ばれたと思われる。



【2008年10月4日長野市民新聞】

### 25、26日に全国路地サミット

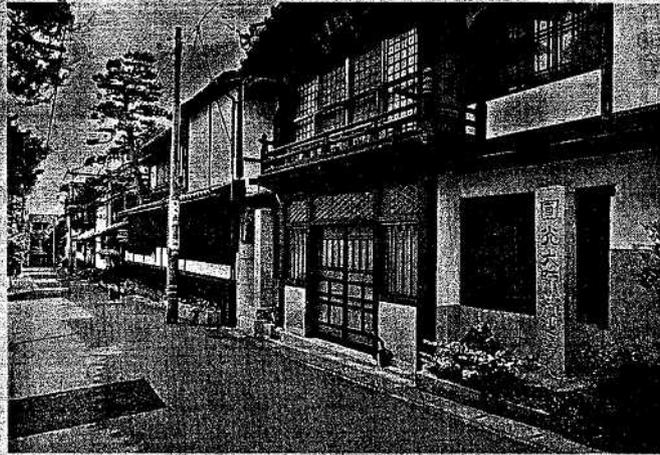
路地や小路を巡って町づくりを考える「全国路地サミット2008（IN長野）」が25、26の両日、善光寺かいいや松代町で開かれる。全国から地域の歴史・文化の発信や町づくりに興味のある人々の参加を募り、両地域の「まち歩き」やフォーラム、交流会を通じて情報交換する。

# 善光寺かいいや 松代巡り交流へ

「まち歩き」として午前10時～11時30分に、善光寺七小路と地蔵をテーマに2コースに分かれて門前町を巡る。参加費500円で、午前9時30分から善光寺大本願照殿入り口で受け付ける。

## 講演や事例発表も

参加者を募る



全国路地サミットが開かれる長野市内（法然小路）

を用意する。参加費3500円。

2日目は「松代まち歩き」（午前10時～正午）参加費500円。旧松代藩文武学校や旧武家屋敷などを見学する3コースを設定。参加者は午前10時に松代城跡入り口に集合する。午後6時から松代大本営家山地下壕（こつ）を歩くオプションコース（参加費300円）もある。

いずれも申し込みは13日までにSHINKAWA地域文化企画室内の実行事務局（ファクス26916166）ホームページ

http://www.avis-ne.jp/bunkanet/koji2008/。☎ 事務局（26916161）。

サミットは全国各地を会場に毎年開催しており、今年で6回目。長野市やNPO長野都市経営研究所などで実行委員会と、全光寺界隈（かいいや）

第2部は、午後1時～5時20分に照殿で「路地サミットフォーラム」を開催。元「長崎さるく博」プロデューサー茶谷幸治さんの

基調講演と、「路地のまち」で町づくりを進めている全国の都市の事例発表。善光寺周辺の松代町での「まち歩き」の事例発表、パネル

ディスカッションがある。参加費500円。第3部の交流会（午後5時30分～7時）は、照殿地下ホールでは、地酒や地元食材の料理

# 路地を生かした街に

25・26日の両日  
全国サミット

## 長野

路地を生かしたまちづくりを  
探る「全国路地サミット」が二十五、二十六日、長野市の善光寺周辺や同市松代町で開かれる。県内外のまちづくり団体、研究者らによる事例発表やパネル討論のほか、地元団体が案内する「まち歩き」を計画。長野市内のNPOや市民グループなどでつくる実行委員会は、一般の参加者を募集している。

全国路地のまち連絡協議会（東京都）が二〇〇三年に東

京都北区で始め、六回目。県内では〇六年に諏訪市で開いた。今回は、街づくりや文化活動を支援するISHIKAWA地域文化企画室（長野市）代表の石川利江さんが「多くの人に長野市内の路地の素晴らしさを知ってもらいたい」と開催地に立候補した。

二十五日は善光寺大本願から宿坊が並び、地蔵がまつられている同寺周辺の小路を巡る。大本願で開くフォトラムでは、まち歩きをテーマにした「長崎さるく博」の茶谷幸

治・元プロデューサーの講演や大分県別府市や神戸市などの事例発表がある。二十六日は長野市松代町の松代城跡から、武家屋敷、町屋・寺町、路地裏探検など三コースに分かれて散策する。

石川さんは「サミットをきっかけに、街づくりや郷土研究で市内外の団体の連携を進めたい」と話している。

参加費は、各日のまち歩きとフォトラムがそれぞれ五百円。二十五日午後五時から大本願で開く交流会は三千五百円。申し込み・問い合わせは実行委事務局（☎026・269・6161）へ。

失いがちな生活文化、人情味……

# 見直そう!! 小路から

路地を見直し、より良いまちづくりに生かそうという「全国路地サミット2008 in 長野」が25、26日、長野市で初めて開かれる。善光寺周辺と長野市松代の路地を散策する「まち歩き」と、講演などのフォーラムを通じて、現代の都市が失いかけている生活文化や人情味を再発見する「旅」となりそうだ。

【大島英吉】

25日は、善光寺周辺など、江戸時代に城下の小路がテーマ。普段町として栄えた歴史を、は表参道に目が行きがちだが、脇道や路地裏などを散策し、善光寺周辺の魅力を探る。上堀通りなど周辺の7小路を歩くコースと、地藏を中心に門前町を巡る2コースがある。

26日は、長野市松代で文武学校や武家屋敷

## 長野で25、26日 全国路地サミット



サミットで散策する善光寺周辺—実行委提供

### 善光寺・松代周辺を散策

気漂う路地裏探訪をうり組みが発表される。まくアレンジした大分路地サミットは、03年に東京・十条で始まり

「これまで東京・神楽坂、静岡・新居町などで開催し、県内では06年の諏訪市に続き2回目。」

実行委事務局長の石川利江さんは「路地を歩く」と地域住民の暮らしや文化を知ることができると話す。善光寺だけでなく、路地の魅力を

見つけてほしい」と語り、多くの参加を呼び掛けている。

参加費は、まち歩き各500円▽25日のフォーラム500円。各コース約1時間半〜2時間で、当日選択。問い合わせは同実行委事務局026・269・6161まで。



たため、同期間を返還対象にした。  
 正垣社長は「関係者、お客さまに多大な迷惑をかけ、すべてのことが後手になったことをおわび申し上げます」と謝罪した。問い合わせはサイゼリヤお客様相談室☎0120・209・629。

みずぎ



○：長野市横沢町のフリーライター清水隆史

さん(38)が市内の風景をとらえた写真展「街並み日記」を同市南石堂町のギャラリー「your style」で開いている。写真、五年ほどかけて撮りためた六十九点が並ぶ。

○：清水さんも実行委員を務める「全国路地サミット」が二十五、二十六日に善光寺周辺で開かれるのに合わせた企画。雪が降る中、古びた家の前を歩く女性や、車のテールランプが幾筋も重なる長野駅前の夜景などが印象的だ。

○：清水さんは「街の日常」にこだわって撮影したといい、「長野の街並みも捨てたものじゃないです」。十一月三日まで。入場無料。

## 路地サミット開幕

善光寺散策 まちづくり発表も

路地を楽しんで歩きながら、まちづくりや地域文化の発信について考える「全国路地サミット2008 IN 長野」(同実行委員会主催)が二十五日、長野市善光寺周辺などで



ガイドの説明を聞きながら、宿坊が並ぶ路地を歩く参加者ら。長野市内で

始まった。二十六日まで。一年に一度開かれ、これまで六回目。全国各地から百五十人が集まった。午前中は、善光寺周辺の路地を散策。地元の郷土史を研究する市民グループなどがガイドを務め、善光寺を取り囲む「七小路」や、地蔵がある路地を歩いたりした。

午後には開かれたフォーラムでは、地域の歴史や文化を生かしたまちづくりについて発表

したり、路地を生かしたまち歩きについて話すなど、熱心に情報交換した。

初めて参加したという長野市杏花台の無職小川袈裟次さん(66)は「普段は車で走ってしまつとも、歴史や

伝説に関係があり、奥が深く面白かった」と話した。

二十六日は午前十時から、同市の松代城跡入り口に集合し、まち歩きを行う。当日参加できるが有料。問い合わせは事務局☎電02

6(269)6161へ。(柚木まり)

街中の路地を観光資源として生かす試みについて考える「全国路地サミット」が25日、長野市で2日間の日程で始まった。市内のまちづくり団体などでつくる実行委と、全国路地のまち

連絡協議会(東京)が主催。善光寺周辺を歩く催しや、まちづくりをテーマに意見交換するフォーラムがあり、県内外の約200人が路地の魅力をあらためて見つめ直した。

# 路地の魅力見直そう



路地の良さを観光に生かすことの意見が相次いだパネル討議。善光寺大本願

長野

## 全国サミットが開幕

### 飯田の散策事例も紹介

フォーラムは、善光寺大本願で同日午後に行われ、初めに長崎市内の街歩きイベント「長崎さるく博」を手がけた茶谷幸治さん(62)＝兵庫県＝が講演。路地歩きはその土地の暮らしや歴史文化を知る機会と強調し、地元の人たちが観光案内する手法は「これからのまちづくりの本流になる」と述べた。

事例発表もあり、飯田市で早朝に街路を散策する「モーニング・ウォーク」に関して、代表の牧野忠彦さん(74)が「名所旧跡を学ぶ機会につながっている」とアピールした。

昔ながらの路地を生かしたまちづくりについて静岡県や大分県、東京都のNPO代表や研究者らも取り組みを紹介。参加者も交えたパネルディスカッションでは、観光のあり方をめぐって「市民の力で街の良さを発信したい」といった意見が出た。

サミットは二〇〇三年から毎年開いており、県内は一昨年の諏訪市に続き二回目。二十六日は午前十時から長野市松代町の史跡を散策する。

# 街の魅力見直そう

## 長野で「路地サミット」

古い街並みが残る長野市の善光寺周辺で25日、「全国路地サミット」が開かれ、全国から集まった約200人が地図やカメラを手に路地を探索し、街づくりについて意見を交わした。

同サミットは今回が6回目、県内では2006年の諏訪市に続き2回目。長野市や、市民団体「歴史の町長野を紡ぐ会」、NPO法人「長野都市経営研究所」など計10団体で作る長野実行委員会が招致した。

この日は2組に分かれて善光寺周辺の宿坊や寺社仏閣、善光寺七小路などを散策。

その後、善光寺境内で行われたフォーラムでは、市川浩一郎実行委員長が、「街が持つ歴史を掘り起こし、足元の資源や財産を街づくりに生かすことが重要。このサミットをきっかけに地域を見直してほしい」とあいさつ。長野市や飯田市、

神戸市、神楽坂（東京都新宿区）など全国7地区の代表が街づくりの事例を報告した。  
京都市から参加した京都大大学院生（都市社会学専攻）

飯野夏美さん（24）は「善光寺周辺には人がたくさん集まっていて、いいところだと感じました」と話した。

26日も午前10時から正午まで長野市松代町で散策が行われる。当日参加もでき、参加費500円。問い合わせは実行委員会（☎026・269・6161）へ。

# 路地観光の可能性探る 市内で サミット

路地を生かしたまちづくりを考える「全国路地サミット2008ーIN長野」が25、26の両日、市内で開催された。全国各地からまちづくりにかかわる約200人が参加。善光寺かいわいと松代町のまち歩き、フォーラムを通じて路地観光の可能性を探った。

初日に善光寺大本願で開いたフォーラムでは、路地を生かしたまちづくりを進める静岡県新居町や大分県別府市、新宿区神楽坂、飯田市、諏訪市、神戸市の6都市の代表者が事例発表。

長野郷土史研究会青年部長の小林竜太郎さんが、善光寺門前で実施している七福神巡りや大林宣彦監督の映画「転校生」のロケ地巡りなどを紹介。NPO法人「夢空間松代のまちと心を育てる会」の丸山日出夫さんが、松代町内の散策コース開発や古い建物の登録文化財指定を目指す活動を報告した。

サミットは「全国路地のまち連絡協議会」が全国各地で毎年開いており、6回目。今年

は長野市や都市経営研究所などでつくる実行委員会と同協議会が主催した。実行委事務局の石川利江さんは「路地は歴史と暮らしが感じられ、観光資源になり得る場所。長野の路地の魅力を全国の人に知ってもらうとともに、地元の人にも意識してほしい」と話していた。

(11月4日付でサミットを特集します)



長野市内からは「歴史の町長野を紡ぐ会」代表の小林玲子さんと

善光寺周辺をまち歩きする参加者

サミットは「全国路地のまち連絡協議会」が全国各地で毎年開いており、6回目。今年

力士「重畳」が持ち上げた巨岩がある矢島稲荷(武井神社境内)



生活感が溢れる細い路地を歩く

# 路地を生か まちづくり

路地を生かしたまちづくりを考  
える「全国路地サミット2008  
IN長野」が10月25、26日、市内  
で開催された。全国各地からまちづ  
くりにかかわる約200人が集  
い、善光寺かいわいと松代町でそ  
れぞれまち歩きを体験。善光寺大  
本願で行った「アイラム」併せて  
「路地観光」の可能性を探った。  
パネルディスカッションや基調講  
演の要旨と、まち歩きの様子を紹  
介する。

(酒井まゆみ、山崎千鶴記者)

市内で全国サミット

曾我兄弟を中つた虎  
御前ゆかりの石「下  
前」があることから  
名が付いた虎小路



善光寺かいわい



## まち歩き楽しむ



木々の緑と武家屋敷に挟まれた真田公園内の路地



中央通り沿いの繪軒神社  
には左甚五郎が彫った竜  
の彫刻が残る



国重要文化財「旧橋田家住宅」前の通り



真田を境に境内と連なる視  
(ほお谷)神社前の鳥居小路

松代



# した

NAGANO 探検隊

**マナー「路地を活かす」** かし  
たまち歩き「新しい観光資源とし  
ての路地・小路」

**▽パネリスト**

茶谷幸治さん(フリープロデュー  
サー) 元長野さくら博プロデュー  
サー)

姫野由香さん(大分大学工学部福  
社環境工学科 建築コース助教)

坂本二郎さん(東京 神楽坂のN  
PO「粋なまち」のクリエイティブ  
ディレクター)

小林玲子さん(善光寺で歴史案内  
する歴史の町長野を歩く会代表)

香山薫美さん(松代町のまちづく  
りに取り組むNPO法人夢空高松  
代のまちと心を育てる会事務局  
長)

**▽コーディネーター**

今井晴彦さん(全国路地のまち通  
絡協議会世話人)

**▽コーディネーター**

石川利江さん(ISHIKAWA  
地域文化企画室代表)

日本でのまち歩き(同16)年には4  
万人が集まれば活かしの  
博覧会「長崎さくら博」は3万人と、13.5万  
ないかと否定された。  
博覧会を再開させた人も多かった。その  
「さくら博」は長崎県で  
「さくら博」は長崎県で  
のまち歩きは、地元の人々のまち歩き、長  
崎が「このままでは長崎を知ら  
ずはつづける」と思っ  
てもらえ  
たらいい。  
長崎市は、長崎さくら博  
が来ても、  
観客があつた90(平成)年、そのために、  
2007年に28万人が、案内しようという  
観客数が、長崎、別な発想だ。しかし、  
観光のプロには、これ、うんちくを傾けてま  
す。



「まち歩きが観光を変える」長崎さくら博を体験した茶谷幸治さんが基調講演

遊びする「まち歩き」の  
「まち歩き」は、4月1  
から10月20日まで、毎  
日、1万人から2万人  
が参加した。観光客の  
変化は、「さくら博」で死  
んだ。  
「まち歩き」は、4月1  
から10月20日まで、毎  
日、1万人から2万人  
が参加した。観光客の  
変化は、「さくら博」で死  
んだ。  
「まち歩き」は、4月1  
から10月20日まで、毎  
日、1万人から2万人  
が参加した。観光客の  
変化は、「さくら博」で死  
んだ。

## 素晴らしいさを伝える

**パネルディスカッション要旨**

「サミットの感想は、所は、住んでいる人の、  
茶谷 地方は、生活のペースや心算を、  
ものじやないと思っ、感じ空間、さくら博、  
た、東京、大阪はもう、たじろで、映画の、  
面白くない、これまで、ロー地になった、  
長野みたいな豊かな町、ブランドや博覧会、  
地区でまち歩きが、

**粋が感じられ魅力的** 姫野さん  
**テレビドラマを撮影** 坂本さん  
**良さを教えられ元気に** 香山さん  
**市民の伝播力すごい** 茶谷さん  
**一人一人が情報発信** 小林さん  
**連携すれば観光確立** 今井さん



路地観光について意見を交わすパネリスト

「まち歩き」は、4月1  
から10月20日まで、毎  
日、1万人から2万人  
が参加した。観光客の  
変化は、「さくら博」で死  
んだ。  
「まち歩き」は、4月1  
から10月20日まで、毎  
日、1万人から2万人  
が参加した。観光客の  
変化は、「さくら博」で死  
んだ。  
「まち歩き」は、4月1  
から10月20日まで、毎  
日、1万人から2万人  
が参加した。観光客の  
変化は、「さくら博」で死  
んだ。

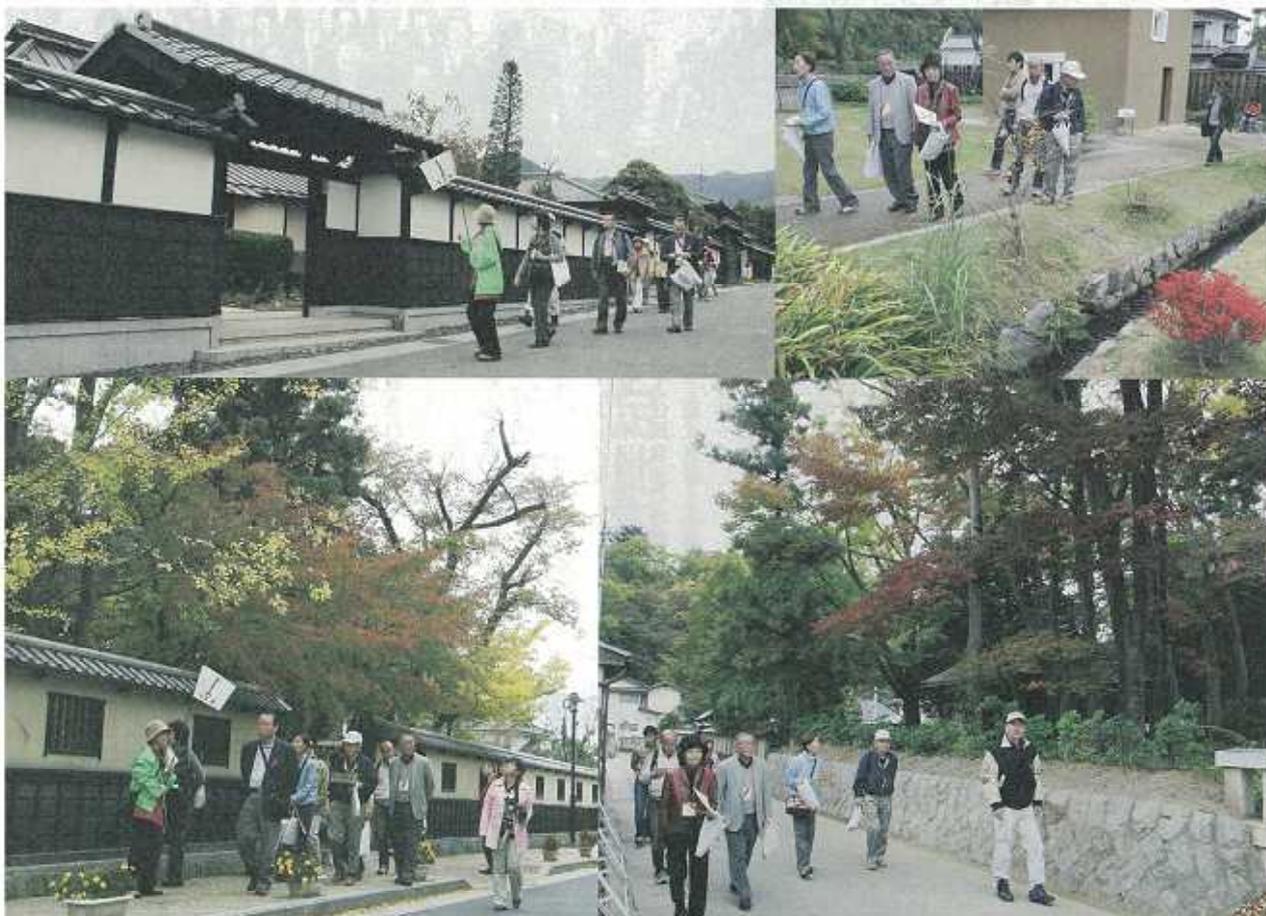
# 広報 **ながの**

NAGANO

H20年(2008年)

**11.15**

No.1450



## も く じ

- 平成20年度 長野市表彰式 ..... 2・3
- 財政指標の公表 ..... 3
- ごみ焼却施設建設事業の環境影響評価 ..... 4
- 事業所の緑化推進 ..... 5
- 安全なふく料理を食べましょう ..... 6
- フォトニュースNAGANO ..... 7
- 12月の無料市民相談 ..... 8・9
- 身近なことから環境活動! ..... 9
- 12月の健診日程 ..... 10
- くらしのチャンネル ..... 11~18
- ちょっとそこまで～ウッチーが行く!～ ..... 19
- 「高原の冬」を楽しもう!～飯綱高原イヤー～ ..... 20

## 歴史と文化を巡る路地観光

### ～「全国路地サミット2008 IN 長野」開催

路地・小路を生かした観光・伝説・文化を巡るまち歩きの魅力を探ることを目的に、東京や大阪などで開催されてきた「全国路地サミット」。6回目の今年は、全国各地から200人を超える参加者が集まり、10月25日(土)・26日(日)、善光寺界隈および松代町内で開催されました。

このうち、26日(日)の「松代まち歩き」では、参加者が3コースに分かれて町内を散策。文武学校・武家屋敷など江戸時代の面影を今に伝える歴史の道(まち)を巡り、武家屋敷に残る泉水路を見学するなど、路地観光を満喫していました。

市政情報はホームページでもご覧になれます

<http://www.city.nagano.nagano.jp/>

土曜朝6時15分～再生紙を推奨しています

平成 21 年 4 月

全国路地サミット 2008 IN 長野報告書

全国路地のまち連絡協議会

〒105-0002 東京都港区愛宕 1-1-9 愛宕チャンピオンビル 4 F  
(NPO)日本都市計画家協会内

TEL .03-5401-3359 / FAX .03-5401-3389

<http://jsurp.net/roji/>

